

第83回日本公衆衛生学会総会

演題集

2024年10月29日(火)・10月30日(水)・10月31日(木)

札幌コンベンションセンター

学会総会事務局

・開催期間中（10月29日（火）・10月30日（水）・10月31日（木））

札幌コンベンションセンター

〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

TEL：011-817-1010（代表）

・上記期間以外

第83回日本公衆衛生学会 総会事務局

北海道大学大学院医学研究院社会医学分野公衆衛生学教室

第83回日本公衆衛生学会総会 運営事務局

株式会社イー・シー内

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F

TEL：011-299-5910 FAX：011-299-5911

E-mail：jsph83@ec-mice.com

目次

概 要	4
関連・付随行事	5
運営組織体制	6
参加される方へのお知らせ	8
会場への交通案内図.....	16
会場案内図.....	17
日程表.....	20
自由集会の日程.....	26
プログラム.....	28
一般演題一覧.....	54

※演題集は9月4日時点の情報です。

プログラムは余儀なく変更される場合がございます。

最新情報は第83回日本公衆衛生学会総会ホームページをご確認ください。

(<https://plaza.umin.ac.jp/jsph83>)

概 要

①開催日

2024年10月29日（火）

午前 総会、開会式、特別企画、学会長講演、ランチョンセミナー、
企業・一般・書籍展示

午後 特別講演、教育講演、メインシンポジウム、シンポジウム
地方衛生研究所研修フォーラム、スポンサードセッション
国際参加賞受賞講演、指導医講習会、サイエンスカフェ、
自由集会、一般演題（口頭・示説）、企業・一般・書籍展示

2024年10月30日（水）

午前 モーニングセミナー、特別企画、メインシンポジウム、シンポジウム
ランチョンセミナー、公衆衛生モニタリング・レポート拡大委員会、
優秀演題賞選考会、一般演題（口頭・示説）、企業・一般・書籍展示

午後 教育講演、特別講演、シンポジウム、自由集会、意見交換会、
一般演題（口頭・示説）、企業・一般・書籍展示

2024年10月31日（木）

午前 モーニングセミナー、特別企画、メインシンポジウム、シンポジウム
奨励賞受賞講演、上映会『終わりの見えない戦い』

日本医学会連合加盟学会連携フォーラム、

一般演題（口頭・示説）、企業・一般・書籍展示、閉会式

午後 感染症リスクアセスメント研修会、公衆衛生プログラム連絡校会議

②会場

札幌コンベンションセンター

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

札幌市産業振興センター

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

③開催形式

現地開催+オンデマンド配信

オンデマンド配信期間：2024年11月18日（月）～2024年12月31日（火）

・シンポジウム・講演等

オンデマンド配信は特別講演、メインシンポジウム等一部の
主要プログラムに限ります。

*一部プログラムについてオンデマンド配信を予定しております。

ライブ配信はございません。

*抄録本文は学会ホームページで閲覧可能です。

閲覧には参加登録が必要です。

④総会テーマ

ともにいきる 協創を拓く対話

⑤総会HP

<https://plaza.umin.ac.jp/jsph83>

⑥事務局

実行委員会事務局・学術部会事務局

北海道大学大学院医学研究院 社会医学分野公衆衛生学教室

第83回日本公衆衛生学会総会 運営事務局

株式会社イー・シー

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F

TEL：011-299-5910 FAX：011-299-5911

Email：jsph83@ec-mice.com

関連・付随行事

行 事 名	日 程		会 場
	月 日	時 間	
関連行事			
日本公衆衛生学会代議員会	2024年10月28日（月）	13:00～14:00	札幌コンベンションセンター 206
拡大編集委員会	2024年10月29日（火）	12:00～13:00	札幌コンベンションセンター 206
地方衛生研究所研修フォーラム	2024年10月29日（火）	13:10～14:45	札幌コンベンションセンター 小ホール
公衆衛生モニタリング・レポート委員会	2024年10月30日（水）	12:30～13:30	札幌コンベンションセンター 小ホール
公衆衛生プログラム連絡校会議	2024年10月31日（木）	13:00～15:00	札幌市産業振興センター セミナールームB
感染症リスクアセスメント研修会	2024年10月31日（木）	13:00～17:00	札幌コンベンションセンター 107-108
自由集会	2024年10月29日（火） ～10月30日（水）	18:20～19:50 18:00～19:30	札幌コンベンションセンター 札幌市産業振興センター
付随行事			
全国衛生学公衆衛生学教育協議会総会	2024年10月28日（月）	15:00～17:00	札幌コンベンションセンター 206
全国衛生学公衆衛生学教育協議会世話人会	2024年10月28日（月）	17:00～19:00	札幌コンベンションセンター 206
第76回北海道公衆衛生学会	2024年10月30日（水）	12:30～13:20	札幌コンベンションセンター 206

運営組織体制

● 役員

<p>名誉学会長 名誉顧問 学会長</p> <p>副学会長</p> <p>顧問 監事</p>	<p>鈴木直道 秋元克広 玉腰暁子</p> <p>松家治道 古岡昇幸 西條政博 寶金清博 松田彰仁 関弘司</p>	<p>北海道知事 札幌市長 北海道大学大学院医学研究院社会医学分野 公衆衛生学教室教授 北海道医師会会長 北海道保健福祉部長 札幌市保健福祉局医務・保健衛生担当局長 北海道大学総長 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課長 札幌市保健福祉局保健所保健管理課長</p>	<p>(2024年5月27日現在)</p>
--	---	--	-----------------------

● 実行委員会

	氏名	所属
委員長	玉腰暁子	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野 公衆衛生学教室教授
副委員長	藤原秀俊	北海道医師会副会長
	竹内正人	北海道保健福祉部健康安全局長
	山口亮	札幌市保健福祉局保健所長
	畠山鎮次	北海道大学大学院医学研究院長
委員 (五十音順)	石井安彦	北海道保健所長会副会長・釧路
	扇照幾	公益社団法人北海道歯科技工士会会長
	岡崎大介	北海道立精神保健福祉センター所長
	柿澤雅史	公益社団法人北海道理学療法士会会長
	鹿野令子	北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課課長補佐
	河口明人	北海道大学名誉教授
	川本典子	一般社団法人日本精神科看護協会北海道支部長
	岸玲子	北海道公衆衛生協会会長
	木下透	日本赤十字社北海道赤十字血液センター所長
	佐々木寛	一般社団法人北海道精神保健福祉士協会会長
	柴田達夫	北海道町村会常務理事
	清水兼悦	公益社団法人北海道作業療法士会会長
	白川賢一	公益財団法人北海道対がん協会専務理事
	末永智美	一般社団法人北海道歯科衛生士会会長
	鈴木直己	旭川市保健所長
	高垣正計	北海道保健所長会副会長・稚内
	高橋久美子	公益社団法人北海道看護協会会長
	館石宗隆	公益財団法人北海道結核予防会理事長
	田中稔泰	一般社団法人北海道薬剤師会常務理事
	田中宏之	小樽市保健所長
	田西村亨	一般社団法人北海道歯科医師会常務理事
	田村豊	公益社団法人北海道獣医師会会長
	築島恵理	北海道保健所長会副会長・倶知安
	出井浩義	北海道市長会事務局長
	手嶋哲子	公益社団法人北海道栄養士会副会長
	出町勇人	公益社団法人北海道社会福祉士会会長
	富田伸生	一般社団法人北海道放射線技師会会長
	長瀬清	社会福祉法人北海道社会福祉協議会会長
	野口恵子	一般社団法人北海道介護福祉士会会長
	八田智宏	札幌市保健福祉局衛生研究所長
	早坂光司	一般社団法人北海道臨床衛生検査技師会会長
	人見嘉哲	北海道保健福祉部技監 兼 北海道立衛生研究所長
	森満	北海道産業保健総合支援センター所長
	山田隆良	市立函館保健所長
	山本純子	公益社団法人北海道看護協会常務理事
	山本長史	北海道保健所長会会長

● 学術部会

氏名	所属
部会長 委員 (五十音順)	上田 佳代 北海道大学大学院医学研究院社会医学分野衛生学教室教授
アイツバマイ ゆふ	北海道大学環境健康科学研究教育センター特任准教授
青柳 道子	札幌医科大学保健医療学部看護学科地域看護学准教授
Athicha UTTAJUG	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野衛生学教室助教
新井 明日奈	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野衛生学教室助教
池田 敦子	北海道大学大学院保健科学研究院健康科学分野
大西 浩文	環境健康科学研究室教授
大林 由英	札幌医科大学医学部公衆衛生学講座教授
大原 宰	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野
大森 亮介	医療政策評価学教室助教
小笠原 克彦	北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課医療参事
荻 和宏	北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所
川本 思心	バイオインフォマティクス部門准教授
喜多 歳子	北海道大学大学院保健科学研究院健康科学分野
木村 尚史	社会医療情報研究室教授
黒鳥 偉作	北海道大学大学院獣医学研究院獣医学部門衛生学分野
小坂井 留美	公衆衛生学教室教授
後藤 ゆり	北海道大学大学院理学研究院准教授
小林 道	札幌市立大学看護学部地域看護学領域教授
小林 宣道	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野
近藤 明代	公衆衛生学教室助教
西條 泰明	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野
佐々木 幸子	公衆衛生学教室助教
志渡 晃一	北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科教授
鷲見 紋子	札幌国際大学スポーツ人間学部スポーツ指導学科教授
SEPOSO Xerxes	酪農学園大学農食環境学群食と健康学類准教授
高島 理沙	札幌医科大学医学部衛生学講座教授
田高 悦子	札幌保健医療大学保健医療学部看護学科教授
平野 美千代	旭川医科大学社会医学講座教授
藤井 智子	旭川医科大学医学部看護学科教授
松田 正	北海道文教大学医療保健科学部
松原 三智子	リハビリテーション学科理学療法学専攻教授
三浦 宏子	日本医療大学総合福祉学部介護福祉マネジメント学科教授
百々瀬 いづみ	札幌医科大学医療人育成センター教養教育研究部門
吉田 礼維子	物理学教授
高島 理沙	北海道大学大学院医学研究院社会医学分野衛生学教室准教授
田高 悦子	北海道大学大学院保健科学研究院
平野 美千代	リハビリテーション科学分野講師
藤井 智子	北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野
松田 正	公衆衛生看護学/地域看護学教室教授
松原 三智子	札幌医科大学保健医療学部看護学科教授
三浦 宏子	旭川医科大学医学部看護学科教授
百々瀬 いづみ	北海道大学大学院薬学研究院創薬科学部門
吉田 礼維子	生体機能科学分野衛生化学研究室教授
松原 三智子	北海道科学大学保健医療学部公衆衛生看護学専攻科教授
三浦 宏子	北海道医療大学歯学部教授
百々瀬 いづみ	札幌保健医療大学保健医療学部栄養学科教授
吉田 礼維子	天使大学看護栄養学部看護学科教授

参加される方へのお知らせ

総会HP (<https://plaza.umin.ac.jp/jsph83>) より詳細ご確認ください。

1. 第83回総会にご参加の皆様へ

(1) 参加証（ネームカード）の着用について

会場へ入場する際には、必ず参加証（ネームカード）をご着用ください。

申込期限、支払期限は、下記のとおりです。

No.	参加登録方法	支払区分	申込期限	支払期限	参加証
1	事前参加登録 (8,000円)	クレジットカード ・銀行振込	8月30日（金）	8月30日（金）	事前ダウンロード
2	当日参加登録 (会期前) (10,000円)	クレジットカード ・銀行振込	10月28日（月）	10月28日（月）	事前ダウンロード
3	当日参加登録 (会期中) (10,000円)	現地支払 (現金)	—	—	会場にて受取
4	参加登録 (会期後) (10,000円)	クレジットカード	11月1日（金） ～12月2日（月）	12月2日（月）	順次発送

参加証の受取り方法

事前申込の方は、参加登録システムConfitより、9月下旬以降にダウンロードいただけます。

※当日参加受付の方には、現地で手渡しいたします。

(2) 当日受付

場所：札幌コンベンションセンター1F ホワイエ

日時：10月29日（火）8:00～17:30

10月30日（水）8:00～17:00

10月31日（木）8:00～11:00

(3) 表彰式

本総会では、以下の通り、表彰式を開催いたします。

■優秀演題賞表彰式

日時：10月30日（水）意見交換会にて（17:10～）

会場：第2会場 札幌コンベンションセンター1F 大ホールB

■奨励賞表彰式

日時：10月31日（木）奨励賞受賞講演にて（9:00～）

会場：第4会場 札幌コンベンションセンター1F 中ホール

■国際参加賞表彰式

日時：10月30日（水）意見交換会にて（17:10～）

会場：第2会場 札幌コンベンションセンター1F 大ホールB

(4) ランチョンセミナー整理券配布

配布場所：札幌コンベンションセンター 1Fホワイエ

配布日時：10月29日（火）8:30～11:00

10月30日（水）8:30～11:00

※各日とも、セミナー当日分の整理券のみお一人1枚配布いたします。

※整理券の配布は先着順です。

※整理券は、該当セミナー開始時間後に無効となりますのでご注意ください。

2.座長の方へ

①特別プログラム・シンポジウムの座長の方

- ・ご担当のプログラム開始10分前までに会場内ステージ向かって右手前方の「次座長席」へご着席ください。
- ・担当時間内の運営は座長に一任いたしますが、終了が予定時間より遅れないようご協力をお願いいたします。

②一般演題（口演）の座長の方

- ・ご担当のセッション開始10分前までに会場内ステージ向かって右手前方の「次座長席」へご着席ください。
- ・1演題の発表時間は12分（発表7分、質疑5分）です。限られた時間内で発表が円滑に進むようご配慮ください。

3.①特別プログラム・シンポジウムなどの演者の方

【当日のPC受付】

札幌コンベンションセンター1F

- ・発表データの試写（確認）を自身で行っていただきます。
- ・必ずご発表のセッションの30分前までに、PC受付でご発表データの試写（確認）をお願いします。
- ・PC本体を持ち込みの場合も必ずPC受付にお立ち寄りください。
- ・PC受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。

【日時】

- ・10月29日（火）8:10～17:30
 - ・10月30日（水）8:10～16:30
 - ・10月31日（木）8:10～10:15
- *モーニングセミナーの演者の方へは、別途ご案内いたします。

発表に関する注意事項

（発表方法）

- ・会場に用意するPCはWindowsです。
- ・データをお持ち込みになって会場のPC（Windows）を用いるか、PC本体をお持ち込みになるか、のいずれかです。
- ・いずれの場合もPowerPointを使用した発表です。
※35mmスライド、ビデオ、DVDでの発表はできませんのでご注意ください。
- ・発表スライドはスクリーンへの1面映写となります。スクリーンサイズは16：9です。
- ・セッションの進行及び演台スペースの関係上、PowerPointの発表者ツールはご使用できません。
- ・発表原稿が必要な方は、予めプリントアウトしたものをご持参ください。
- ・ご発表時は、演台に設置された操作マウスを発表者ご自身で操作してください。
- ・進行は座長に一任しておりますが、持ち時間は厳守してください。

（データの持ち込み方法）

- ・発表データはPowerPointのみとし、USBフラッシュメモリにてご持参ください。
※その他のメディア（CDR、MO、FD、ZIP等）は対応できませんのでご注意ください。
- ・使用アプリケーションはMicrosoft PowerPointです。
- ・Macで発表データを作成される場合は、ご自身のPC本体をお持ち込みください。
- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお勧めいたします。
 - 日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - 英語：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman※上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起る可能性があります。
- ・事前にご自身でウイルスチェックを必ず行ってください。
- ・お預かりした発表データは、総会終了後に事務局で完全消去いたします。

（PC本体をお持ち込みになる場合）

- ・PC本体をお持ち込みの方は、PC受付でのデータ確認終了後、発表会場のオペレーター卓（会場内左手前方）までご自身でPC本体をお持ちください。なお、OSはWindows、Mac（OS 10以上）のどちらも使用可能です。
- ・PC本体をお持ち込みの場合もバックアップとしてUSBフラッシュメモリにてデータをご持参ください（容量：CDR1枚以内、DVDは不可）。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください。
- ・動画および音声をご使用の場合は、ご自身のPC本体をお持ち込みください。
- ・PC本体をお持ち込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。

- ・映像出力端子がMiniDsub15Pin、もしくはHDMIでないものは、接続アダプターをご持参ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますのでパスワード入力は不要と設定してください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定については、予めオフに設定してください。
- ・お預かりしたPC本体は発表終了後、PCオペレーターより返却いたしますので、ご自身でお引き取りください。

② 一般演題（口演）の発表者

【当日の発表会場】

- ・札幌市産業振興センター2F、3F
- ・第9会場 2FセミナールームA
- ・第10会場 2FセミナールームB
- ・第11会場 2FセミナールームC
- ・第12会場 2FセミナールームD
- ・第13会場 3Fセミナールーム1
- ・発表当日は、10分前までに会場にお入りいただき、次演者席でお待ち願います。
- ・発表時間12分（発表7分、質疑5分）を厳守し、円滑な運営にご協力ください。

【発表データ受付】

演者の先生方におかれましては大変恐縮ではございますが、発表データの「事前アップロード」にご協力のほどよろしくお願いいたします。

発表データ事前アップロード期間：2024年10月15日（火）から10月24日（木）（締切日延長はありません。また当日の修正不可となります。）

アップロード方法：演題募集の際に利用したシステムとなります。

発表に関する注意事項

（発表方法）

- ・会場に用意するPCはWindowsです。
- ・いずれの場合もPowerPointを使用した発表です。
 - ※35mmスライド、ビデオ、DVDでの発表はできませんのでご注意ください。
- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお勧めいたします。
 - 日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - 英語：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
 - ※上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起る可能性があります。
- ・発表スライドはスクリーンへの1面映写となります。札幌市産業振興センターのスクリーンサイズは4:3ですが、16:9のサイズも投影可能です。
- ・セッションの進行及び演台スペースの関係上、PowerPointの発表者ツールはご使用できません。
- ・発表原稿が必要な方は、予めプリントアウトしたものをご持参ください。
- ・ご発表時は、演台に設置された操作マウスを発表者ご自身で操作してください。
- ・進行は座長に一任しておりますが、持ち時間は厳守してください。
- ・事前にご自身でウイルスチェックを必ず行ってください。
- ・事前にアップロードしていただいた発表データは、総会終了後に事務局で完全消去いたします。

③ 一般演題（ポスター）の演者の方

ポスター会場と貼付日時・場所、発表形式

ポスター会場は札幌市産業振興センター体育実習室です。ポスター掲示場所には1～300の位置番号が示されています。貼付時刻になりましたら、演題番号の後ろのカッコ内の位置番号が示す場所に掲示してください。

（例）P04-23（29PM054）の場合、位置番号は54です。54番に貼付してください。

貼付、質疑、撤去時間は下記のとおりです。

日にち	貼付時間	質疑時間	撤去時間
10月29日（火）	12:00～13:10	16:40～17:40	17:40～18:20
10月30日（水）午前	8:00～9:00	11:20～12:20	12:20～13:00
10月30日（水）午後	13:00～13:40	16:00～17:00	17:00～18:00
10月31日（木）	8:00～9:00	11:20～12:20	12:20～13:00

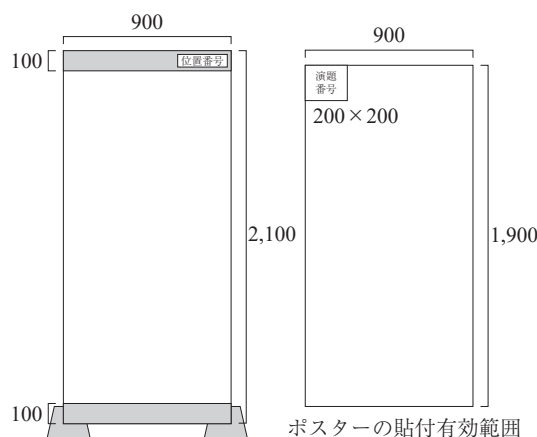
- ・質疑時間は、参加者と自由に質疑を行って下さい。座長の下での発表等はありません。
- ・位置番号が奇数の演者は質疑応答時間の前半30分、位置番号が偶数の演者は質疑応答時間の後半30分は、自身のポスターから離れず、質疑応答に対応できるようにしてください。
- ・上記時間内に必ず貼付および撤去をお願いします。撤去時間以降に残っているポスターは事務局にて処分いたしますのでご了承ください。

事務局準備品

- ・事務局では以下のものをご用意いたします。
- ・ボード：1題ごとに縦2,100mm×横900mmの縦長のパネルをご用意いたします。
- ・ピン・画鋏：ポスター貼付用のピン・画鋏は事務局で用意いたします。
- ※テープ・糊は使用できません。

作成要領

- ・図にある通り、縦1,900mm×横900mmが本文の貼付有効範囲です。
- ・演題番号（ポスターの左上に200mm×200mmで記載してください）・演題名・演者（共同演者含む）・所属の情報を含むようポスターを作成ください（事務局では、位置番号のみ記したポスターボードを用意し、演題番号を書いたものは用意いたしません。）
- ・用紙の形式は特に決まりがありません。
- ・文字の大きさは見やすく作成してください。本文の文字は30ポイント程度を推奨します。



4.座長・演者の皆様へ

- ・総会HP「座長・演者へのご案内」欄をご確認いただきますようお願いいたします。

5.症例報告をする際の個人情報の取扱いに関する留意点

以下の各項目に記述された事項は、可能な限り遵守してください。

- 1) 対象者個人の特定可能な氏名、病院名、入院番号・診療番号・検査番号等、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 対象者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は都道府県名、二次医療圏名までを記載することを可とする。
- 3) 日付は、対象疾患の経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 他の情報と診療科名を照合することにより対象者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- 5) 対象者の顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 6) 対象者を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 7) 対象者の職業歴、既往歴、家族歴、宗教歴、生活習慣・嗜好は、報告対象疾患との関連性が薄い場合は記述しない。
- 8) 公衆衛生的視点からは是非必要であり上記の配慮が一部困難な場合、もしくは上記の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を対象者自身（または代理人、小児では保護者）から得たことを明記する。

6.「COIに関する開示」について

日本公衆衛生学会「公衆衛生学研究のCOI（利益相反）に関する指針と細則（<https://www.jsph.jp/about/coi/index.html>）」に従って全ての発表者（筆頭演者および共同演者）は、事前と当日にCOIに関しての自己申告と開示をしてください。詳細は日本公衆衛生学会までお問い合わせください。

日本公衆衛生学会
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル内
TEL：03-3352-4338 FAX：03-3352-4333
URL：https://www.jsph.jp/

■スライド開示例

発表者のCOIの開示について

日本公衆衛生学会 COI 開示
発表者名：公衆太郎，衛生次郎，健康三郎 演題発表に関連し，発表者らに開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

日本公衆衛生学会 COI 開示
発表者名：公衆太郎，衛生次郎，健康三郎 演題発表に関連し，開示すべきCOI 関係に ある企業等は下記です。
(開示例)
発表者全員，過去3年間を一括して 講演料：A 会社，B 会社 原稿料：C 会社 奨学寄附金：B 会社，D 会社

7.クロークについて

下記の通り、クロークをご用意いたします。

スペースに限りがございますので、荷物が収容数を超えた場合には、別の場所のご案内や、お預りをお断りすることがございます。予めご了承ください。

場 所：札幌コンベンションセンター1F クローク

日 時：10月29日（火）8:00～19:30

10月30日（水）8:00～21:00

10月31日（木）8:00～17:00

8.託児について

札幌コンベンションセンター内に託児所を設けております。第83回日本公衆衛生学会総会HPで詳細をご確認ください。

9.昼食について

ランチョンセミナーで配布するお弁当数には限りがございますので、会場から徒歩圏内の飲食店も併せてご利用ください。

10.会場での呼び出しについて

会場内での呼び出しは、原則として行いません。総合受付付近の連絡板をご利用ください。会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードに設定をお願いいたします。

11.取得単位について

日本公衆衛生学会認定専門家について

本総会では、総会出席（25ポイント）、一般演題筆頭演者（30ポイント）、一般演題共同演者（15ポイント）が認められます。

社会医学系・指導医取得単位について

- ・1回の学会参加にて申請できるK単位取得は上限がございますので、ご注意ください。
（上限）選択講習：3単位、指導医講習会：1単位
- ・受講対象：社会医学系専門医制度専門医および指導医（専攻医も受講可）
- ・第83回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

指導医講習会：K 単位

日 時	2024年10月29日（火）18:30～19:30
会 場	札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センター
講習単位	1単位
取得方法	会場、会期後オンデマンド配信いずれも可
申請方法	<p>〈会場で聴講される方〉 会場入口で会場係員が「受講確認票」をお渡しします。 社会医学系専門医登録番号、連絡先（電話番号・メールアドレス）等をご記入いただき、会場退出時に、会場係員に「受講確認票」を提出してください。引き換えに受講証をお渡しします。</p> <p>〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 受講レポートをWordで作成の上、更新申請にご利用ください。</p>
注意事項	事前参加登録は行いませんが、感染拡大の状況に応じて入場者数を制限させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

選択講習：K 単位

対象セッション および講習単位	<ul style="list-style-type: none"> ・学会長講演 [0.5単位] ・メインシンポジウム [1単位] ・教育講演 [1単位]
取 得 方 法	会場、会期後オンデマンド配信いずれも可
申 請 方 法	<p>〈会場で聴講される方〉 会場退出時に、会場係員が「受講証明書」をお渡しいたします。 社会医学系専門医登録番号、氏名をご記入ください。</p> <p>〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 受講レポートをWordで作成の上、更新申請にご利用ください。</p>

1. 「タイトル」の箇所は、実際に視聴した映像のタイトルを記入してください。
(例：メインシンポジウム1など)
その下に、学習した内容を要約する形でレポートを記入してください。
なお、1学術大会で獲得できる単位数は、選択受講項目は上限3単位まで、指導医講習会は上限1単位までとなっています。
2. 第83回日本公衆衛生学会総会オンデマンド配信では視聴ログを記録していません。証拠書類として、第83回日本公衆衛生学会総会の参加証の写しを添えて、更新などの申請時に提出してください。
3. 本レポートは、1科目につき1ページで提出してください。
4. 本レポートは、更新などの申請時に、必要な科目分のレポートをまとめて提出していただきます。
5. 本レポートは、委員会にて、無作為に抽出して評価し、再視聴およびレポートの再提出を求める場合があります。

社会医学系専門医・指導医：G 単位

社会医学系の専門医・指導医の更新要件として、学会総会への参加は、鍵学会の場合、G 単位2単位（鍵学会でない場合1単位）となります。

更新申請時、参加証の控えを添えて提出ください。なお、参加証の再発行は行っていません。

詳しくは、下記をご覧ください。

- ・ 指導医の更新要件
<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist03/>
- ・ 専門医の更新要件（ページの下の方をご覧ください）
<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist02/>

日本医師会生涯教育講座認定講座について

※第83回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

取得方法	会場聴講
対象セッション および講習単位	<p>【2024年10月29日（火）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学会長講演〔カリキュラムコード：11〕〔0.5単位〕 ・特別講演1〔カリキュラムコード：13〕〔1単位〕 ・教育講演1〔カリキュラムコード：11〕〔1単位〕 ・教育講演2〔カリキュラムコード：4〕〔1単位〕 <p>【2024年10月30日（水）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育講演3〔カリキュラムコード：4〕〔1単位〕 ・特別講演2〔カリキュラムコード：5〕〔1単位〕 ・特別講演3〔カリキュラムコード：5〕〔1単位〕 <p>【2024年10月31日（木）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインシンポジウム4〔カリキュラムコード：12〕〔1.5単位〕 ・ジョイントシンポジウム〔カリキュラムコード：13〕〔1.5単位〕
申込方法	<p>講演開始前に会場入口に出席用紙をご用意いたします。「医籍登録番号」「氏名」「フリガナ」「所属機関名」「北海道医師会会員・非会員」を記入してください。講演終了後に会場前の回収ボックスにご提出ください。</p> <p>※必ず1講演につき1枚の出席用紙を開始前にお取りください。</p> <p>【配布場所：札幌コンベンションセンター1階 特別会議場 出入口の前】 (例:10月29日、合計3.5単位取得の場合、各講演の出席用紙で合計4枚の提出が必要となります)</p>

日本プライマリ・ケア連合学会単位制度について

※第83回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

取得方法	会場聴講
取得可能単位	<ul style="list-style-type: none"> ・専門医・認定医更新のための単位〔1.5単位〕 ・Off-the-jobトレーニングの認定単位〔1.5単位〕〔領域：臨床〕 ・プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位〔1単位〕
対象セッション	<p>【2024年10月31日（木）】 ジョイントシンポジウム</p> <p>日本医学会連合加盟学会連携フォーラム：日本プライマリ・ケア連合学会共催企画「公衆衛生とプライマリ・ケア（総合診療）の対話の先にある地域づくり」</p>
申込方法	講演会場前に受付を設置しておりますので、受付後対象セッションを聴講してください。単位申請を希望される方は必ずお申し出ください。

日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度研修会

本総会は、日本薬剤師研修センター認定の集合研修会9単位が取得可能です。

総会当日は、下記を必ず持参してください。

〔受付場所：日本公衆衛生学会デスク（会場1階）〕

●本人確認ができるもの

●薬剤師研修・認定電子システム（PECS）に個人情報登録後、表示できるQRコード

1. 参加される方は、日本薬剤師研修センターのホームページから薬剤師研修・認定電子システム（PECS）の登録をお願いします。
登録されていない方は、受講しても単位が付与できませんのでご注意ください。
2. 参加される方は、PECS登録で交付される本人確認票（QRコード）を印刷（QRコード全体が鮮明に印刷されていること）して持参し、毎日、受講前後の必ず2回、「日本公衆衛生学会デスク（会場1階）」に設置されているQRコード読み取り機に読み取らせてください。その際に、身分証明書により本人確認させていただきます。

注1）スマートフォンなどに取り込んだQRコードも使用できますが、不具合で読み取れなかった場合、本人の責任となり単位は付与されません。

注2）QRコードをお忘れの際には、単位は付与できません。

注3）開始時間前および終了時間後にPECS読取り装置により登録をお願いします。

3. 受付時間は下記の通りとなります。
本総会は、オンデマンド配信やWeb配信を行いますが、現地で参加された場合にのみ単位交付の対象となります。(オンデマンド受講やWeb受講では、単位付与はできません。) 受講時間は厳密となりますので、上記時間内にQRコードを読み取らせてください。
4. 単位交付は、日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の基準に則って扱いますので、各自でご確認ください。

10月29日（火） 4単位

入場受付開始 9時45分 / 入場受付締切 10時00分

退場受付開始 18時15分 / 受付終了 18時30分

- ・特別企画：パネルディスカッション 70分
- ・学会長講演 30分
- ・特別講演1 60分
- ・教育講演1 60分
- ・教育講演2 60分
- ・メインシンポジウム1 95分

10月30日（水） 4単位

入場受付開始 8時45分 / 入場受付締切 9時00分

退場受付開始 17時00分 / 受付終了 17時15分

- ・メインシンポジウム2 95分
- ・メインシンポジウム3 95分
- ・シンポジウム43 95分
- ・シンポジウム44 95分

10月31日（木） 1単位

入場受付開始 8時45分 / 入場受付締切 9時00分

退場受付開始 12時20分 / 受付終了 12時35分

- ・メインシンポジウム4 95分
- ・日本医学会連合 加盟学会連携フォーラム 95分

12.オンライン抄録集について

オンライン抄録集閲覧パスワード：jsph83sapporo

本総会HP (<https://plaza.umin.ac.jp/jsph83>) よりご覧ください。

会場への交通案内図

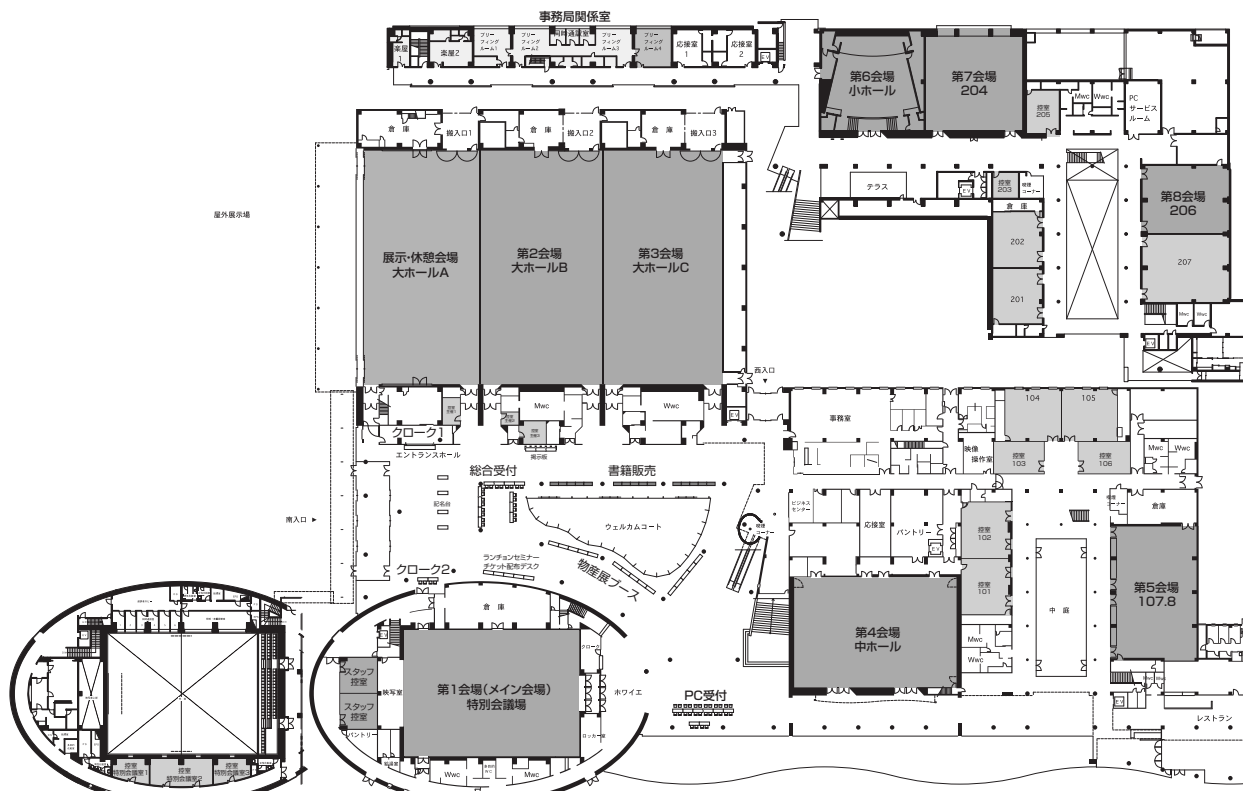
会場：札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
TEL 011-817-1010

会場：札幌市産業振興センター
札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1
TEL 011-820-3033

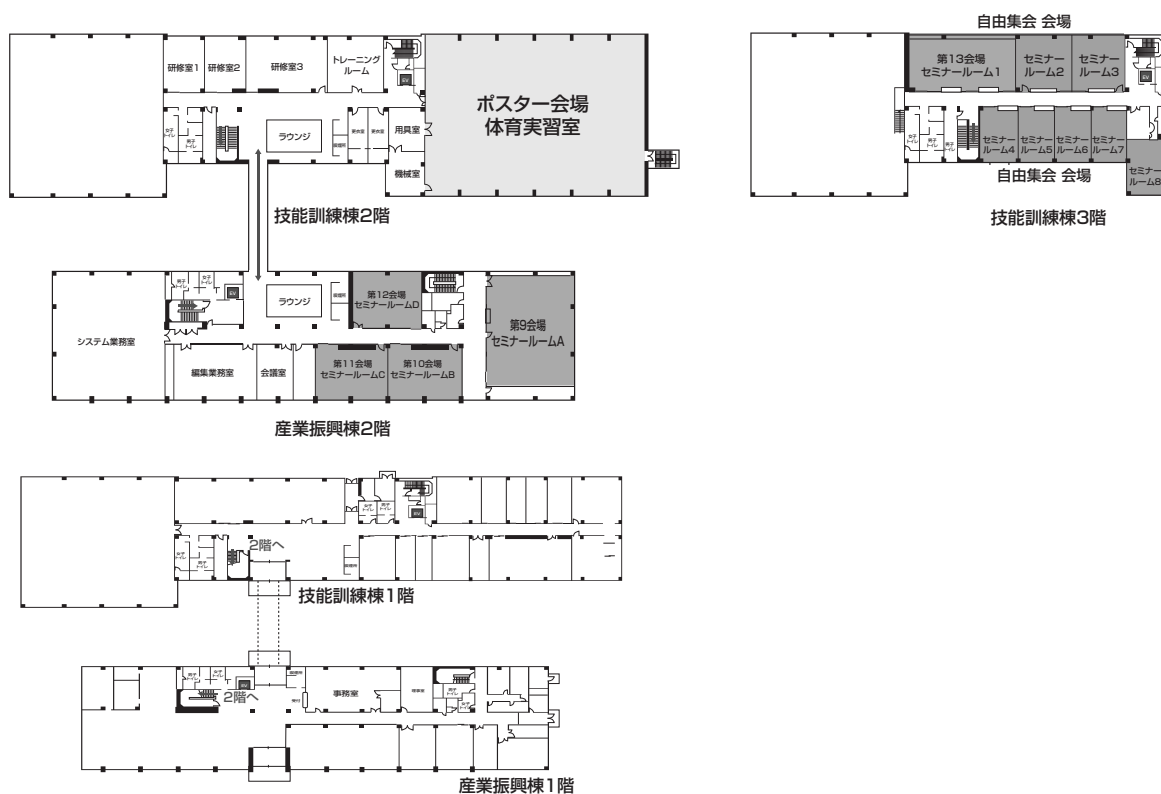
交通アクセス：市営地下鉄東西線、東札幌駅が最寄駅です。



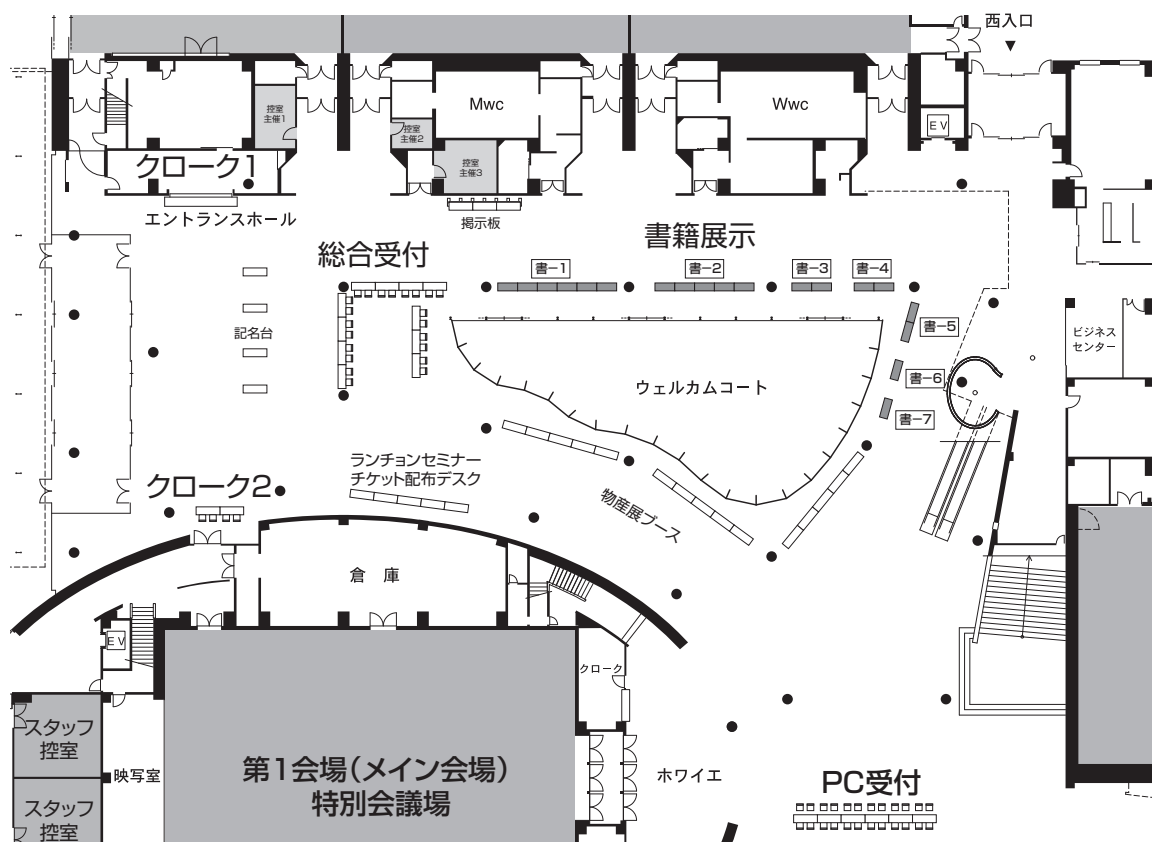
会場案内図



コンベンションセンター全体図



産業振興センター全体図



受付関係・企業展示

日程表

第1日目：2024年10月29日(火)

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	
			50	50	10 20	50	10	
札幌コンベンションセンター	第1会場 特別会議場		総会	開会式	特別企画 パネルディスカッション*1 人口減少時代の健康なまちづくり 座長：玉腰暁子 演者：秋元克広、黒川豊、松野哲	学会長 講演 座長：尾島俊之 演者：玉腰暁子	ランチョン セミナー1 株式会社イトーキ	特別講演1 経済産業省における予防・健康づくりに向けた取り組み 座長：磯博康 演者：橋本泰輔、小柳勇太
	第2会場 大ホールB						ランチョン セミナー2 株式会社村上農園	シンポジウム1 EBPMを目指した 官学連携の課題 座長：近藤克則、 Rosenberg恵美
	第3会場 大ホールC						ランチョン セミナー3 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄 養研究所	シンポジウム3 災害・緊急時公衆衛生活動委員 会企画：北海道の災害リスクと 災害対策・支援の現状と課題 座長：畠尾淳、白井千香
	第4会場 中ホール							シンポジウム6 食行動の変容による高血圧 対策：厚労省・経産省大規 模実証事業 座長：三浦克之、岡村智教
	第5会場 107-108							シンポジウム9 認知症予防の 現在と未来 座長：後藤温 森田明美
	第6会場 小ホール							地方衛生研究所研修フォーラム 公衆衛生対策の基盤となる感染 症ゲノムサーベイランス 座長：四宮 博人、吉村 和久
	第7会場 204							シンポジウム14 就労的活動・就労的活動 支援のあり方を考える 座長：藤原佳典 村山洋史
	第8会場 206							シンポジウム17 Reproductive Governance and Societal Impacts of Assisted Reproductive Technology Comparison Between Taiwan and Japan 座長：張麗 麗麗、Lee Pei-Chen
展示 大ホールA	企業展示・一般展示・書籍展示							
札幌市産業振興センター	第9会場 セミナールームA						一般演題口演 第5分科会1	
	第10会場 セミナールームB						一般演題口演 第2分科会1	
	第11会場 セミナールームC						一般演題口演 第17分科会1	
	第12会場 セミナールームD						一般演題口演 第21分科会1	
	第13会場 セミナールーム1						一般演題口演 第13分科会1	
	ポスター会場 体育実習室					ポスター貼付	10 ポスター閲覧	
	セミナールーム2							
	セミナールーム3							
	セミナールーム4							
	セミナールーム5							
	セミナールーム6							
セミナールーム7								
セミナールーム8								
セミナールーム9								

*1：第76回北海道公衆衛生学会共催企画

14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00		20:00		21:00	
10 20		20 30		30 40		15 30		30							
教育講演1 日本の医療の 持続可能性 座長：小林廉毅 演者：後藤励		教育講演2 医療情報の壁・分断は超えられるか～医療デ マ・HPVワクチンの情報空間から考える～ 座長：伊藤ゆり 演者：藤松 雄太郎		メインシンポジウム1* 当事者研究と対話（仮） 座長：阿部幸弘 演者：向谷地生良 社会福祉法人浦河べてるの家の皆様		指導医講習会									
45 55		シンポジウム2 医療計画等におけるロジックモデル 活用の現状と課題～策定から進捗管 理と評価に向けて～ 座長：今村知明、埴岡健一		スポンサード セッション AMED		スポンサード セッション 株式会社森永製菓		50							
		シンポジウム4 地理的な困難性を伴う大規模災 害への対応から：能登半島地震 から学ぶ広域避難対応 座長：入江ふじこ、石井安彦		シンポジウム5 被災自治体職員というインフラ 座長：人見嘉哲、稲葉静代		15									
		シンポジウム7 協創と対話でタバコ対策を 進めよう！ 座長：田淵貴大、芝宏美		シンポジウム8 ナッジ研究・実践の未来を 考える 座長：福田吉治、村山洋史											
		シンポジウム10 高齢者施設の室内環境と感染症 対策を考える 座長：本間義規、森山葉子		シンポジウム11 子ども虐待と体罰：予防に向け た取り組みとその背景 座長：馬場幸子、山田恵子											
		シンポジウム12 人獣共通感染症（動物由来感染 症）-エキノコックス、エゾウイ ルス、mpox他- 座長：伊東則彦、大角晃弘		シンポジウム13 デイサービス利用者の重度化防 止を目指した介護人材育成のス キームの開発と実証 座長：柴喜崇、植田拓也		20		自由集会1 代表世話人：加藤誠也		50					
		シンポジウム15 地域包括ケアと災害医療対策： 外国人住民との共生に向けて 座長：松本良二、石田久美子		シンポジウム16 地域共生社会に向けた 多世代交流による「居場所」 座長：吉田礼維子、藤原佳典											
		国際参加賞受賞講演		スポンサード セッション 株式会社toConnect		40		30		特別企画 サイエンスカフェ （北海道大学 CoSTEP共同開催） 聞き手：朴炫貞		30			
		企業展示・一般展示・書籍展示													
10 20		20 30		30 40		20		20		50					
一般演題口演 第5分科会2		一般演題口演 第6分科会1		一般演題口演 第6分科会2		自由集会2 代表世話人：田宮菜奈子									
一般演題口演 第24分科会1		一般演題口演 第24分科会2		一般演題口演 English Session1		自由集会3 代表世話人：山本秀樹									
一般演題口演 第17分科会2		一般演題口演 第20分科会1		一般演題口演 第20分科会2		自由集会4 代表世話人：村嶋幸代									
一般演題口演 第21分科会2		一般演題口演 第3分科会1		一般演題口演 第18分科会		自由集会5 代表世話人：下敷領一平									
一般演題口演 第8分科会1		一般演題口演 第8分科会2		一般演題口演 第8分科会3		自由集会6 代表世話人：近藤克則									
		ポスター閲覧		40		質疑時間		40		ポスター 撤去		20			
												自由集会7 代表世話人：山縣然太郎			
												自由集会8 代表世話人：岸恵美子			
												自由集会9 代表世話人：土橋西紀			
												自由集会10 代表世話人：岡田知佳			
												自由集会11 代表世話人：立瀬剛志			
												自由集会12 代表世話人：櫻井純子			
												自由集会13 代表世話人：安梅勅江			
												自由集会14 代表世話人：磯部登枝			

第2日目：2024年10月30日(水)

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	
				35 45		20 30	30	
札幌コンベンションセンター	第1会場 特別会議場		メインシンポジウム2*1 家畜と野生動物から One Healthを考える 座長：上田佳代、 刈和宏明 演者：迫田義博、 菊池志帆、 坪田敬男	メインシンポジウム3*1 わかり合えない他者と、すこやかに生きる 座長：中岡成文 演者：中岡成文、 稲原美苗、 大北全俊	ランチョンセミナー4 BostonMedicalSciences 株式会社			
	第2会場 大ホールB		シンポジウム18 飲酒と公衆衛生： 飲酒による健康リスク 座長：神田秀幸 金城文	シンポジウム19 睡眠と休養2024： 安心安全を衛る最新の知見から 座長：谷川武 兼板佳孝	ランチョン セミナー5 株式会社 ナインアワーズ			
	第3会場 大ホールC		シンポジウム21 実装科学研究のデザインと事例 座長：島津太一 竹原健二	シンポジウム22 地域の社会課題の解決にアクション リサーチをどのように活用するか 座長：福田吉治 上地勝	ランチョン セミナー6 ファイザー 株式会社			
	第4会場 中ホール		シンポジウム25 エコチル調査の継続と社会貢献 座長：山崎新	シンポジウム26 子どもたちの人生を豊かに 育むための協創と実践 ～こころ・からだ・性の教育～ 座長：児玉知子、 廣末ゆか	ランチョン セミナー7 株式会社 パートナーズ			
	第5会場 107-108		シンポジウム29 自殺対策基本法制定20周年自 殺対策を振り返る(1)：自殺実 態の把握 座長：野村恭子、 反町吉秀	シンポジウム30 精神障害者の退院後支援 ～地域で支えるために～ 座長：柳尚夫 稲葉静代	ランチョン セミナー8 味の素株式会社			
	第6会場 小ホール	モーニングセミナー1*2 50 [アクションリサーチに関 する論文の書き方ガイドラ イン] の概要と実際 演者：助友裕子	シンポジウム33 公衆衛生系大学院教育における コンピテンシー教育とその評価 座長：我妻ゆき子 井上まり子	シンポジウム34 合同シンポジウム (日本公衆衛生 学会 x 社会医学系専門医協会) 座長：今中雄一 和田裕雄	公衆衛生 モニタリング・ レポート 拡大委員会			
	第7会場 204	モーニング セミナー2 自治体における データの活用法 演者：尾島俊之	シンポジウム37 公衆衛生の緊急事態における リスクコミュニケーション教育 の動向 座長：中山健夫	シンポジウム38 科学根拠に基づく 大腸がん検診の効率的運用 座長：瀧島ちさと 中山富雄	ランチョン セミナー9 森永乳業株式会社			
	第8会場 206		シンポジウム41 人手不足の中でも「健幸政策の 評価」を定着させるポイント 座長：大久保一郎 久野譜也	シンポジウム42 ポジティブ心理要因に着目した 健康づくりと社会実装を考える 座長：大平哲也 白井こころ				
展示 大ホールA		企業展示・一般展示・書籍展示						
札幌市産業振興センター	第9会場 セミナールームA		特別企画*3 ハートフルネスワークショップ	35	20	一般演題口演 第16分科会		
	第10会場 セミナールームB		一般演題口演 English Session2	10	10	一般演題口演 第6分科会3	一般演題口演 第6分科会4	
	第11会場 セミナールームC		一般演題口演 第5分科会3			一般演題口演 第5分科会4	一般演題口演 第5分科会5	
	第12会場 セミナールームD		一般演題口演 第1分科会1			一般演題口演 第1分科会2	一般演題口演 第1分科会3	
	第13会場 セミナールーム1		優秀演題賞選考会				一般演題口演 第1分科会4	
	ポスター会場 体育実習室	ポスター貼付①	ポスター閲覧①				質疑応答①	ポスター 撤去①
	セミナールーム2							
	セミナールーム3							
	セミナールーム4							
	セミナールーム5							
セミナールーム6								
セミナールーム7								
セミナールーム8								
セミナールーム9								

*1：第76回北海道公衆衛生学会共催企画 *2：日本健康教育学会共催
*3：北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」共催企画

14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00		20:00		21:00	
教育講演3 科学技術コミュニケーションの必要性と可能性 座長：玉腰祐子 演者：川本恵心		特別講演2 ストリートメディカル —生活の現場へ繋がる医療 座長：後藤温 演者：武部貴則		特別講演3 ^{※1} アイヌの精神文化と葬制を めぐる対話（仮） 座長：西條政幸 演者：北原モコトウナシ											
シンポジウム20 健康づくり支援者がおさえておきたい健康日本21（第三 次）における身体活動・運動を推進する「健康づくりの ための身体活動・運動ガイド2023」とそのエビデンス 座長：宮地元彦、篠田邦彦						10 意見 交換会		50							
シンポジウム23 ポストコロナにおけるパンデ ミック対策の方向性～持続可能 な地域連携・協創 座長：白井千香、和田耕治		25		シンポジウム24 保健所等における 健康危機管理のあり方 座長：尾島俊之 松本珠実											
シンポジウム27 親子保健・学校保健分野のさまざまな データ ～さらなるデータ活用に向けて～ 座長：鈴木孝太、北野尚美				シンポジウム28 高齢者の保健事業と 介護予防の一体的な実施 —効果的で効率的な実装をめざして 座長：安田誠史、岸恵美子											
シンポジウム31 ケアを支える多様な家族への支援 をどう考えていくか—社会的基盤 と支援実践の強化に向けて 座長：宮脇敦士				シンポジウム32 生活保護受給世帯の健康・生活を 支援する：エビデンス・実践事 例・将来展望 座長：斎藤雅茂、上野恵子											
シンポジウム35 モニタリングレポート委員会に よる「賛否の分かれる公衆衛生 対策に関するディベート」 座長：尾崎米厚				シンポジウム36 対話が育む支援力、受援力 座長：若室紳也						30		自由集会15 代表世話人：野村恭子			
シンポジウム39 深化する保健師の価値観と能力の コアを確認する—公衆衛生看護の あり方に関する委員会企画— 座長：曾根智史、平野美千代				シンポジウム40 サステナビリティな社会を創るた めに公衆衛生はどうあるべきか 座長：橋本英樹 中村桂子											
シンポジウム43 多職種チームで担う地域・職 域での健康づくり～リハ専 門職の新しい役割 座長：松本良二、吉井智晴				シンポジウム44 地域包括ケアシステムの 一翼を担う薬剤師のあり方～患者の ための薬局ビジョンを踏まえて～ 座長：庄野あい子、阿部真也								自由集会16 代表世話人：宮園将哉			
企業展示・一般展示・書籍展示															
一般演題口演 第3分科会2		一般演題口演 第3分科会3		一般演題口演 第3分科会4								自由集会17 代表世話人：三浦宏子			
一般演題口演 第6分科会5		一般演題口演 第23分科会1		一般演題口演 第23分科会2								自由集会18 代表世話人：井上まり子			
一般演題口演 English Session3		一般演題口演 English Session4		一般演題口演 English Session5								自由集会19 代表世話人：諸岡歩			
一般演題口演 第10分科会1		一般演題口演 第10分科会2		一般演題口演 第12分科会1								自由集会20 代表世話人：篠田邦彦			
一般演題口演 第24分科会3		一般演題口演 第24分科会4		一般演題口演 第14分科会								自由集会21 代表世話人：田淵貴大			
ポスター閲覧②				質疑応答②		ポスター撤去②									
												自由集会22 代表世話人：宇田英典			
												自由集会23 代表世話人：吉岡京子			
												自由集会24 代表世話人：大屋日登美			
												自由集会25 代表世話人：戸張裕子			
												自由集会26 代表世話人：嶋村清志			
												自由集会27 代表世話人：都筑千景			

第3日目：2024年10月31日(木)

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00		
札幌コンベンションセンター	第1会場 特別会議場			メインシンポジウム4 (日本遠隔医療学会共催) 遠隔医療が拓く地域医療 座長：大西浩文、竹内公一 演者：亀井智子、近藤博文、長谷川高志、原田昌範	35 45	日本医学会議合加盟学会連携フォーラム 公衆衛生とプライマリ・ケア（総合診療）の対話の先にある地域づくり 座長：西條泰明、佐々尾航 演者：石井安彦、木佐健悟、山崎 真紀子、佐藤弘太郎、竹内 公一	20 40	閉会式	
	第2会場 大ホールB			シンポジウム45 母子保健の視点から考える 「こどもまんなか社会」の実現 座長：山縣然太郎、竹原健二		シンポジウム46 子どものための公衆衛生 座長：中山祥嗣、田淵貴大			
	第3会場 大ホールC			シンポジウム47 次のパンデミックを 想定した行動計画 座長：和田耕治		シンポジウム48 DHEATの現在地、そして未来 —令和6年能登半島地震の活動 から見えてきたもの 座長：西田敏秀、富尾淳			
	第4会場 中ホール	モーニング セミナー3*4 今さら聞けない実 装科学の基礎知識 演者：島津太一	50	10	奨励賞受賞講演		特別企画 パネルディスカッション「ともにいきる」を実現するた めに～性や多様性と向き合うには正解ではなく対話を～ パネリスト：若室神也、門下祐子 平良愛香、古川潤哉	35	
	第5会場 107-108	モーニング セミナー4 行政の疾病対策で 活用したい統計の基本 演者：伊藤ゆり			シンポジウム49 公的データをどう活かすか —若手・初学者のための入門ガイド 座長：田宮菜奈子 山岸良臣		シンポジウム50 データリンケージで切り拓く！ 住むだけで健康になれる スマートシティを目指して 座長：伊藤ゆり、福田治久		感染症リスク アセスメント研修会
	第6会場 小ホール			シンポジウム51 映画「終わりの見えない闘い」とパンデミッ クの記録を残すこと—新型コロナウイルス 感染症アーカイブズの構築をめぐる 座長：城所敏英、飯島渉		上映会「終わりの見えない闘い」			
	第7会場 204			シンポジウム52 フレイル予防のための 地域歯科保健 座長：福田英輝 芝田登美子		シンポジウム53 働く世代からのフレイル予防： 地域から職場まで 座長：西信雄 小野玲			
	第8会場 206			シンポジウム54 公衆衛生専門管理栄養士（仮称） 認定制度の創設に向けて 座長：由田克士 中村美詠子		シンポジウム55 本学会と関連学協会が連携して 取り組む自治体専門職種の評価 能力の開発 座長：岡本理恵、丸山広達			
	展示 大ホールA			企業展示・一般展示・書籍展示					
	札幌市産業振興センター	第9会場 セミナールームA	30		特別企画*3 哲学カフェ モデレーター：松川えり	25	20	一般演題口演 第4分科会	
第10会場 セミナールームB				一般演題口演 第2分科会2		10	一般演題口演 第13分科会2	一般演題口演 第13分科会3	
第11会場 セミナールームC				一般演題口演 第3分科会5			一般演題口演 第7分科会1	一般演題口演 第7分科会2	
第12会場 セミナールームD				一般演題口演 第12分科会2			一般演題口演 第12分科会3	一般演題口演 第11分科会	
第13会場 セミナールーム1				一般演題口演 第6分科会6			一般演題口演 第6分科会7	一般演題口演 English Session6	
ポスター会場 体育実習室		ポスター貼付		ポスター閲覧		20	質疑応答	20	ポスター 撤去
セミナールーム2									
セミナールーム3									
セミナールーム4									
セミナールーム5									
セミナールーム6									
セミナールーム7									
セミナールーム8									
セミナールーム9									

*3：北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」共催企画

*4：健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム共催、保健医療福祉における普及と実装科学研究会共催



14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
感染症リスクアセスメント研修会							

自由集会の日程

○お申し込み・お問合せはホームページ・各世話人へご連絡ください。

10月29日（火） 18：20～19：50

番号	集会名	会場	人数	世話人	連絡先
1	結核集団発生の対策に関する自由集会	第6会場 小ホール	80	加藤 誠也	TEL：042-493-5711 zama@jata.or.jp
2	(理事長指定企画) 公衆衛生ってなにそれ？美味しいの？ 《2024年版》	第9会場 セミナールームA	60	田宮 菜奈子	TEL：029-853-8324 h-jinnouchi@nms.ac.jp
3	公的職場の担い手をまもるために一産業医・産業保健職ネットワーク	第10会場 セミナールームB	35	山本 秀樹	TEL：03-3964-8139 hideki-yamamoto@umin.ac.jp
4	DX時代の保健師に求められる人材育成とは？	第11会場 セミナールームC	40	村嶋 幸代	TEL：045-222-0810 sachiyo.murashima@sums.ac.jp
5	社会医学若手研究者の集い	第12会場 セミナールームD	30	下敷領 一平	TEL：0959-75-0121 ippeki.35sh@gmail.com
6	官学連携を語る会 ～JAGES共同研究を例に～	第13会場 セミナールーム1	60	近藤 克則	TEL：04-7157-0996 team-kk@jages.net
7	市町村の視点で考える近年のこども政策―健やか親子21の推進のために―	札幌市産業振興センター セミナールーム2	30	山縣 然太郎	yamagata-z@ncchd.go.jp
8	セルフ・ネグレクトの支援と対策を考える（ごみ屋敷に焦点をあてて）	札幌市産業振興センター セミナールーム3	30	岸 恵美子	TEL：03-3762-9881 emiko.kishi@med.toho-u.ac.jp
9	実地疫学専門家の集い	札幌市産業振興センター セミナールーム4	30	土橋 酉紀	yuuki@niid.go.jp
10	産学官等連携で創出する食環境の未来を考えるために	札幌市産業振興センター セミナールーム5	20	岡田 知佳	TEL：06-6384-1120 c-okada@nibiohn.go.jp
11	地域－職域連携による自殺予防の可能性と課題	札幌市産業振興センター セミナールーム6	30	立瀬 剛志	TEL：090-9144-2740 tatsuse@med.u-toyama.ac.jp
12	へき地保健師のつどい	札幌市産業振興センター セミナールーム7	15	櫻井 純子	hekichihokenshi@gmail.com
13	共創ウエルビーイング：ともにいきる当事者エンパワメント	札幌市産業振興センター セミナールーム8	30	安梅 勅江	TEL：029-853-3436 anmet@md.tsukuba.ac.jp
14	災害時における公衆衛生関係職種が連携した栄養・食支援を考える	札幌市産業振興センター セミナールーム9	40	磯部 澄枝	TEL：025-772-8137 isobe.sumie@pref.niigata.lg.jp

10月30日 (水) 18:00~19:30

番号	集会名	会場	人数	世話人	連絡先
15	多様な実施主体による社会的処方を考える	第6会場 小ホール	40	野村 恭子	TEL : 090-5217-7070 nomurakyoko@gmail.com
16	公衆衛生医師の集い	第8会場 206	50	宮園 将哉	TEL: 072-422-5681 MiyazonoM@mbox.pref.osaka.lg.jp
17	公衆衛生における歯科保健を考える ~新しい歯科保健医療業務指針にもとづく歯・口腔の健康づくりのあり方~	第9会場 セミナールームA	60	三浦 宏子	TEL : 0133-23-1749 hmiura@hoku-iryu-u.ac.jp
18	MPH・DrPHのつどい	第10会場 セミナールームB	40	井上 まり子	TEL : 03-3964-1211 inoue-ph@med.teikyo-u.ac.jp
19	公衆衛生専門管理栄養士(仮称)認定制度の創設と人材育成を考える	第11会場 セミナールームC	40	諸岡 歩	TEL : 078-362-4218 ayumi_morooka@pref.hyogo.lg.jp
20	「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」の実行性を高める基礎知識	第12会場 セミナールームD	30	篠田 邦彦	TEL : 090-2730-3480 shinokuma60@gmail.com
21	誰でも参画できるインターネット調査プロジェクト JACSIS/JASTIS研究会	第13会場 セミナールーム 1	50	田淵 貴大	TEL : 090-9467-5420 tabuchitak@gmail.com
22	DHEAT活動の経験を踏まえ地域における健康危機管理のあり方を考える	札幌市産業振興センター セミナールーム2	30	宇田 英典	TEL: 03-5212-9152 huda@jadecom.jp
23	新生児訪問指導と乳児家庭全戸訪問事業の現状と課題	札幌市産業振興センター セミナールーム3	40	吉岡 京子	TEL : 03-5841-3597 kyokoy-ky@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
24	感染症情報の現状と展望を考える会	札幌市産業振興センター セミナールーム4	20	大屋 日登美	TEL: 042-769-8348 y.harima.xq@city.sagamihara.kanagawa.jp
25	産業薬剤師のおしごとを知ろう!	札幌市産業振興センター セミナールーム5	25	戸張 裕子	TEL: 090-7800-5679 tobari@toyaku.ac.jp
26	全国衛生行政研究会セミナー	札幌市産業振興センター セミナールーム6	20	嶋村 清志	TEL: 0749-65-6660 shimamura-kiyoshi@pref.shiga.lg.jp
27	働く世代の健康づくり~知ろう、語ろう、やってみよう~	札幌市産業振興センター セミナールーム9	40	都筑 千景	TEL: 072-950-2936 tsuzuki@omu.ac.jp
28	いきいき公衆衛生の会	第7会場 204	250	前田 秀雄	phmaeda2205@gmail.com

プログラム

◆特別企画：パネルディスカッション（第76回北海道公衆衛生学会共催企画）

10月29日（火） 10:00～11:10 第1会場（特別会議場）

人口減少時代の健康なまちづくり

座長：玉腰 暁子（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室）

パネリスト（予定）：秋元 克広（札幌市長）

黒川 豊（大樹町長）

松野 哲（岩見沢市長）

◆学会長講演

10月29日（火） 11:20～11:50 第1会場（特別会議場）

これからの社会と公衆衛生

座長：尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）

演者：玉腰 暁子（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室）

◆特別講演1

10月29日（火） 13:10～14:10 第1会場（特別会議場）

経済産業省における予防・健康づくりに向けた取り組み

座長：磯 博康（国立国際医療研究センター国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター）

演者：橋本 泰輔（経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課）

小柳 勇太（経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課）

◆教育講演1

10月29日（火） 14:20～15:20 第1会場（特別会議場）

日本の医療の持続可能性

座長：小林 廉毅（東京大学）

演者：後藤 励（慶應義塾大学大学院経営管理研究科）

◆教育講演2

10月29日（火） 15:30～16:30 第1会場（特別会議場）

医療情報の壁・分断は超えられるか～医療デマ・HPVワクチンの情報空間から考える～

座長：伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学総合医学研究支援センター医療統計室）

演者：藤松翔太郎（NHK首都圏局コンテンツセンター）

◆メインシンポジウム1（第76回北海道公衆衛生学会共催企画）

10月29日（火） 16:40～18:15 第1会場（特別会議場）

当事者研究と対話（仮）

座長：阿部 幸弘（北海道精神保健協会こころのリカバリー総合支援センター）

演者：向谷地生良（社会福祉法人 浦河べてるの家）

社会福祉法人 浦河べてるの家の皆様

◆特別企画：サイエンスカフェ（北海道大学CoSTEP共同開催）

10月29日（火） 18:30～19:30 第8会場（206）

もしもし、未来の私へ

聞き手：朴 炫貞（北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門）
ゲスト：馬詰 武（北海道大学病院産科・周産母子センター）
佐野友字子（北海道石狩振興局 保健環境部保健行政室（北海道江別保健所））
前田 恵理（北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室）

◆モーニングセミナー1（日本健康教育学会共催）

10月30日（水） 8:00～8:50 第6会場（小ホール）

日本健康教育学会「アクションリサーチに関する論文の書き方ガイドライン」概要と実際

演者：助友 裕子（日本健康教育学会/日本女子体育大学体育学部健康スポーツ学科）

◆モーニングセミナー2

10月30日（水） 8:00～8:50 第7会場（204）

自治体におけるデータの活用法

演者：尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）

◆メインシンポジウム2（第76回北海道公衆衛生学会共催企画）

10月30日（水） 9:00～10:35 第1会場（特別会議場）

家畜と野生動物からOne Healthを考える

座長：上田 佳代（北海道大学大学院医学研究院社会医学分野衛生学教室）
荻和 宏明（北海道大学大学院獣医学研究院）
演者：One Healthの実践 一鳥インフルエンザウイルスの鳥と哺乳動物への感染—
迫田 義博（北海道大学大学院獣医学研究院微生物学教室）
ジビエの衛生管理～エゾシカ肉を中心に、安全に、美味しく～
菊池 志帆（北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課）
どうしてクマは人里に出没するのか？
坪田 敏男（北海道大学大学院獣医学研究院野生動物学教室）

◆特別企画 ハートフルネス ワークショップ（北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」共催企画）※9月1日 事前予約受付開始

10月30日（水） 9:00～10:35 第9会場（セミナールームA）

スタンフォード大学の心理学授業「ハートフルネス」を体験する

講師：ステイーヴン・マーフィ重松（スタンフォード大学ハートフルネス・ラボ創設者）

◆メインシンポジウム3（第76回北海道公衆衛生学会共催企画）

10月30日（水） 10:45～12:20 第1会場（特別会議場）

わかり合えない他者と、すこやかに生きる

座長：中岡 成文（一般社団法人哲学相談おんころ）
演者：中岡 成文（一般社団法人哲学相談おんころ）
稲原 美苗（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）
大北 全俊（滋賀医科大学医学部医療文化学講座）

◆教育講演3

10月30日(水) 13:40~14:40 第1会場(特別会議場)

科学技術コミュニケーションの必要性と可能性

座長：玉腰 暁子(北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室)
演者：川本 思心(北海道大学大学院理学研究院)

◆特別講演2

10月30日(水) 14:50~15:50 第1会場(特別会議場)

ストリートメディカルー生活の現場へ繋がる医療

座長：後藤 温(横浜市立大学医学部公衆衛生学教室)
演者：武部 貴則(大阪大学大学院医学系研究科)

◆特別講演3(第76回北海道公衆衛生学会共催企画)

10月30日(水) 16:00~17:00 第1会場(特別会議場)

アイヌの精神文化と葬制をめぐる対話

座長：西條 政幸(札幌市保健福祉局・保健所)
演者：北原 モコットウナシ(北海道大学アイヌ・先住民研究センター)

◆モーニングセミナー3(健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム共催、保健医療福祉における普及と実装科学研究会共催)

10月31日(木) 8:00~8:50 第4会場(中ホール)

今さら聞けない実装科学の基礎知識

演者：島津 太一(国立がん研究センターがん対策研究所行動科学研究部実装科学研究室)

◆モーニングセミナー4

10月31日(木) 8:00~8:50 第5会場(107-108)

行政の疾病対策で活用したい統計の基本

演者：伊藤 ゆり(大阪医科薬科大学医学研究支援センター医療統計室)

◆メインシンポジウム4(日本遠隔医療学会共催企画)

10月31日(木) 9:00~10:35 第1会場(特別会議場)

遠隔医療が拓く地域医療

座長：竹内 公一(千葉県松戸保健所・松戸健康福祉センター)
大西 浩文(札幌医科大学医学部公衆衛生学講座)
演者：遠隔医療のこれまでの流れと今後の方向
長谷川高志(特定非営利活動法人日本遠隔医療協会)
コロナ禍の経験からへき地医療政策に医療DXをどう組み合わせるのか
原田 昌範(山口県立総合医療センター)
テレナーシング・テレヘルスが切り拓く新たな在宅ケア支援と担い手の育成
亀井 智子(聖路加国際大学)
遠隔医療が進める医療DXとサイバーセキュリティの鍵は「統合」
近藤 博史(協立記念病院・日本遠隔医療学会)

◆日本医学会連合 加盟学会連携フォーラム（日本プライマリ・ケア連合学会共催企画）

10月31日（木） 10:45～12:20 第1会場（特別会議場）

公衆衛生とプライマリ・ケア（総合診療）の対話の先にある地域づくり

座長：西條 泰明（旭川医科大学社会医学講座）

佐々尾 航（北海道立羽幌病院）

演者：公衆衛生（行政）とプライマリ・ケアの連携の深化

石井 安彦（北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室（釧路保健所））

日本プライマリ・ケア連合学会、総合診療医とは？

木佐 健悟（JA北海道厚生連倶知安厚生病院）

在宅医療専門部会の取組から～地域住民が望む在宅医療・看取りのコーディネーション

山崎真紀子（北海道胆振総合振興局保健環境部保健行政室（北海道室蘭保健所））

企画総務課保健推進係）

総合診療医と公衆衛生の視点の交差～室蘭保健所在宅医療専門部会の経験から

佐藤弘太郎（北海道家庭医療学センター本輪西ファミリークリニック）

患者支援・地域連携のキャリア 公衆衛生・地域保健のキャリア

竹内 公一（千葉県松戸保健所・松戸健康福祉センター）

◆特別企画：パネルディスカッション

10月31日（木） 10:45～12:35 第4会場（中ホール）

「ともに生きる」を実現するために～性や多様性と向き合うには正解ではなく対話を～

パネリスト：岩室 紳也（ヘルスプロモーション推進センター）

門下 祐子（京都教育大学教育創生リージョナルセンター機構総合教育臨床センター）

平良 愛香（日本キリスト教団川和教会）

古川 潤哉（浄土真宗本願寺派 浄誓寺）

◆特別企画：哲学カフェ（北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」共催）

10月31日（木） 8:30～10:25 第9会場（セミナールームA）

モデレーター：松川 えり（カフェフィロ）

シンポジウム1

10月29日（火） 13:10～14:45 第2会場（大ホールB）

EBPMを目指した官学連携の課題

座長：近藤 克則（千葉大学 予防医学センター）

Rosenberg 恵美（WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター））

演者：公衆衛生におけるEBPM：国際動向とWHO神戸センターの取り組み

Rosenberg 恵美（WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター））

神戸市におけるEBPMの取り組み～ヘルスケアデータ連携システム運用の狙いと課題～

朱 祐珍（神戸市健康局）

神戸市とJAGESが連携した「介護予防サロン推進事業」から見えた成果と課題

辻 大士（筑波大学）

シンポジウム2

10月29日(火) 14:55~16:30 第2会場(大ホールB)

医療計画等におけるロジックモデル活用の現状と課題～策定から進捗管理と評価に向けて～

- 座長：今村 知明(奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
埴岡 健一(国際医療福祉大学大学院医療福祉ジャーナリズム分野)
- 演者：都道府県第8次医療計画におけるロジックモデル活用の現状と課題
埴岡 健一(国際医療福祉大学大学院医療福祉ジャーナリズム分野)
新興感染症の地域医療計画と予防計画におけるロジックモデル活用の現状と課題
前村 聡(日本経済新聞)
ロジックモデルを活用した計画策定と進捗評価
高嶺 公子(沖縄県庁)
兵庫県但馬医療圏医療計画におけるロジックモデルの活用
守本 陽一(兵庫県豊岡保健所)

シンポジウム3

10月29日(火) 13:10~14:45 第3会場(大ホールC)

災害・緊急時公衆衛生活動委員会企画:北海道の災害リスクと災害対策・支援の現状と課題

- 座長：富尾 淳(国立保健医療科学院健康危機管理研究部)
白井 千春(枚方市保健所)
- 演者：北海道の災害の歴史と想定されている自然災害
高橋 浩晃(北海道大学理学研究院附属地震火山研究観測センター)
北海道の災害医療体制の現状と課題と特殊性
大原 宰(北海道保健福祉部)
北海道の冬期における被災者の健康支援活動の留意点
根本 昌宏(日本赤十字北海道看護大学)
災害時の保健医療福祉支援体制の到達点ー令和6年能登半島地震の経験を踏まえて
富尾 淳(国立保健医療科学院健康危機管理研究部)

シンポジウム4

10月29日(火) 14:55~16:30 第3会場(大ホールC)

地理的な困難性を伴う大規模災害への対応から:能登半島地震から学ぶ広域避難対応

- 座長：入江ふじこ(茨城県土浦保健所)
石井 安彦(北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室釧路保健所)
- 演者：令和6年能登半島地震発生後の広域避難への対応
木村 慎吾(石川県健康福祉部地域医療推進室)
能登半島地震の保健活動から見た避難者支援のあり方
森井 文恵(神戸市健康局)
受援と支援のバランスを踏まえ、県庁と連携した基礎自治体としての広域避難への関与
越田 理恵(金沢市福祉健康局金沢市保健所)
広域避難の課題と中長期的な対応 ~人と人とのつながりを軸に~
尾島 俊之(浜松医科大学健康社会医学講座)

シンポジウム5

10月29日 (火) 16:40~18:15 第3会場 (大ホールC)

被災自治体職員というインフラ

- 座長：人見 嘉哲 (北海道保健福祉部)
稲葉 静代 (岐阜県岐阜保健所)
- 演者：熊本県における災害時の自治体職員向け産業保健活動
劔 陽子 (熊本県阿蘇保健所)
災害対応に当たる支援者や行政職員を守る情報システムの社会実装と可能性
人見 嘉哲 (北海道保健福祉部)
データに基づく健康危機管理を実現するJ-SPEEDの開発経緯
久保 達彦 (広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学)
令和6年能登半島地震の災害産業保健支援チーム (DOHAT) の活動
五十嵐 侑 (産業医科大学)

シンポジウム6

10月29日 (火) 13:10~14:45 第4会場 (中ホール)

食行動の変容による高血圧対策:厚労省・経産省大規模実証事業

- 座長：三浦 克之 (滋賀医科大学NCD疫学研究センター)
岡村 智教 (慶應義塾大学医学部)
- 演者：大規模実証事業の背景と目的
三浦 克之 (滋賀医科大学NCD疫学研究センター)
大規模実証のデザインと介入手法 (個別保健指導WGを代表して)
由田 克士 (大阪公立大学大学院生活科学研究科食栄養学分野公衆栄養学)
大規模実証事業における食環境整備の手法 (食環境整備チームを代表して)
武見ゆかり (女子栄養大学栄養学部)
大規模実証事業における介入効果の評価 (データ整備WG を代表して)
大久保孝義 (帝京大学医学部)

シンポジウム7

10月29日 (火) 14:55~16:30 第4会場 (中ホール)

協創と対話でタバコ対策を進めよう！ -たばこ対策委員会企画-

- 座長：田淵 貴大 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)
芝 宏美 (奈良県広陵町)
- 演者：妊娠期・乳幼児健診などの現場で役立つ情報共有 -新型タバコ問題も
田淵 貴大 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)
多様な主体の協創を目指したアクションプランの提案 -健康日本21第三次への挑戦
中村 正和 (地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)
「タバコハームリダクション」問題における対話のあり方
片野田耕太 (国立がん研究センターがん対策研究所データサイエンス研究部)
職場のタバコ対策の社会実装をどう進めるか -対話と協創
齋藤 順子 (国立がん研究センターがん対策研究所行動科学研究部)
- 指定発言者：松本 泉美 (畿央大学看護医療学科)

シンポジウム8

10月29日(火) 16:40~18:15 第4会場(中ホール)

ナッジ研究・実践の未来を考える

- 座長：福田 吉治(帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
村山 洋史(東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)
- 演者：ナッジを活用した身体活動促進支援の可能性と限界
甲斐 裕子(公益財団法人 明治安田厚生事業団体力医学研究所)
ナッジを活用した食環境整備の実効性と課題
林 芙美(女子栄養大学)
社会参加活動はナッジできるのか？
村山 洋史(東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)
公衆衛生行政における行動科学の現状と新たな可能性
高橋 勇太(NPO法人PolicyGarage/横浜市行動デザインチーム/横浜市政策経営局)

シンポジウム9

10月29日(火) 13:10~14:45 第5会場(107-108)

認知症予防の現在と未来

- 座長：後藤 温(横浜市立大学医学部)
森田 明美(鳥取大学医学部)
- 演者：アルツハイマー型認知症診断におけるアミロイドPETの役割
木下富美子(秋田県立循環器・脳脊髄センター)
認知症予防の地域での取り組み
天野 宏紀(鳥取大学医学部社会医学講座健康政策医学分野)

シンポジウム10

10月29日(火) 14:55~16:30 第5会場(107-108)

高齢者施設の室内環境と感染症対策を考える

- 座長：本間 義規(国立保健医療科学院 統括研究官(建築・施設管理研究分野))
森山 葉子(国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部福祉サービス研究領域)
- 演者：日本の高齢者施設の感染症対策の現状
開原 典子(国立保健医療科学院生活環境研究部建築・施設管理研究領域)
日本の高齢者施設の集団発生事例
島田 智恵(国立感染症研究所実地疫学研究センター)
フィンランド高齢者施設の室内環境特性と感染症対策
林 基哉(北海道大学大学院工学研究院)
高齢者施設の省エネルギー化と感染症対策の両立
本間 義規(国立保健医療科学院)

シンポジウム11

10月29日(火) 16:40~18:15 第5会場(107-108)

子ども虐待と体罰:予防に向けた取り組みとその背景

- 座長: 馬場 幸子(大阪母子医療センター)
山田 恵子(順天堂大学大学院医学研究科)
- 演者: 子どもへの体罰の現状と対応:日本と国際的な視点から
馬場 幸子(大阪母子医療センター 母子保健調査室)
児童虐待防止に関する法律について
水沼 直樹(東京神楽坂法律事務所)
体罰の予防から虐待のない世界へ
小橋 孝介(鴨川市立国保病院)
小児期逆境体験と健康影響の世代間連鎖~社会的アラート・シグナルとしての慢性疼痛
山田 恵子(順天堂大学大学院医学研究科)

シンポジウム12

10月29日(火) 14:55~16:30 第6会場(小ホール)

人獣共通感染症(動物由来感染症)-エキノコックス、エゾウイルス、mpox他-

- 座長: 伊東 則彦(北海道根室・中標津保健所)
大角 晃弘((公財)結核予防会結核研究所 臨床・疫学部 入国前結核スクリーニング精度管理センター)
- 演者: 北海道のエキノコックス対策と最近の話題
孝口 裕一(北海道立衛生研究所感染症部医動物G)
新興感染症であるエゾウイルス感染症について
松野 啓太(北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所)
我が国におけるエムポックス(旧名称 サル痘)対策
城所 敏英(モニタリング委員会感染症等グループ)

シンポジウム13

10月29日(火) 16:40~18:15 第6会場(小ホール)

デイサービス利用者の重度化防止を目指した介護人材育成のスキームの開発と実証

- 座長: 柴 喜崇(福島県立医科大学保健科学部)
植田 拓也(東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター)
- 演者: 高齢者の介護予防と自立支援の考え方
新井 武志(長野県立大学大学院健康栄養科学研究科)
ICTを活用した介護事業所の人材育成支援の介入効果-利用者に対する評価-
山中 信(東京都健康長寿医療センター研究所)
ICTを活用した介護事業所の人材育成支援の介入効果-介護職員に対する効果-
安齋紗保理(城西国際大学福祉総合学部理学療法学科)
- 指定発言者: 大谷 寛美(湘南乃えん株式会社 デイサービスえん)
坂牧 優子(湘南乃えん株式会社 デイサービスえん)

シンポジウム14

10月29日(火) 13:10~14:45 第7会場(204)

就労的活動・就労的活動支援のあり方を考える

座長：藤原 佳典（東京都健康長寿医療センター研究所）

村山 洋史（東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム）

演者：就労的活動と就労的活動支援の考え方

山中 信（東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター）

就労的活動支援コーディネーターの政策的意義

服部 真治（医療経済研究機構）

就労的活動と作業分析の視点

小川 敬之（京都橘大学）

NPO法人が拓く高齢者就労の新たな道と社会に与える影響

河本 歩美（NPO法人地域共生開発機構ともつく）

シンポジウム15

10月29日(火) 14:55~16:30 第7会場(204)

地域包括ケアと災害医療対策：外国人住民との共生に向けて

座長：松本 良二（成田リハビリテーション病院）

石田久美子（茨城県竜ヶ崎保健所）

演者：熊本地震時の外国人被災者支援活動から考える共生社会のあり方

八木 浩光（一般財団法人熊本市国際交流振興事業団）

外国出生結核患者を支える地域連携強化の視点

座間 智子（公益財団法人結核予防会結核研究所）

多文化共生社会における外国人住民を交えた災害対策の検討

西原 三佳（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）

生活困難を抱える外国人の包摂と地域共生社会—ソーシャルワークの視点から

南野奈津子（東洋大学福祉社会デザイン学部）

指定発言者：服部希世子（熊本県有明保健所）

シンポジウム16

10月29日(火) 16:40~18:15 第7会場(204)

地域共生社会に向けた多世代交流による「居場所」

座長：吉田礼維子（天使大学看護栄養学部看護学科）

藤原 佳典（東京都健康長寿医療センター研究所）

演者：多世代型居場所による地域づくりと事例の検証

倉岡 正高（東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター）

介護予防事業による世代間交流プログラムのエビデンスと「居場所づくり」への貢献

高橋 知也（東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム）

地域と共に、ごちゃまぜの居場所を作る

渡邊 譲（株式会社ライズリング）

ひとりの想いを文化にする

大原 裕介（社会福祉法人ゆうゆう）

シンポジウム17

10月29日 (火) 13:10~14:45 第8会場 (206)

Reproductive Governance and Societal Impacts of Assisted Reproductive Technology:A Comparison Between Taiwan and Japan

座長：前田 恵理 (北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室)
Pei-Chen Lee (National Cheng Kung University)

演者：日本における生殖医療レジストリー—安全と安心のために不可欠な取り組み
石原 理 (女子栄養大学)

Third Party Reproduction and New Family Building in Taiwan

Chia-Ling Wu (Department of Sociology, National Taiwan University)

Constructing and Measuring the Success of the Assisted Reproductive Technology in Taiwan

Janet Chen-Lan Kuo (National Taiwan University)

Integration of Reproductive Related Databases in Taiwan

Pei-Chen Lee (National Cheng Kung University)

指定発言者：Yu-Ling Huang (National Cheng Kung University)

左 勝則 (自治医科大学 産科婦人科)

シンポジウム18

10月30日 (水) 9:00~10:35 第2会場 (大ホールB)

飲酒と公衆衛生：飲酒による健康リスク

座長：神田 秀幸 (岡山大学学術研究院医歯薬学域公衆衛生学)
金城 文 (鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野)

演者：飲酒による健康リスクの知見

池原 賢代 (大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座公衆衛生学)

飲酒対策におけるリスクコミュニケーションのあり方

各務 竹康 (福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座)

たばこ対策から見た飲酒対策

中村 正和 (公益社団法人地域医療振興協会 ヘルスプロモーション研究センター)

特定健診・特定保健指導を通じた不適正飲酒の予防

岡村 智教 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学)

シンポジウム19

10月30日 (水) 10:45~12:20 第2会場 (大ホールB)

睡眠と休養2024：安心安全を衛る最新の知見から - 睡眠・休養に関する委員会企画 -

座長：谷川 武 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学)
兼板 佳孝 (日本大学医学部社会医学系公衆衛生学)

演者：職域における睡眠と休養

高橋 正也 (労働安全衛生総合研究所過労死等防止調査研究センター)

臨床医学における睡眠と休養の観点から

吉村 力 (福岡大学医学部 衛生・公衆衛生学教室)

地域における睡眠と休養の観点から

村木 功 (大阪大学医学系研究科公衆衛生学)

教育現場における睡眠と休養の観点から

植田 結人 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学)

シンポジウム20

10月30日(水) 13:40~15:15 第2会場(大ホールB)

健康づくり支援者がおさえておきたい健康日本21(第三次)における身体活動・運動を推進する「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」とそのエビデンス

- 座長：宮地 元彦(早稲田大学スポーツ科学学術院)
篠田 邦彦(新潟大学医学部)
- 演者：ライフステージごとの身体活動・運動の推奨事項
中田 由夫(筑波大学体育系)
身体活動支援環境の類型化：物理的環境と社会的環境
菊池 宏幸(東京医科大学公衆衛生学分野)
座位行動を減らす必要性
岡 浩一郎(早稲田大学スポーツ科学学術院)
身体活動・運動ガイド2023に取り入れられた筋トレに期待される効果と課題
篠田 邦彦(新潟大学医学部)

シンポジウム21

10月30日(水) 9:00~10:35 第3会場(大ホールC)

実装科学研究のデザインと事例

- 座長：島津 太一(国立がん研究センターがん対策研究所行動科学研究部)
竹原 健二(国立成育医療研究センターこどもシンクタンク)
- 演者：地域在住高齢者を対象とした多因子介入による認知症予防プログラムの実装
黒田佑次郎(国立長寿医療研究センター 研究所 予防科学研究部)
小規模事業場労働者向けのLINEを活用したメンタルヘルスプログラムの実装
佐々木那津(東京大学大学院 医学系研究科 精神保健学分野)
中小事業所における喫煙対策介入
齋藤 順子(国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部)
重度精神障がい者に対する大腸がん検診の勧奨法の開発と実装
藤原 雅樹(岡山大学病院 精神科神経科)

シンポジウム22

10月30日(水) 10:45~12:20 第3会場(大ホールC)

日本健康教育学会共催 地域の社会課題の解決にアクションリサーチをどのように活用するか

- 座長：福田 吉治(帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
上地 勝(茨城大学)
- 演者：アクションリサーチで実践活動を整理する
助友 裕子(日本女子体育大学)
東北復興応援「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」による地域との連携活動
原 裕樹(公益財団法人味の素ファンデーション(TAF))
住民主体の地域食堂での課題解決の取組：アクションリサーチによる活動評価と派生効果
黒田 藍(特定非営利活動法人団地応援隊)
地域での高齢者を対象とした課題解決型アクションリサーチ
佐藤美由紀(新潟大学大学院保健学研究科看護学分野)

シンポジウム23

10月30日(水) 13:40~15:15 第3会場(大ホールC)

ポストコロナにおけるパンデミック対策の方向性～持続可能な地域連携・協創 －感染症対策委員会企画－

座長：白井 千香(枚方市保健所)

和田 耕治(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター)

演者：感染症危機に備えるための平時からの重層的感染症サーベイランス

中島 一敏(大東文化大学)

臨床現場における地域医療連携

白野 倫徳(大阪市立総合医療センター)

地方衛生研究所の機能強化

三崎 貴子(川崎市健康安全研究所)

データを活かした感染症のヘルスリテラシーと行政、医師会との連携

岸田 直樹(一般社団法人 Sapporo Medical Academy)

シンポジウム24

10月30日(水) 15:25~17:00 第3会場(大ホールC)

保健所等における健康危機管理のあり方

座長：尾島 俊之(浜松医科大学健康社会医学講座)

松本 珠実(大阪市健康局健康推進部)

演者：地域健康危機管理ガイドライン改定案の作成に向けて

小林 良清(長野県佐久保健所)

保健所等の人的資源の育成・連携

石井 安彦(北海道釧路保健所)

保健所における新型コロナウイルス感染症対応の検証

前田 秀雄(公益財団法人結核予防会)

米国公衆衛生認証制度に関する文献的調査

佐伯 圭吾(奈良県立医科大学 疫学・予防医学講座)

シンポジウム25

10月30日(水) 9:00~10:35 第4会場(中ホール)

エコチル調査の継続と社会貢献

座長：山崎 新(国立環境研究所)

演者：エコチル調査のこれまでの到達点と成果

上島 通浩(名古屋市立大学大学院医学研究科環境労働衛生学分野)

エコチル調査の成果のコミュニケーション

山縣然太郎(国立成育医療研究センター)

倫理問題検討委員会の13年と「参加者パネル」構築の挑戦

武藤 香織(東京大学医科学研究所)

市村 崇(環境省環境保健部リスク評価室)

シンポジウム26

10月30日 (水) 10:45~12:20 第4会場 (中ホール)

子どもたちの人生を豊かに育むための協創と実践～こころ・からだ・性の教育～

座長：児玉 知子 (国立保健医療科学院)

廣末 ゆか (住民とともに活動する保健師の会)

演者：子どもたちの人生を豊かに育む教育システムの開発～こころ・からだ・性の教育～

渡會 睦子 (東京医療保健大学 医療保健学部)

すべてのすさきっ子に親育ち子育てを～チーム須崎の取り組み～

松尾まゆら (須崎市役所)

紙芝居で伝える「生きるための心を伝える教育」の効果

會田 健司 (児童養護施設 山形学園)

シンポジウム27

10月30日 (水) 13:40~15:15 第4会場 (中ホール)

親子保健・学校保健分野のさまざまなデータ～さらなるデータ利活用に向けて～

座長：鈴木 孝太 (愛知医科大学医学部衛生学講座)

北野 尚美 (和歌山県立医科大学医学部公衆衛生学 (健康管理センター) 教室)

演者：地域の親子保健・学校保健データ利活用について～大学の立場から～

北野 尚美 (和歌山県立医科大学 医学部 公衆衛生学 (健康管理センター) 教室)

地域における母子保健情報の利活用～自治体の立場から～

中本 麻実 (湯浅町役場)

エコチル調査からのエビデンスと、今後の調査について

山崎 新 (国立環境研究所)

リアルワールドデータを用いたBig Data for Childrenの取り組み

野口 亮 (株式会社JMDC)

シンポジウム28

10月30日 (水) 15:25~17:00 第4会場 (中ホール)

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

－効果的で効率的な実装をめざして－高齢者の保健医療福祉に関する委員会企画－

座長：安田 誠史 (高知大学医学部公衆衛生学教室)

岸 恵美子 (東邦大学看護学部公衆衛生看護学研究室)

演者：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施のねらい、成り立ち、期待される効果

宇野 薫 (厚生労働省 保険局 高齢者医療課)

保健事業と介護予防の一体的実施の根拠となる学術的エビデンス

新開 省二 (女子栄養大学栄養学部)

八尾市におけるデータ分析に基づく一体的実施の展開～関係課との一体的な取り組み～

北川 瞳 (八尾市保健所健康まちづくり科学センター)

「北海道恵庭市における取り組み」

大関 優作 (北海道恵庭市保健福祉部介護福祉課)

シンポジウム29

10月30日(水) 9:00~10:35 第5会場(107-108)

自殺対策基本法制定20周年自殺対策を振り返る(1):自殺実態の把握
-メンタルヘルス・自殺対策委員会委員会企画-

- 座長:野村 恭子(秋田大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
反町 吉秀(青森県立保健大学健康科学部社会的包摂・セーフティプロモーション研究室)
- 演者:日本の自殺対策の歴史から今後の課題を探る
竹島 正(川崎市総合リハビリテーション推進センター/大正大学)
救急医療における自傷・自殺未遂症例のレジストリ運用:20年の歩みとその役割
三宅 康史(帝京大学医学部救急医学講座/同附属病院高度救命救急センター)
地域の自殺実態の把握
影山 隆之(大分県立看護科学大学精神看護学研究室)
令和4年の自殺統計原票の改正と、問題点の整理
山内 貴史(東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座)

シンポジウム30

10月30日(水) 10:45~12:20 第5会場(107-108)

精神障害者の退院後支援~地域で支えるために~

- 座長:柳 尚夫(兵庫県豊岡保健所)
稲葉 静代(岐阜県岐阜保健所)
- 演者:精神障害者の地域移行のための施策について
小林 秀幸(厚生労働省 精神・障害保健課)
精神障害者の退院後支援~地域で支えるために~
柳 尚夫(兵庫県豊岡保健所)
PSWの「精神障害者の退院支援~地域で支えるために~」
門屋 充郎(NPO十勝障がい者支援センター理事長)

シンポジウム31

10月30日(水) 13:40~15:15 第5会場(107-108)

ケアを支える多様な家族への支援をどう考えていくか-社会的基盤と支援実践の強化に向けて

- 座長:宮脇 敦士(東京大学大学院医学系研究科ヘルスサービスリサーチ講座)
- 演者:「ケアとともに生きる家族」を支える支援とは
涌井 智子(東京都健康長寿医療センター研究所)
高齢者施設の入居者の家族介護者への支援
深堀 浩樹(慶応義塾大学看護医療学部)
ケアや多様な役割を担う現役世代家族への支援
森山 葉子(国立保健医療科学院)
重度の障がいや医療的ケアのある子どもを育てる家族への支援
松澤 明美(北海道大学大学院保健科学研究院)

シンポジウム32

10月30日(水) 15:25~17:00 第5会場(107-108)

生活保護受給世帯の健康・生活を支援する:エビデンス・実践事例・将来展望

- 座長: 齊藤 雅茂(日本福祉大学)
上野 恵子(京都大学社会疫学分野)
- 演者: 日本の生活保護利用者の健康実態に関するエビデンスレビュー
川内はるな(大阪医科薬科大学)
豊中市における生活保護受給世帯への健康支援の実際:方針策定・官学連携の取り組み
武本 翔子(豊中市福祉事務所)
生活保護受給世帯の子どもとその養育者への健康生活支援の取り組み
久保木紀子(横浜創英大学看護学部)
生活保護利用者の健康・生活支援の可能性と課題
西岡 大輔(大阪医科薬科大学)

シンポジウム33

10月30日(水) 9:00~10:35 第6会場(小ホール)

公衆衛生系大学院教育におけるコンピテンシー教育とその評価

- 座長: 我妻ゆき子(筑波大学大学院)
井上まり子(帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
- 演者: MPHのコンピテンシー:日本モデル作成の経緯と今後の公衆衛生大学院教育
井上まり子(帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
- 橋本 英樹(東京大学大学院医学系研究科)
筑波大学公衆衛生学学位プログラムにおけるコンピテンシー教育と達成度評価
我妻ゆき子(筑波大学 医学医療系)

シンポジウム34

10月30日(水) 10:45~12:20 第6会場(小ホール)

合同シンポジウム(日本公衆衛生学会×社会医学系専門医協会)

- 座長: 今中 雄一(社会医学系専門医協会)
和田 裕雄(社会医学系専門医協会)
- 演者: 学際的コラボレーションの推進に向けて
矢野 晴美(国際医療福祉大学)
医学教育学の社会医学における位置づけ
錦織 宏(名古屋大学/日本医学教育学会)
縦横に織り込まれた社会医学と臨床医学:人づくり、コトづくり、制度づくり
今中 雄一(社会医学系専門医協会 京都大学)

シンポジウム35

10月30日(水) 13:40~15:15 第6会場(小ホール)

モニタリングレポート委員会による「賛否の分かれる公衆衛生対策に関するディベート」

- 座長: 尾崎 米厚(鳥取大学医学部医学科社会医学講座環境予防医学分野)
- 演者: 救急車の有料化の是非
坂野 晶司(坂野労働衛生コンサルタント事務所)
高橋美保子(埼玉医科大学 医学部 社会医学)
医療の場面での生成AIの活用の是非
弓屋 結(広島大学大学院 医系科学研究科 公衆衛生学講座)
横川 博英(順天堂大学 医学部)

シンポジウム36

10月30日(水) 15:25~17:00 第6会場(小ホール)

対話が育む支援力、受援力

座長：岩室 紳也(ヘルスプロモーション推進センター(オフィスいわむろ))

演者：神戸から能登までの受援・支援経験における対話と復興

山崎 初美(神戸市こども家庭局こども家庭センター)

平時からの行政保健師との対話の重要性～民間事業者の立場から～

松尾 洋(株式会社くまもと健康支援研究所)

3.11の受援から中長期をふまえた対話(はまかだ)

遠藤 綾子(陸前高田市福祉部保健課)

平時からの市民との対話をもつ力

佐々木 亮平(岩手医科大学教養教育センター)

シンポジウム37

10月30日(水) 9:00~10:35 第7会場(204)

公衆衛生の緊急事態におけるリスクコミュニケーション教育の動向

座長：中山 健夫(京都大学大学院医学研究科健康情報学分野)

演者：京都大学公衆衛生大学院におけるリスクコミュニケーション教育の紹介

中山 健夫(京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野)

内閣感染症危機管理統括庁におけるリスクコミュニケーションに関する取組

蝦名 玲子(京都大学大学院医学研究科健康情報学分野)

国立感染症研究所の教育体制

齋藤 智也(国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター)

シンポジウム38

10月30日(水) 10:45~12:20 第7会場(204)

科学根拠に基づく大腸がん検診の効率的運用

座長：濱島ちさと(帝京大学)

中山 富雄(国立がん研究センター)

演者：便潜血検査免疫法の陽性閾値と検体数による精度変化と郵送法による受診率改善効果

寺澤 晃彦(藤田医科大学医学部救急医学・総合内科学講座)

利益不利益バランスによるがん検診の対象年齢設定

細野 覚代(国立がん研究センターがん対策研究所)

茨城県地域大腸がん検診実績から大腸がん検診の効率的運用を考える

齋藤 洋子(茨城県メデイカルセンター)

大腸がん検診受診のための支援対策 郵送法とナースナビゲーション

山崎 恭子(帝京大学)

シンポジウム39

10月30日(水) 13:40~15:15 第7会場(204)

深化する保健師の価値観と能力のコアを確認する－公衆衛生看護のあり方に関する委員会企画－

- 座長：曾根 智史（国立保健医療科学院）
平野美千代（北海道大学大学院保健医療科学研究院）
- 演者：進化する国内外の公衆衛生看護の教育と実践における保健師のコアの枠組み
佐藤 美樹（国立保健医療科学院）
保健師のコアバリューとコアコンピテンシー：保健師関連団体の合意形成に基づく明確化
岡本 玲子（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）
コアバリューとコアコンピテンシーの保健師基礎教育への活用
臺 有桂（神奈川県立保健福祉大学）
保健師活動の土台をなすコアバリュー・コアコンピテンシーと実践
前田 香（福島県保健福祉部健康づくり推進課）

シンポジウム40

10月30日(水) 15:25~17:00 第7会場(204)

日本学術会議健康・生活科学委員会パブリックヘルス科学分科会主催、日本生命科学アカデミー後援
サステナビリティな社会を創るために公衆衛生はどうあるべきか

- 座長：橋本 英樹（東京大学大学院医学系研究科）
中村 桂子（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）
- 演者：パンデミック下の感染症政策に資する行動経済学研究：アカデミアと行政の協働による社会実装
佐々木周作（大阪大学）
企業のサステナビリティの一端を担う産業保健の立場から
戸津崎貴文（PwC Japan合同会社）
学際領域としての医療経済学の立場から考える社会実装
野口 晴子（早稲田大学政治経済学術院）
パブリックヘルス科学の超学際融合フィールドへの展開
中村 桂子（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）

シンポジウム41

10月30日(水) 9:00~10:35 第8会場(206)

人手不足の中でも「健幸政策の評価」を定着させるポイント

- 座長：大久保一郎（横浜市衛生研究所）
久野 譜也（内閣府SIPプログラムディレクター）
- 演者：スポーツ実施率の向上に向けた取組（社会保障費の評価とライフパフォーマンスの向上）
中村 宇一（スポーツ庁 健康スポーツ課）
介護予防における政策・事業評価
近藤 克則（日本老年学的評価研究機構）
スポーツを通じた健康づくりによる社会保障費の効果検証のガイドラインの活用法
田邊 解（筑波大学SWC政策開発研究センター）
見附市における健幸政策評価の全貌とその有効性
伴内 正美（見附市総務部）
評価を活用した事業のスクラップ&ビルドの有効性
塚尾 晶子（株式会社つくばウエルネスリサーチ）

シンポジウム42

10月30日(水) 10:45~12:20 第8会場(206)

ポジティブ心理要因に着目した健康づくりと社会実装を考える

座長：大平 哲也(福島県立医科大学)
白井こころ(大阪大学)

演者：山形コホート研究の成果を生かしたWell-Beingアプリの社会実装

今田 恒夫(山形大学)
ハピネスドリブンで広がる医療の可能性

西井 正造(横浜市立大学)

がん患者のQOL面での笑いの効果

森島 敏隆(大阪国際がんセンター がん対策センター)

江口 依里(福島県立医科大学)

シンポジウム43

10月30日(水) 13:40~15:15 第8会場(206)

多職種チームで担う地域・職域での健康づくり～リハ専門職の新しい役割

座長：松本 良二(成田リハビリテーション病院)

吉井 智晴(東京医療学院大学)

演者：職域での健康づくりを担う人材の確保・育成の取り組み

梅野 裕昭((公社)大分県理学療法士協会)

行政・医師会・保健師との多職種連携～藤枝市健康経営実践プログラムへの参加～

小林 敦郎(公益社団法人静岡県理学療法士会)

市・町と連携した「うつ検診」事業

福田健一郎(長崎県作業療法士会)

北海道から地域での健康づくりへの発信

清水 兼悦(北海道リハビリテーション専門職協会)

シンポジウム44

10月30日(水) 15:25~17:00 第8会場(206)

地域包括ケアシステムの一翼を担う薬剤師のあり方～患者のための薬局ビジョンを踏まえて～
－薬剤師のあり方委員会企画－

座長：庄野あい子(昭和薬科大学)

阿部 真也(株式会社ツルハ)

演者：地域包括ケアシステムに必要な2つのタスクシェア

狭間 研至(一般社団法人日本在宅薬学会)

患者のための薬局ビジョン～薬局薬剤師が取り組んできたこと～

白井 孝(株式会社フロンティア)

在宅初回訪問前の「事前面談」による連携強化と信頼関係構築の取り組み

初鹿 隼人(杏林堂薬局 薬局運営部 地域連携・在宅推進室)

北海道における「かかりつけ薬局」の推進について

吉田 亮輔(北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課)

シンポジウム45

10月31日 (木) 9:00~10:35 第2会場 (大ホールB)

母子保健の視点から考える「こどもまんなか社会」の実現

座長：山縣然太郎 (国立成育医療研究センターこどもシンクタンク)

竹原 健二 (国立成育医療研究センターこどもシンクタンク)

演者：「こどもまんなか」社会の実現に向けた母子保健行政の役割

木庭 愛 (こども家庭庁)

こども計画について

須藤茉衣子 (国立成育医療研究センターこどもシンクタンク)

CDRモデル事業における多職種連携の実際

沼口 敦 (名古屋大学 医学部附属病院)

母子保健の視点から考えるこども家庭センターの役割

山縣然太郎 (国立成育医療研究センターこどもシンクタンク)

シンポジウム46

10月31日 (木) 10:45~12:20 第2会場 (大ホールB)

子どものための公衆衛生

座長：中山 祥嗣 (国立環境研究所環境リスク・健康領域)

田淵 貴大 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)

演者：子どものからだと心クライシス

野井 真吾 (日本体育大学)

環境と子どもの健康と経済学

中山 祥嗣 (国立環境研究所環境リスク・健康領域)

GISによる社会環境要因スコアと子どもの健康との関連

西浜柚季子 (筑波大学医学医療系生命医科学域小児環境医学研究室)

スクリーニングと公衆衛生学のブリッジング

山野 則子 (大阪公立大学)

シンポジウム47

10月31日 (木) 9:00~10:35 第3会場 (大ホールC)

次のパンデミックを想定した行動計画

座長：和田 耕治 (国立研究開発法人 国立国際医療研究センター)

演者：感染症危機管理：「プリペアドネス」の考え方

齋藤 智也 (国立感染症研究所感染症危機管理研究センター)

政府行動計画の改定—感染症危機に強くてしなやかに対応できる社会を目指す—

日下 英司 (内閣官房内閣感染症危機管理統括庁)

感染症予防計画について

田辺 正樹 (三重大学 みえの未来図共創機構 感染症みらい社会教育研究センター)

健康危機管理対処計画について

古澤 弥 (札幌市保健福祉局保健所)

シンポジウム48

10月31日(木) 10:45~12:20 第3会場(大ホールC)

DHEATの現在地、そして未来—令和6年能登半島地震の活動から見えてきたもの

- 座長：西田 敏秀(宮崎県福祉保健部延岡保健所)
富尾 淳(国立保健医療科学院)
- 演者：県内DHEATとして県庁支援活動から得られた経験
折坂 聡美(金沢市保健所)
DHEATによる保健所支援と今後の展望
池田 和功(和歌山県岩出保健所)
DHEATによる市町支援と今後の展望～輪島市での熊本県DHEAT第1班活動から～
服部希世子(熊本県有明保健所 兼 山鹿保健所)
DHEATと他の保健医療活動チームとの連携
千島佳也子(独立行政法人国立病院機構本部厚生労働省DMAT事務局)
- 指定発言者：近藤 久禎(国立病院機構本部DMAT事務局)

シンポジウム49

10月31日(木) 9:00~10:35 第5会場(107-108)

公的データをどう活かすか—若手・初学者のための入門ガイド
—若手の活動に関する委員会企画—

- 座長：田宮菜奈子(筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野・筑波大学 ヘルスサービス
開発研究センター)
山岸 良匡(順天堂大学大学院 医学研究科 公衆衛生学)
- 演者：国保データベース(KDB)システムについて
山口 道子(公益社団法人 国民健康保険中央会)
高齢者保健事業における公的データの利活用：目的志向とやりがいの醸成
陣内 裕成(日本医科大学 衛生学公衆衛生学)
KDBシステムを用いた地域課題分析
黒田 直明(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 公共精神健康医療研究部)
e-Stat を活用した論文作成 ～若手初学者の経験から～
赤松 友梨(京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野)
- 指定発言者：高岡 誠子(一般社団法人日本公衆衛生協会DHEAT事務局 健康危機管理支援部)

シンポジウム50

10月31日(木) 10:45~12:20 第5会場(107-108)

データリンクで切り拓く!住むだけで健康になれるスマートシティを目指して

- 座長：伊藤 ゆり(大阪医科薬科大学総合医学研究センター医療統計室)
福田 治久(九州大学 大学院医学研究院 医療経営・管理学講座)
- 演者：新型コロナウイルス感染症に関する行政データと疫学研究データの結合
木村 尚史(北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室)
歯科健診情報とレセプト情報の連結によるこれからの歯科臨床疫学研究
大野 幸子(東京大学医学系研究科 イートロス医学講座)
VPD(ワクチンで予防可能な疾病)対策に向けた予防接種台帳の利活用
福田 治久(九州大学 大学院医学研究院 医療経営・管理学講座)
子どもの格差縮小に向けた行政データ利活用：大阪府豊中市の取り組み
比嘉 康則(とよなか都市創造研究所)

シンポジウム51

10月31日(木) 9:00~10:35 第6会場(小ホール)

映画「終わりの見えない闘い」とパンデミックの記録を残すこと-新型コロナウイルス感染症アーカイブズの構築をめぐる

- 座長：城所 敏英（公衆衛生保健所活動研究会、モニタリング委員会感染症等グループ）
飯島 渉（長崎大学熱帯医学研究所）
- 演者：保健所のコロナ対応の現場を映像で記録して
宮崎 信恵（ピース・クリエイト有限会社）
ナラティブな記憶と特別区保健所の記録について
関 なおみ（国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター（元 大田区保健所 感染症対策課））
札幌市保健所の新型コロナ対応の記録とその役割について
山口 亮（札幌市保健所）
経験者たちの知恵を後世に伝えるための、「虎の巻」の編纂とインタビューの録画
横山 勝教（香川県中讃保健所）

シンポジウム52

10月31日(木) 9:00~10:35 第7会場(204)

日本口腔衛生学会共同企画
フレイル予防のための地域歯科保健－歯科保健のあり方に関する委員会/公衆衛生モニタリングレポート委員会企画－

- 座長：福田 英輝（国立保健医療科学院）
芝田登美子（三重県鈴鹿保健所）
- 演者：口腔機能と栄養・食生活に関するエビデンス
岩崎 正則（北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学講座 予防歯科学教室）
縦断調査による地域在住高齢者の口腔機能評価からみえてくること
渡邊 功（京都府立医科大学大学院医学研究科 地域保健医療疫学）
後期高齢者への歯・口腔の健康づくり施策を活用したフレイル予防
三浦 宏子（北海道医療大学歯学部 保健衛生学分野）
地域歯科保健施策におけるオーラルフレイル予防
田所 大典（仙台市）

シンポジウム53

10月31日(木) 10:45~12:20 第7会場(204)

働く世代からのフレイル予防：地域から職域まで

- 座長：西 信雄（聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科）
小野 玲（医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所）
- 演者：働く世代におけるフレイルの特徴と対策
吉田 司（医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所）
大阪府における働く世代からのフレイル予防の取り組み
岡林 恵（大阪府健康医療部）
地域住民に密着したフレイル予防の取り組み
澤田奈緒美（摂津市）
フレイル予防のための知見
渡邊 大輝（早稲田大学スポーツ科学学術院）

シンポジウム54

10月31日(木) 9:00~10:35 第8会場(206)

公衆衛生専門管理栄養士(仮称)認定制度の創設に向けて
- 行政管理栄養士のあり方に関する委員会企画 -

- 座長：由田 克士(大阪公立大学大学院 生活科学研究科)
中村美詠子(国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部)
- 演者：新たな栄養課題への対応に向けた自治体管理栄養士に必要なスキルと人材育成体制
磯部 澄枝(新潟県南魚沼地域振興局健康福祉環境部(新潟県南魚沼保健所))
統括的役割が期待される行政管理栄養士の尺度開発へむけて
久保 彰子(女子栄養大学公衆栄養学研究室)
公衆衛生専門管理栄養士(仮称)認定制度の創設と人材育成
諸岡 歩(兵庫県企画部計画課)
公衆衛生専門管理栄養士(仮称)認定制度の創設に向けた動きと今後の展開・展望
由田 克士(大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 公衆栄養学)

シンポジウム55

10月31日(木) 10:45~12:20 第8会場(206)

本学会と関連学協会が連携して取り組む自治体専門職種の評価能力の開発

- 座長：岡本 理恵(名古屋市中川区保健福祉センター福祉部)
丸山 広達(愛媛大学大学院農学研究科・愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環)
- 演者：生活習慣病対策におけるPDCAサイクル推進のためのデータ活用
横山 徹爾(国立保健医療科学院 生涯健康研究部)
地域住民の栄養課題解決に向けて~行政管理栄養士の体制及び育成に係る現状と課題~
久保 彰子(女子栄養大学公衆栄養学研究室)
大学や学会の役割
八谷 寛(名古屋大学大学院医学系研究科 国際保健医療学・公衆衛生学)

地方衛生研究所研修フォーラム

10月29日(火) 13:10~14:45 第6会場(小ホール)

公衆衛生対策の基盤となる感染症ゲノムサーベイランス

- 座長：四宮 博人(愛媛県立衛生環境研究所)
吉村 和久(東京都健康安全研究センター)
- 演者：微生物検査における超並列シーケンサーによる網羅的遺伝子解析の標準化と今後の方向性
石井 良和(広島大学)
感染症のゲノム解析研究：結核研究の経験から
徳永 勝士(国立国際医療研究センター)
パンデミック後の持続可能なSARS-CoV-2ゲノムサーベイランスにむけて
長谷川秀樹(国立感染症研究所)
地方衛生研究所における病原体全ゲノム解析の実施状況と課題
四宮 博人(愛媛県立衛生環境研究所)
次の感染症危機に備えたサーベイランスの充実について
荒木 裕人(厚生労働省感染症対策課)

奨励賞受賞講演

10月31日(木) 9:00~10:10 第4会場(中ホール)

座長：尾島 俊之(浜松医科大学健康社会医学講座)

演者：デジタルネイティブ世代に対応した公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践

横山 勝教(香川県中讃保健福祉事務所)

地方衛生研究所と保健所の連携による感染症疫学研究の実践

瀬戸 順次(山形県衛生研究所微生物部)

高齢者の社会活動プログラムにおけるICTと対面アプローチの融合に関する研究

平野美千代(札幌医科大学保健医療学部看護学科)

優秀演題賞選考会

10月30日(水) 9:00~11:00 第13会場(セミナールーム1)

座長：古元 重和(北海道大学大学院医学研究院社会医学分野医療政策評価学教室)

田高 悦子(北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野公衆衛生看護学/地域看護学教室)

演者：歯周疾患検診にて要受診判定後の歯科受診有無と累積医療費の関連：LIFE Study

衣川 安奈(東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野)

能登半島地震の発災を受けた1.5次避難所の運営と課題

清水 華子(石川県地域医療推進室)

地域のソーシャルキャピタルと生活保護利用者の受療行動：属性による異質性検証

西岡 大輔(大阪医科薬科大学)

後発開発途上国における救急医療へのアクセス確保に向けたマルチセクトラル連携の意義

鈴木 貴明(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)

GISによる難病患者の位置情報把握と災害時支援への活用 —NHAMsの作成—

星 翼(埼玉県疾病対策課)

リアルワールドデータを用いた生活習慣病の発症予測と改善シミュレーション機能の開発

大山 飛鳥(大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター)

メタボリックシンドロームの類型化に基づく医療費および死亡率との関連

西田 優紀(東京医科歯科大学M&Dデータ科学センター)

岡山市における新型コロナウイルス感染症流行前後での3歳児の肥満の検討

中村 和恵(岡山市保健所)

The prevalence of postpartum depression and associated factors in Yangon

山本 英子(名古屋大学大学院医学系研究科)

国際参加賞受賞講演 International Participant Award

10月29日 (火) 14:55~16:30 第8会場 (206)

- 演者：Adherence to Japanese Diet is Associated with Lower Risk of Geriatric Depression
Ho Chen (The Ohio State University Wexner Medical Center)
- Relationship of Home-Rearing Environment in Child's Socio-Behavioral Development
Smarika Shrestha (Graduate School of Comprehensive Human Science, University of Tsukuba)
- Discovering sources of individual PM2.5 exposure among school children in Vietnam
Vy Thi Tuong Nguyen (International University of Health and Welfare, Japan)
- Short- and long-term neuropsychiatric outcomes in long COVID
Lee Hayeon (Kyung Hee Univ.)
- Awareness of Help Channels Associated with Attitude on Intimate Partner Violence
Angelica Anne Eligado Latorre (Tokyo Medical and Dental University)
- Forecasting the demand for primary care physicians in Mongolia
Myagmar-Ochir Enkhtuguldur (Department of epidemiology and biostatistics, School of public health, Mongolian National University of Medical Sciences)
- Relative impact of vaccination and prior infection to prevent COVID-19 incidence
Nicole Ngai Yung Tsang (WHO Collaborating Centre for Infectious Disease Epidemiology and Control, School of Public Health, The University of Hong Kong)
- Heterogeneity in Social Participation and Cognition: A Machine Learning Study
Zhen Du (Kyoto University)
- Health Insurance's Mediating Effect on Indonesian Dental Utilization Inequality
Safira Khairinisa (Department of Oral Health Promotion, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)
- An Age-Period-Cohort Analysis of Suicide Mortality Rates by Gender in Japan, 1995-2019
Syeda Sabrina Easmin SHABA (Department of Public Health and Health Policy, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University)

ランチョンセミナー1

10月29日 (火) 12:00~13:00 第1会場 (特別会議場)

健康とパフォーマンスを高める働き方とオフィス環境の作り方

- 座長：藤城 修二 (株式会社イトーキ営業本部北海道営業部)
- 演者：八木 佳子 (株式会社イトーキ商品開発本部ソリューション開発統括部)
- 共催：株式会社イトーキ

ランチョンセミナー2

10月29日 (火) 12:00~13:00 第2会場 (大ホールB)

ブロッコリースプラウトに含まれるスルフォラファンの健康効果と作用機序

- 座長：松井真実子 (株式会社村上農園広報マーケティング室)
- 演者：伊藤 明子 (赤坂ファミリークリニック)
- 共催：株式会社村上農園

ランチオンセミナー3

10月29日(火) 12:00~13:00 第3会場(大ホールC)

Well-being最大化とSocial Capital醸成の源泉「自律性」「寛容性」の向上策 —内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)で挑む「包摂的コミュニティ再生プロジェクト」

座長：久野 譜也(内閣府SIPプログラムディレクター、筑波大学大学院人間総合科学学術院教授、筑波大学スマートウエルネスシティ政策開発研究センター)

演者：「住宅団地におけるコミュニティ再生・形成を実現する社会技術」

神田 昌幸(大和ハウス工業株式会社執行役員リブネスタウン事業推進部)

LGBTQをはじめとする多様性への理解増進のための社会技術

清家 理(立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科教授)

世界1位の若年女性のやせ者率の改善法：痩せたい気持ちを過剰に作り出す社会とコミュニティ

田村 好史(順天堂大学国際教養学部国際教養学科教授)

伴走型子育てママ支援の新たな提案

塚尾 晶子(つくばウエルネスリサーチ取締役副社長)

共催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

ランチオンセミナー4

10月30日(火) 12:30~13:30 第1会場(特別会議場)

誰一人、大腸がんで亡くならない世界へ

座長：三宅 基隆(国立がん研究センター中央病院放射線診断科)

演者：鶴丸 大介(九州大学大学院医学研究院臨床放射線科学分野)

森本 毅(聖マリアンナ医科大学病院放射線診断・IVR科)

岡本 将輝(Boston Medical Sciences株式会社)

共催：Boston Medical Sciences株式会社

ランチオンセミナー5

10月30日(火) 12:30~13:30 第2会場(大ホールB)

カプセルホテル睡眠ビッグデータの活用および北大病院との取り組み案

座長：渡邊 保之(株式会社ナインアワーズ)

演者：渡邊 保之(株式会社ナインアワーズ)

畑中 豊(北海道大学病院パーソナルヘルスセンター)

共催：株式会社 ナインアワーズ

ランチオンセミナー6

10月30日(火) 12:30~13:30 第3会場(大ホールC)

COVID-19の総括から学ぶ平時の感染症予防

座長：多屋 馨子(神奈川県衛生研究所)

演者：岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

共催：ファイザー株式会社

ランチオンセミナー7

10月30日(火) 12:30~13:30 第4会場(中ホール)

不妊治療施設におけるプレコンセプションケアの重要性

座長：上島 通浩(名古屋市立大学)

演者：川井 清考(亀田IVFクリニック幕張)

小宮 顕(亀田IVFクリニック幕張)

共催：株式会社パートナーズ

ランチオンセミナー8

10月30日(火) 12:30~13:30 第5会場(107-108)

産業保健と地域保健の連携による職域の減塩の推進：ポピュレーションアプローチとしての食環境整備

座長：上田 陽一（産業医科大学）
演者：武見ゆかり（女子栄養大学栄養学部）
共催：味の素株式会社

ランチオンセミナー9

10月30日(火) 12:30~13:30 第7会場(204)

Paneth 細胞 α ディフェンシンが制御する腸内細菌叢形成からみた健康と病気

座長：和泉 裕久（森永乳業株式会社研究本部健康栄養科学研究所）
演者：中村 公則（北海道大学大学院先端生命科学研究院）
共催：森永乳業株式会社

スポンサーボードセッション AMED

10月29日(火) 16:40~17:40 第2会場(大ホールB)

エビデンスに基づいた予防・健康づくりのサービス提供と利用に向けて

座長：堤 明純（北里大学、AMEDプログラムオフィサー）
鈴木友理子（AMED医療機器・ヘルスケア事業部、ヘルスケア研究開発課）
演者：中山 健夫（京都大学大学院医学研究科健康情報学分野）
有馬 久富（福岡大学、AMED研究代表者）
磯 博康（国立国際医療研究センター国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター）
橋本 泰輔（経済産業省・商務サービスグループ・ヘルスケア産業課）
共催：国立研究開発法人日本医療研究開発機構

スポンサーボードセッション 森永製菓株式会社

10月29日(火) 17:50~18:50 第2会場(大ホールB)

ココア摂取によるこどものストレスへの作用研究～無作為化並行群間比較試験

座長：小林 廉毅（東京大学）
演者：伊藤 明子（赤坂ファミリークリニック）
共催：森永製菓株式会社

スポンサーボードセッション 株式会社トゥーコネクト

10月29日(火) 16:40~17:40 第8会場(206)

大規模災害における避難者の健康と避難所環境について

座長：中村 裕之（金沢大学医学系）
演者：能登半島地震における志賀町コホートデータを用いた災害関連死・災害関連疾患に対する個別化予防医学の展開
辻口 博聖（金沢大学医学系衛生学・公衆衛生学）
災害時健康危機管理に対する予防医学環境衛生支援：能登半島地震での室内空気環境改善の実践活動の展開
武藤 剛（北里大学）
共催：株式会社トゥーコネクト

一般演題（口演）一覧

※ 「口演 - 分科会No - セッションNo - 演題発表No」

例) 01-1-1

第1分科会	疫学・保健医療情報	01-1-1～01-4-5
第2分科会	ヘルスプロモーション	02-1-1～02-2-5
第3分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	03-1-1～03-5-5
第4分科会	保健行動・健康教育	04-1-1～04-1-5
第5分科会	親子保健・学校保健	05-1-1～05-5-5
第6分科会	高齢者のQOLと介護予防	06-1-1～06-7-5
第7分科会	高齢者の医療と福祉	07-1-1～07-2-5
第8分科会	地域社会と健康	08-1-1～08-3-5
第10分科会	精神保健福祉	010-1-1～010-2-5
第11分科会	口腔保健	011-1-1～011-1-5
第12分科会	感染症	012-1-1～012-3-5
第13分科会	健康危機管理	013-1-1～013-3-5
第14分科会	医療制度・医療政策	014-1-1～014-1-5
第16分科会	保健所・衛生行政・地域保健	016-1-1～016-1-5
第17分科会	公衆栄養	017-1-1～017-2-5
第18分科会	健康運動指導	018-1-1～018-1-5
第20分科会	産業保健	020-1-1～020-2-5
第21分科会	環境保健	021-1-1～021-2-5
第23分科会	保健医療介護サービス研究	023-1-1～023-2-5
第24分科会	新型コロナウイルス感染症	024-1-1～024-4-5
EO	English Session	EO-1-1～EO-6-5

第1分科会：疫学・保健医療情報

10月30日(水) 9:00~10:00
第12会場(セミナールームD)

- 01-1-1 上野 悟 (国立保健医療科学院)
オープンサイエンス推進のための医学研究における研究データの管理と利活用
- 01-1-2 田中 宏和 (国立がん研究センターがん対策研究所データサイエンス研究部)
国勢調査と人口動態統計のデータリンケージによる死亡率データベースの構築
- 01-1-3 土本 朱莉 (広島大学大学院)
日本における社会経済指標別純生存率の推定のための生命表の作成
- 01-1-4 金谷 泰宏 (東海大学医学部臨床薬理学領域)
人工知能を用いた難治性疾患の診断予測および予後予測
- 01-1-5 宇田 和晃 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野)
競争リスクとして死亡を考慮した要支援・介護認定リスク予測モデルの開発と内部検証

10月30日(水) 10:10~11:10
第12会場(セミナールームD)

- 01-2-1 長尾 匡則 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)
「甲状腺検査」対象者のがん登録情報利用に関する検討：福島県「県民健康調査」
- 01-2-2 小松 雅代 (大阪大学)
加入健康保険別にみたがん検診の受診状況—国民生活基礎調査2004-2016—
- 01-2-3 花房真理子 (国立がん研究センターがん対策研究所コホート研究部)
居住地の社会経済指標による大腸がん腫瘍学的緊急入院の格差：DPCデータ分析
- 01-2-4 岡本 華奈 (大阪大学医学系研究科公衆衛生学)
食塩摂取量、高塩分食品と口腔、咽頭、食道がんの罹患との関連：JACC study
- 01-2-5 大澤 正樹 (盛岡つなぎ温泉病院)
岩手県北部地域在住者の外因死に関連するリスク要因探索

10月30日(水) 11:20~12:20
第12会場(セミナールームD)

- 01-3-1 西原 進吉 (常葉大学教育学部心理教育学科)
学童期の子どものネオニコチノイド系農薬に対する日常曝露とADHD傾向との関連
- 01-3-2 安宅 拓磨 (信州大学)
妊婦の有機フッ素化合物曝露と4歳児の喘鳴・喘息との関連—エコチル調査より—
- 01-3-3 渡邊 美貴 (愛知教育大学教育学部養護教育講座)
都道府県別児童・生徒のう蝕有病率と地理的剥奪指標との関連
- 01-3-4 佐々木那津 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)
子ども期逆境体験と成人期の居住地域の特性の関連：地理的剥奪と都市化の観点から
- 01-3-5 前田 恵 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座)
レセプトデータにおけるRSウイルス感染症定義の妥当性評価：CLEAR Study

10月30日(水) 11:20~12:20
第13会場(セミナールーム1)

- 01-4-1 田原 康玄 (静岡社会健康医学大学院大学)
要介護認定リスク評価ツールとしての後期高齢者質問票の有用性
- 01-4-2 二宮 利治 (九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野)
認知症評価における頭部MRI画像を用いた白質病変容積計測システムの有用性の検討

- 01-4-3 次橋 幸男 (奈良県立医科大学公衆衛生学)
終末期患者に提供された在宅医療に係わる評価指標の検討
- 01-4-4 瀬戸ひろえ (大阪大学)
健康予測AIがモバイルヘルスアプリ利用者の健康意識と健康行動に与える影響の調査
- 01-4-5 坂田 智子 (九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学)
血清脂質値の性・年齢階級別の検証—sdLDLコレステロールを中心に：久山町研究

第2分科会：ヘルスプロモーション

10月29日(火) 13:10~14:10
第10会場(セミナールームB)

- 02-1-1 原田 若奈 (川崎市立看護大学)
プロボノ活動を継続する高齢男性のプロセス—複線径路等至性モデリングによる検討
- 02-1-2 吉越 駿 (東京都健康長寿医療センター研究所)
高齢者のスマートウォッチ利用が1年後の健康アウトカムに及ぼす影響
- 02-1-3 赤尾 瑠琉 (女子栄養大学)
オンラインアプリ『バランス日記』を用いたフレイル予防の実証研究
- 02-1-4 西地 令子 (第一薬科大学看護学部)
嗅覚刺激「匂いの絵本」による乳幼児の発達等への影響—第3報—
- 02-1-5 千葉由美子 (女子栄養大学大学院)
健康で持続可能な食環境づくり(第1報)：女子栄養大学大学院生による取り組み

10月31日(木) 9:00~10:00
第10会場(セミナールームB)

- 02-2-1 酒井 優太 (筑波大学)
成果運動型民間委託契約方式導入自治体における地域特性とその要因について
- 02-2-2 野口 緑 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)
AI予測による健診受診確率群ごとのナッジはがき、SMSの健診受診促進効果の評価
- 02-2-3 片岡 葵 (神戸大学大学院)
小学校区別社会環境要因による市町村国保の特定健診受診率の格差：LIFE study
- 02-2-4 中塚 清将 (神戸大学大学院保健学研究科)
がんサバイバーの運動習慣の有無と死亡、要支援・要介護発生：LIFE Study
- 02-2-5 森 雄一郎 (北海道社会事業協会富良野病院)
心不全発症予防保健事業デザインのための調査研究：北海道での取り組み

第3分科会：生活習慣病・メタボリックシンドローム

10月29日(火) 15:30~16:30
第12会場(セミナールームD)

- 03-1-1 小川 俊夫 (摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室)
肺がん医療費の地域差とその要因について
- 03-1-2 菅野 沙帆 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
レセプトデータを用いた透析後腎移植後患者におけるがん患者数の全国集計
- 03-1-3 奥本 あや (豊中市福祉事務所)
生活保護受給開始時の市民健診受診勧奨の効果
- 03-1-4 原 章規 (金沢大学)
ビタミンB1補充が成人の骨代謝マーカーに及ぼす影響：単群パイロット試験
- 03-1-5 玉置 淳子 (大阪医科大学医学部衛生学公衆衛生学)
骨格筋量と脆弱性骨折リスク発生の関連—JPOSコホート研究による縦断的検討

10月30日(水) 13:40~14:40
第9会場(セミナールームA)

- 03-2-1 杉村 嘉邦 (株式会社現代けんこう出版)
即日対応型健康度測定結果指導と集団指導を組み合わせた介入効果
- 03-2-2 大川 貴史 (群馬大学大学院医学系研究科)
生活習慣病の発症に共通した危険因子となる生活習慣行動についての検討
- 03-2-3 有馬 弘晃 (長崎大学熱帯医学研究所)
特定健診におけるテロメア長を用いた男女別健康リスク因子の探索
- 03-2-4 飯田 英和 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)
千葉県旭市国保特定健診・後期高齢者健診における塩分過剰摂取者の特徴
- 03-2-5 宮崎さおり (愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野)
地域在住の高齢女性における家族の介護時間と糖尿病との関連: 東温スタディ

10月30日(水) 14:50~15:50
第9会場(セミナールームA)

- 03-3-1 深井 航太 (東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学)
肝機能検査の経年変化パターンと糖尿病リスク: コホート研究のトラジェクトリー解析
- 03-3-2 岡本左和子 (奈良県立医科大学教育開発センター)
美容目的による糖尿病薬の不適切使用に関する利用者のリスク認識
- 03-3-3 高木 佑介 (伊万里有田共立病院)
当地区における行政機関と連携した糖尿病医療連携の取り組みについて
- 03-3-4 大西 浩文 (札幌医科大学医学部公衆衛生学講座)
北海道におけるKDB Expanderを活用した予防・健康づくり推進に向けた取組
- 03-3-5 高橋 愛 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション講座)
産官学連携による行動変容推進プログラムの構築~特定保健指導対象者への介入②~

10月30日(水) 16:00~17:00
第9会場(セミナールームA)

- 03-4-1 中村 翔 (神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科)
健常人における動脈硬化性疾患リスクと腸内細菌叢の関連解明
- 03-4-2 高田 碧 (名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学教室)
便通と大動脈疾患との関連: The JACC Study
- 03-4-3 竹内 正人 (静岡社会健康医学大学院大学)
孤立性拡張期高血圧と心血管イベントとの関連: 特定健診データとg-公式を用いた推定
- 03-4-4 松村 拓実 (近畿大学医学部公衆衛生学教室)
若年成人における避妊生活と高血圧・高血圧リスクとの関連: 福島県「県民健康調査」
- 03-4-5 平田 あや (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)
NDBを用いた特定健診における保健指導対象者の選定・階層化基準の妥当性検証

10月31日(木) 9:00~10:00
第11会場(セミナールームC)

- 03-5-1 伊庭 知里 (慶應義塾大学医学部)
地域在住者の多疾患併存の疫学的検討【第1報】
心血管代謝特性と社会健康要因の関連
- 03-5-2 大本 悠暉 (慶應義塾大学医学部)
地域在住者の多疾患併存の疫学的検討【第2報】
心血管代謝リスクの集積と慢性疾患発症
- 03-5-3 土岐 了大 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学)
地域在住者の多疾患併存の疫学的検討【第3報】
代謝プロフィールの検討

- 03-5-4 加藤 祐子 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
内臓肥満が無い住民における睡眠呼吸障害とメタボリックシンドロームに関する縦断研究
- 03-5-5 播 さや香 (花王株式会社)
食生活タイプ別指導による内臓脂肪低減プログラムの効果と食事・運動要素の関連

第4分科会: 保健行動・健康教育

10月31日(木) 11:20~12:20
第9会場(セミナールームA)

- 04-1-1 林 晴梨香 (神奈川工科大学健康医療科学部管理栄養学科)
性周期の温度リズムの評価に対する最適条件の検討と月経前症候群との関係
- 04-1-2 佐藤 准子 (順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座(公衆衛生学))
医学生の日中の過度な眠気と生活習慣との関連
- 04-1-3 加藤 佳子 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科)
生きがい意識とMetS関連指標—健康な食生活を送る動機づけに注目して—
- 04-1-4 湯脇 恵一 (国立がん研究センターがん対策研究所行動科学研究部)
健診の場での健康相談と禁煙治療受療との関連、短時間禁煙支援実施の阻害要因
- 04-1-5 高瀬 雅仁 (東北大学大学院医学系研究科)
喫煙歴と受動喫煙の組み合わせと総死亡の関連

第5分科会: 親子保健・学校保健

10月29日(火) 13:10~14:10
第9会場(セミナールームA)

- 05-1-1 神田かなえ (香川大学医学部公衆衛生学)
小児生活習慣病予防健診における脂質異常の有病率と生活習慣との関連について
- 05-1-2 加藤 啓史 (筑波大学)
幼児期の摂食速度と成人期の摂食速度との関連: IBACHIL Study
- 05-1-3 山田 正明 (富山大学疫学健康政策学講座)
デジタル学習 vs 紙学習 学習効果と目の疲労感の比較: 医・薬・看護学生調査
- 05-1-4 辰亥 佳奈 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学・公衆衛生看護学分野)
発育性股関節形成不全の診断と治療の実態: レセプトデータを用いた記述的研究
- 05-1-5 松下 千夏 (藤枝市役所)
新型コロナウイルス感染症の流行が子どもの言語発達に与えた影響の検証

10月29日(火) 14:20~15:20
第9会場(セミナールームA)

- 05-2-1 谷口 優 (国立環境研究所)
妊娠期の母親の血中元素類と3歳までの子どもの体重推移との関連: エコチル調査
- 05-2-2 寺田 周平 (東京医科歯科大学)
母の妊娠前BMIと子の問題行動、向社会性、レジリエンスの関連: A-CHILD研究
- 05-2-3 久藤 麻子 (大阪医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学)
前向きコホート研究による妊娠前ダイエット経験が妊娠中のダイエットに及ぼす影響検討
- 05-2-4 増本 年男 (鳥取大学医学部社会医学講座健康政策医学分野)
妊娠中の喘息薬使用と3歳時点での子どもの発達の関連: エコチル調査より
- 05-2-5 駒澤 牧子 (国際協力機構)
ウガンダにおける思春期の望まない妊娠の実態とその関連要因

10月30日(水) 9:00~10:00
第11会場(セミナールームC)

- 05-3-1 小阪 杏名 (京都大学大学院)
小児逆境体験と高齢期の社会的孤立発症リスクの
関連: JAGES縦断研究
- 05-3-2 水流 聡子 (東京大学)
PCAPSを用いた可視化・構造化・標準化・IT化
による児童虐待防止活動の質改善
- 05-3-3 永吉 真子 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学)
親の雇用形態と、同居の子どものこころの健康状
態との関連: 国民生活基礎調査より
- 05-3-4 田野中恭子 (佛教大学)
精神疾患の親がいる高校生以上向け情報誌の有効
性検討
- 05-3-5 根本裕太郎 (横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科)
不登校・ひきこもり状態のきっかけと抜け出しに
関する探索的研究

10月30日(水) 10:10~11:10
第11会場(セミナールームC)

- 05-4-1 加藤 承彦 (国立研究開発法人国立成育医療研究センター)
未就学児がいる世帯の父親と母親の社会経済状況
の経年変化
- 05-4-2 吉岡 俊輝 (横浜市立大学公衆衛生学教室)
未就学児の母親における育児時間の長さおよび夫
婦間配分と孤独感の関連
- 05-4-3 木村美也子 (昭和女子大学)
一何かも投げ出したい—母親が有する
ネガティブな感情とその関連要因の検討
- 05-4-4 石井 忍 (北里大学看護学部)
発達障害や発達特性を持つ幼児の母親における地
域活動参加とメンタルヘルスとの関連
- 05-4-5 佐藤 拓代 (公益社団法人母子保健推進会議)
母子保健における、児童福祉との連携支援に至る
前の気にかかる事例等に関する調査

10月30日(水) 11:20~12:20
第11会場(セミナールームC)

- 05-5-1 宮井 雪乃 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学
専攻地域看護学・公衆衛生看護学分野)
日本における新生児訪問と乳児家庭全戸訪問事業
の評価: スコーピングレビュー
- 05-5-2 佐藤有希子 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講
座)
1歳6か月児健診と3歳児健診の発育状況におけ
る生活習慣の検証: LIFE Study
- 05-5-3 高橋 知也 (東京都健康長寿医療センター研究所)
小学生の被援助志向性はSOSの出し方教育に
よって変容するか: りぶりんと研究より
- 05-5-4 高垣 春乃 (川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科)
小学校における食物アレルギーに関する保健指導
実施の実態と課題
- 05-5-5 澤井 明香 (神奈川工科大学健康医療科学部管理栄養学科)
顔再認課題における児童の朝食欠食状況による回
答と生体指標との関係性

第6分科会: 高齢者のQOLと介護予防

10月29日(火) 15:30~16:30
第9会場(セミナールームA)

- 06-1-1 栗山 長門 (静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学部門)
脳容量と老化指標との関連からみた高齢者健診の
重要性
- 06-1-2 清水 暢子 (富山県立大学看護学部)
高齢者を対象とした認知機能と脳活性の検討
-デュアルタスク実施中の脳活性との関連-

- 06-1-3 金森 悟 (帝京大学)
高齢者におけるラジオ体操と要介護および認知症
との関連: JAGESコホート研究
- 06-1-4 鈴木 宏幸 (東京都健康長寿医療センター研究所)
軽度認知障害(MCI)検査事業の参加者が抱いて
いる認知愁訴と啓発による改善
- 06-1-5 森田 理香 (武庫川女子大学情報メディア学科)
高齢者と若年者との認知-反応時間の比較~パイ
ロットスタディ

10月29日(火) 16:40~17:40
第9会場(セミナールームA)

- 06-2-1 山田 卓也 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
地域在住高齢者における健康無関心とフレイルと
の関連
- 06-2-2 林 尊弘 (愛知医療学院大学リハビリテーション学部)
地域在住高齢者の新たなフレイルの社会的側面指
標における妥当性の検証
- 06-2-3 玄 安季 (大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究
科)
社会的フレイルな地域高齢者に対する複合プログ
ラムの効果検証: 無作為比較試験
- 06-2-4 飯坂 真司 (淑徳大学看護栄養学部栄養学科)
地域高齢者に対するフレイル予防のための食料品
アクセス支援プログラムの開発と評価
- 06-2-5 吉村 典子 (東京大学医学部附属病院22世紀医療センターロ
コモ予防学講座)
ビタミンD不足症、欠乏症の10年間の推移: 地
域住民コホートROAD追跡調査より

10月30日(水) 10:10~11:10
第10会場(セミナールームB)

- 06-3-1 福田 亮子 (株式会社ベネッセスタイルケア)
スキンケアから始めるQOLの向上: 高齢者介護
施設における取り組み事例
- 06-3-2 山口 美和 (株式会社ベネッセスタイルケアベネッセシニア・
介護研究所)
スキンケアから始める職員のやりがい向上: 高齢
者介護施設における取り組み事例
- 06-3-3 辻 大士 (筑波大学)
高齢者の「みる」スポーツと健康・well-being:
アウトカムワイド縦断分析
- 06-3-4 安福 祐一 (大阪大学大学院医学系研究科医療データ科学共
同研究講座)
高齢者の聴覚障害と健康・Well-beingとの関連:
アウトカムワイド縦断研究
- 06-3-5 Chen Yu-Ru (千葉大学医学薬学府)
商店へのアクセスとWell-Beingとの関連: 野菜
果物摂取頻度の媒介効果

10月30日(水) 11:20~12:20
第10会場(セミナールームB)

- 06-4-1 LINGLING (千葉大学)
高齢者の居心地の良い場の存在および数と1年後
の主観的幸福感: JAGES縦断研究
- 06-4-2 成田 美紀 (東京通信大学)
地域在住高齢者における主観的健康感および幸福
感の食関連要因
- 06-4-3 富岡 洵 (大手前大学国際看護学部)
NPO法人施設利用中の単身高齢者男性における
主観的健康感と精神的健康度との関連
- 06-4-4 橋本 朋子 (兵庫県立尼崎総合医療センター)
地域高齢者の身体活動量および孤独感に対するス
マホ教室の効果検証: 無作為比較試験
- 06-4-5 桜井 良太 (東京都健康長寿医療センター研究所)
高齢者の独り好き志向と社会的孤立: 縦断調査か
らみた精神的健康への影響

10月30日(水) 13:40~14:40
第10会場(セミナールームB)

- 06-5-1 吉田 絃明 (千葉大学予防医学センター)
住宅の玄関周りの特徴と高齢者のうつとの関連
- 06-5-2 洪 英在 (名古屋大学大学院国際保健医療学・公衆衛生学)
高齢男性の疲労感は独立した非就労関連因子である—愛知職域コホート研究—
- 06-5-3 外池 凧 (神奈川工科大学健康医療科学部管理栄養学科)
高齢者と若年者の比較による感覚機能を用いた加齢の評価と運転事故防止策の基礎的検討
- 06-5-4 飯田 美穂 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)
地域在住高齢者におけるダイナベニア関連因子に関する横断的検討
- 06-5-5 方 恩知 (日本老年学的評価研究機構)
ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した2年間の介護予防事業の評価

10月31日(木) 9:00~10:00
第13会場(セミナールーム1)

- 06-6-1 砥上 若菜 (熊本県健康福祉部長寿社会局認知症施策・地域ケア推進課)
熊本県における在宅高齢者の運動機能評価の現状と課題
- 06-6-2 圓花 杏映 (武庫川女子大学情報メディア学科)
高齢者における足底感度と転倒経験、筋力・筋肉量等指標との関係～パイロットスタディ
- 06-6-3 飯高 世子 (東京大学医学部附属病院22世紀医療センター口コモ予防学講座)
低大腿四頭筋筋力と要介護との関連：住民コホート6年の追跡
- 06-6-4 渡部 桃佳 (千葉大学)
学生時代の団体での運動習慣と高齢期の歩行時間・スポーツの会参加 JAGES2016
- 06-6-5 飯塚 玄明 (千葉大学)
地域志向性・包括性・継続性の高いかかりつけ医を持つ高齢者は社会的孤立が少ないか

10月31日(木) 10:10~11:10
第13会場(セミナールーム1)

- 06-7-1 清水 佑輔 (東京都健康長寿医療センター研究所)
「シニアの絵本読み聞かせ講座」への参加理由：高齢者イメージに着目して
- 06-7-2 渡邊 良太 (日本福祉大学)
通所型サービスC利用者の介護給付費は未利用者と比べて低いのか：3年間の追跡研究
- 06-7-3 川島 有沙 (国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究所)
介護施設入所者の生活の質変化の関連要因：系統的レビュー
- 06-7-4 王 鶴群 (千葉大学)
個人および施設レベルにおけるサービス付き高齢者向け住宅の評価指標の検証
- 06-7-5 西田 芽生 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
大阪府下における生きがい内容の地域差の検討

第7分科会：高齢者の医療と福祉

10月31日(木) 10:10~11:10
第11会場(セミナールームC)

- 07-1-1 増子 紗代 (千葉大学予防医学センター社会予防医学部門)
高齢者における口腔問題及び口腔保健行動と死亡・要介護認定との関連：千葉市縦断研究
- 07-1-2 三輪 静華 (いなべ市役所福祉部長寿福祉課)
地域高齢者の通いの場の参加有無と医療費との関連の検証

- 07-1-3 田中 誠也 (国立長寿医療研究センター)
高齢者医療・介護におけるFIM認知項目と認知機能検査の相互換算の試み
- 07-1-4 奥深山 寛 (藤田医科大学大学院保健学研究科)
住民健診受診者における血清力ロテン値と注意機能の経年的低下との関連
- 07-1-5 久保 亜紀 (滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課)
滋賀県排尿支援プロジェクトの取組～病診連携・多職種連携・住民啓発の一体的実施～

10月31日(木) 11:20~12:20
第11会場(セミナールームC)

- 07-2-1 亘 浩子 (大阪医科薬科大学総合医学研究センター医療統計室)
京都市すこやかアンケートを用いた将来の介護に関する希望に影響を及ぼす要因の検討
- 07-2-2 山本加奈子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)
予後が不明確な患者の代理意思決定を行う家族の意思決定の現状
- 07-2-3 取り下げ
- 07-2-4 山形 澄香 (筑波大学大学院)
中年期における社会的孤立とアドバンスケアプランニングについて考えているかとの関連
- 07-2-5 黄 辰悦 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構)
介護職員初任者研修の受講促進におけるナッジの効果：ランダム化比較試験による検証

第8分科会：地域社会と健康

10月29日(火) 14:20~15:20
第13会場(セミナールーム1)

- 08-1-1 田中 琴音 (神奈川県立保健福祉大学)
生活保護利用と食品多様性の関連：JAGES2022横断研究
- 08-1-2 江口 依里 (University of Minnesota, Minneapolis, United States)
社会的ネットワークや支援とプロテオミクス加齢時計との関連
- 08-1-3 柴田 舞欧 (九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野)
地域住民における社会的・情緒的孤独感は慢性疼痛と関連する：久山町研究
- 08-1-4 相良 空美 (九州大学大学院医学系学府保健学部門)
EQ-5D-5Lを用いた主観的健康観と関連疾患の包括的分析：LIFE Study
- 08-1-5 武藤 剛 (北里大学医学部衛生学)
多死社会における御遺体安置室の環境衛生上の課題と展望：全国葬儀社調査

10月29日(火) 15:30~16:30
第13会場(セミナールーム1)

- 08-2-1 武田 将 (大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター)
高齢者の多面的well-beingの社会属性による格差に関する分析
- 08-2-2 横山芽衣子 (日本老年学的評価研究機構)
地域の社会参加割合の減少幅縮小がフレイル割合を抑制する：JAGES繰返し横断研究
- 08-2-3 井手 一茂 (千葉大学)
高齢者の通いの場参加は社会経済階層による健康格差を縮小するか？JAGES縦断研究
- 08-2-4 森田 彩子 (東京医科歯科大学公衆衛生学分野)
社会経済的地位の軌跡と認知症に関連する局所脳容積との関連：NEIGE研究の結果
- 08-2-5 浅井ゆかり (順天堂大学大学院)
ソーシャルサポートと軽度認知障害との関連：東温スタディ

10月29日(火) 16:40~17:40
第13会場(セミナールーム1)

- 08-3-1 後藤 温 (横浜市立大学医学部公衆衛生学教室)
地理的はく奪指標と日常生活制限・自覚的不健康との関連:よこはま健康研究
- 08-3-2 中込 敦士 (千葉大学)
デジタルデバイスがもたらす健康格差:機械学習による認知症予防効果の異質性検証
- 08-3-3 文 鐘聲 (畿央大学健康科学部看護医療学科)
地域住民の主観的経済状態と3年後の健康指標との関連—KAGUYAプロジェクト
- 08-3-4 野口 泰司 (国立長寿医療研究センター)
ヤングアダルトケアラーとウェルビーイング格差:満足度・生活の質に関する調査
- 08-3-5 牧野圭太郎 (国立長寿医療研究センター予防老年学研究部)
近隣環境と孤独感の関連性:社会的孤立による層別化解析

第10分科会:精神保健福祉

10月30日(水) 13:40~14:40
第12会場(セミナールームD)

- 010-1-1 宮田 潤 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻離島・へき地医療学講座)
ダブルケア(育児・介護)と心理的ストレス:中高年者縦断調査データを用いた縦断解析
- 010-1-2 荒川 裕貴 (横浜市立大学医学部公衆衛生学教室)
総身体活動量、余暇歩行時間、生活歩行時間と孤独感との関連:よこはま健康研究
- 010-1-3 馬場 優子 (足立区衛生部)
足立区におけるごみ屋敷対策事業 —その成果と課題—
- 010-1-4 岡崎奈穂美 (北海道帯広保健所)
北海道十勝地域の精神科医療の現状と精神保健福祉対策の課題
- 010-1-5 赤羽根 一 (栃木市消防本部)
精神疾患合併症観察基準の活用と精神科救急医療に関わる機関の取組みについて

10月30日(水) 14:50~15:50
第12会場(セミナールームD)

- 010-2-1 小村 慶和 (京都大学医学研究科社会学分野)
地域の社会経済的困窮度による自殺の地域格差:人口動態統計を用いた記述疫学研究
- 010-2-2 宮本 翔平 (秋田大学自殺予防総合研究センター)
身近な人を自殺で亡くした人は他者の自殺リスクに気づきやすい
- 010-2-3 帯包エリカ (国立成育医療研究センター社会医学研究部)
父親の周産期うつ病予防のためのインターネット認知行動療法:パイロット試験
- 010-2-4 山下 正 (神戸市看護大学)
ベトナム出身者のメンタルヘルスを予防するためのモバイルアプリKobe Cúuの開発
- 010-2-5 田中 希依 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
介護福祉グループに就労する女性における世帯の経済的状況と不眠との関連

第11分科会:口腔保健

10月31日(木) 11:20~12:20
第12会場(セミナールームD)

- 011-1-1 石田晋太郎 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学)
口腔・腸内細菌叢と冠動脈石灰化との関連性:福岡動脈硬化疫学研究(FESTA)
- 011-1-2 上條 英之 (東京歯科大学歯科社会保障学)
特定健診での空腹時血糖の推移と歯科治療時の抜歯者割合への影響

- 011-1-3 佐藤美寿々 (北海道大学大学院歯学研究院予防歯科学教室)
後期高齢者における主観的口腔機能低下・歯科受診状況と低栄養・身体的フレイルの関連
- 011-1-4 辻本 雄大 (奈良県立医科大学)
後期高齢者の口腔状況と死亡の関連
- 011-1-5 財津 崇 (東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野)
XAI(説明可能な人工知能)を用いた画像による口臭診断システムの開発研究

第12分科会:感染症

10月30日(水) 16:00~17:00
第12会場(セミナールームD)

- 012-1-1 鈴木 富雄 (大阪医科薬科大学総合診療医学教室)
HPVワクチン接種解説動画の視聴者の行動変容に関する調査
- 012-1-2 岡 愛実子 (大阪大学)
HPVワクチン累積接種割合の地域格差とその要因分析:VENUS Study
- 012-1-3 村上絵更子 (名古屋市保健所中川保健センター)
HPVワクチン副反応疑い報告の分析
- 012-1-4 光嶋 紳吾 (三重大学)
国立病院機構のデータベースを用いた、COVID-19入院患者における重症度データ
- 012-1-5 加藤由希子 (慶應義塾大学看護医療学部)
生後6か月以上5歳未満の子を持つ保護者の子への新型コロナワクチン躊躇と関連要因

10月31日(木) 9:00~10:00
第12会場(セミナールームD)

- 012-2-1 土井 健司 (大阪健康安全基盤研究所)
大阪府市間での結核菌分子疫学調査
- 012-2-2 山本 香織 (地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所)
大阪市における結核菌反復配列多型型別大規模データを用いた最近の結核感染伝播の追究
- 012-2-3 川代 愛梨 (北海道立衛生研究所)
北海道における外国人技能実習生の結核感染対策への取り組み
- 012-2-4 上野 和沙 (栃木県南健康福祉センター)
栃木県南・安足保健所管内の結核DOTS支援における外国出生患者
- 012-2-5 李 祥任 (公益財団法人結核予防会結核研究所臨床疫学部)
SNSを活用した結核リスクコミュニケーション:ベトナム移民の保健行動に関する検討

10月31日(木) 10:10~11:10
第12会場(セミナールームD)

- 012-3-1 藤原 聖子 (京都大学)
年齢構造化モデルを用いた日本国内の地域別未診断HIV感染者数の推定
- 012-3-2 内藤 正之 (日本電気株式会社)
感染症対応J-SPEED・電子カルテ情報自動抽出によるデジタルサーベイランス
- 012-3-3 山中 菜未 (花王株式会社)
"手指バリア消毒剤"が社員とその家族の冬場の体調変化に及ぼす影響
- 012-3-4 砂川 富正 (国立感染症研究所)
国立感染症研究所実地疫学研究センターにおけるエビデミック・インテリジェンス活動
- 012-3-5 平川 幸子 (株式会社三菱総合研究所)
感染症法改正に伴う都道府県における予防計画策定に関する分析

第13分科会：健康危機管理

10月29日(火) 13:10~14:10
第13会場(セミナールーム1)

- 013-1-1 布野 慶人 (島根大学医学部地域医療支援学講座)
「令和6年能登半島地震」DMAT活動報告
- 013-1-2 荒井 未央 (仙台市太白区保健福祉センター)
能登半島地震における複数自治体によるDHEAT
合同チーム編成の試み
- 013-1-3 丸山 翔 (石川県能登北部保健所)
令和6年能登半島地震における輪島市での保健師
等チームの活動(発災~応急対応期)
- 013-1-4 五十嵐 侑 (産業医科大学産業生態科学研究所災害産業保健
センター)
令和6年能登半島地震におけるJ-SPEEDを用いた
被災自治体の産業保健支援活動
- 013-1-5 折坂 聡美 (金沢市保健所)
令和6年能登半島地震の経験を踏まえた金沢市に
おける今後の災害時医療救護体制整備

10月31日(木) 10:10~11:10
第10会場(セミナールームB)

- 013-2-1 阿部 暁樹 (福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座)
人口推計データを用いた、福島原発事故後の避難
指示区域における復興期の人口移動
- 013-2-2 池田 有花 (福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニ
ケーション学講座)
東日本大震災および福島第一原発事故前後での福
島県民の死亡原因の解析
- 013-2-3 河野 美江 (島根大学松江保健管理センター)
子ども、男性、性的マイノリティの性暴力被害者
に対する医療支援調査報告
- 013-2-4 森 一真 (佐賀大学医学部医学科)
災害時の避難意向に関する世帯の特徴：佐賀市に
おける横断的研究
- 013-2-5 辻口 博聖 (金沢大学医薬保健研究域医学系衛生学・公衆衛
生学)
災害時避難所での空気環境対策の必要性和効果：
能登半島地震支援(志賀町スタディ)

10月31日(木) 11:20~12:20
第10会場(セミナールームB)

- 013-3-1 坪田(宇津木) 恵 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
震災により生活不活発病となった被災高齢者はそ
の後活発になったのか
- 013-3-2 森 寛子 (静岡社会健康医学大学院大学)
高齢者集団居住施設の避難戦略と人的資源災害準
備の関連：質問票調査
- 013-3-3 華井 明子 (千葉大学)
感染拡大特定警戒地域におけるBMIと身体活動の
変化：匿名特定健診データによる検討
- 013-3-4 黒須 一見 (国立感染症研究所薬剤耐性研究センター)
日本の宿泊施設における感染対策等の実態把握に
関する調査報告
- 013-3-5 高橋明日香 (富山県立大学大学院看護学研究科)
市町村における実効性のある災害時個別避難計画
の実態とその関連要因

第14分科会：医療制度・医療政策

10月30日(水) 16:00~17:00
第13会場(セミナールーム1)

- 014-1-1 大石 絵美 (九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分
野)
肥満と医療費との関連：福岡市地域包括ケア情報
プラットフォームからの報告

- 014-1-2 高橋 鴻志 (町立金山診療所)
がん検診事業の効率性に対する、人口規模と高齢
化率の影響；包絡分析法による知見
- 014-1-3 島津美寿季 (大阪大学大学院医学系研究科腫瘍医学教室)
がん診療拠点病院制度が5年生存率に与えた影響
~大阪府がん登録を用いた解析
- 014-1-4 寺裏 寛之 (自治医科大学地域医療学センター地域医療学部
門)
へき地診療所に勤務する医師の移動に関する研究
- 014-1-5 小池 創一 (自治医科大学)
医学部所在地や地域枠と勤務地の関係に関する研
究

第16分科会：保健所・衛生行政・地域保健

10月30日(水) 11:20~12:20
第9会場(セミナールームA)

- 016-1-1 柴田 敏之 (大阪府泉佐野保健所)
COVID-19の5類化等に関する全国保健所長の意
識は？
- 016-1-2 田邊 裕 (名古屋保健所西保健センター)
COVID-19が保健所等に勤務する公衆衛生医師
の離職に与えた影響
- 016-1-3 石井 洋介 (医療法人社団おうちの診療所)
高知県室戸市でSMSを活用し大腸がん検診二
次検診受診勧奨を行った検診DXの結果
- 016-1-4 上野 恵子 (京都大学大学院医学研究科社会疫学分野)
消防機関と介護・福祉・保健機関の連携体制の実
態と連携上の課題：全国調査結果
- 016-1-5 高橋 克也 (農林水産政策研究所)
2020年食料品アクセスマップと困難人口の推計
について

第17分科会：公衆栄養

10月29日(火) 13:10~14:10
第11会場(セミナールームC)

- 017-1-1 池田 奈由 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)
日本人成人の玄米摂取の傾向と特徴：2012~
2019年国民健康・栄養調査の解析
- 017-1-2 岡見 雪子 (群馬大学食健康科学教育研究センター)
日本人就労女性の食事と年齢・居住地との関連：
日本ナースヘルス研究(JNHS)
- 017-1-3 吉田 寛子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
地域在住住民における減塩意識と実際の食塩摂取
量・カリウム摂取量・ナトリウム比の関連
- 017-1-4 大曾根由実 (女子栄養大学大学院)
地域在住高齢者における食品摂取多様性スコアの
栄養学的特性の再検討
- 017-1-5 清野 薫子 (国立保健医療科学院)
タンザニアNCD外来受診患者の食料確保状況と
食習慣の改善

10月29日(火) 14:20~15:20
第11会場(セミナールームC)

- 017-2-1 駒橋 玲子 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
肉類摂取量と循環器疾患発症との関連について：
CIRCS研究
- 017-2-2 古川 結唯 (愛媛大学)
米飯の摂り方と虚血性心疾患発症に関するコホー
ト内症例対照研究：CIRCS研究
- 017-2-3 金田みなみ (愛媛大学)
高齢者における外食頻度と低栄養との関連：東温
スタディ
- 017-2-4 李 麒声 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
ビタミンB群摂取量と軽度認知障害との関連につ
いて

017-2-5 新開 省二 (女子栄養大学)
地域高齢者における短鎖、中鎖、長鎖脂肪酸の摂取とフレイルおよびMCIとの関連

第18分科会：健康運動指導

- 10月29日(火) 16:40~17:40
第12会場(セミナールームD)
- 018-1-1 柿花 宏信 (神戸学院大学)
地域住民における日常動作の身体予備能に及ぼす慢性膝痛の影響：横断研究
- 018-1-2 陣内 裕成 (日本医科大学)
慢性腰痛に対するセルフマネジメント強化と内因性鎮痛との関連：無作為化比較試験
- 018-1-3 佐々木雄大 (東洋大学大学院健康スポーツ科学研究科)
座位行動の身体活動への置き換えによるサルコペニアとの関連—NEIGE横断研究
- 018-1-4 河口謙二郎 (千葉大学)
「する」「みる」「ささえる」スポーツが幸福度に与える影響の金銭価値評価
- 018-1-5 李 姫姫 (大阪大学医学系研究科保健学専攻総合プロモーション科学講座)
高齢者の孤独感と認知機能の関係における身体活動の媒介効果の検討

第20分科会：産業保健

- 10月29日(火) 15:30~16:30
第11会場(セミナールームC)
- 020-1-1 櫻谷あすか (東京大学大学院医学系研究科デジタルメンタルヘルズ講座)
在宅勤務者に対するオンライン阿波踊り介入の効果検証(前後比較試験)
- 020-1-2 立瀬 剛志 (富山大学)
過去20年間における職場のストレス変化：日本公務員研究
- 020-1-3 酒井 洸典 (東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学)
高齢労働者の就業継続に対する意思決定をテキストマイニングで解明する
- 020-1-4 渡辺 一彦 (産業医科大学高齢労働者産業保健研究センター)
労働者の加齢に伴う閉眼片脚立位時間の短縮と歩行習慣の予防効果
- 020-1-5 大久保直紀 (産業医科大学環境疫学研究室)
認知症患者の介助者(Caregiver)における労働機能障害の関連
- 10月29日(火) 16:40~17:40
第11会場(セミナールームC)
- 020-2-1 石澤 洋平 (NTTプレジジョンメディシン株式会社)
就業世代の企業コホートを活用したCOVID-19の病態と経過分析アンケート調査
- 020-2-2 村松 賢治 (東京大学未来ビジョン研究センターデータヘルズ研究ユニット)
従業員の労働生産性の損失とその関連要因に関する研究
- 020-2-3 小林由美子 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構)
有償労働・無償労働の二重負担と働き方に関わる要因との関連
- 020-2-4 井出 博生 (東京大学)
現役世代における生活習慣病と離職の関連を対象とした生存分析
- 020-2-5 小島原典子 (公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学)
産業保健領域におけるデジタルヘルスを活用したメンタルヘルス一次予防指針

第21分科会：環境保健

- 10月29日(火) 13:10~14:10
第12会場(セミナールームD)
- 021-1-1 桑原 恵介 (横浜市立大学医学部公衆衛生学)
海・海辺の訪問頻度と孤独感・幸福感：よこはま健康研究
- 021-1-2 北村 弘江 (香川大学医学部衛生学)
北海道・沖縄県における10大死因の死亡者数と気温指標との関連の比較
- 021-1-3 大西 一成 (聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科環境保健学分野)
黄砂の数値予測モデル濃度と自覚症状との関係
- 021-1-4 藤井由希子 (第一薬科大学)
食用エビに含まれる有機フッ素化合物PFASの分析：ヒトへの曝露源としての可能性
- 021-1-5 吉良 成美 (立命館大学理工学研究科)
要介護認定者のいる世帯の消費に着目したサプライチェーン温室効果ガス排出構造の解析
- 10月29日(火) 14:20~15:20
第12会場(セミナールームD)
- 021-2-1 有西 聡美 (鹿児島県環境保健センター)
鹿児島湾における海域版BOD測定による易分解性有機物について
- 021-2-2 金 勲 (国立保健医療科学院)
デジタル技術を活用した建築物環境衛生管理の効率化に関する管理技術者の認識調査
- 021-2-3 曾我部偉大 (近畿大学薬学部)
富栄養化防止のための化石サンゴを用いたリン吸着に関する研究
- 021-2-4 小倉 裕子 (千葉県衛生研究所)
温泉水を利用する浴槽水への陽イオン界面活性剤の使用を想定した基礎検討
- 021-2-5 原田 浩二 (京都大学医学研究科環境衛生学)
血中有機フッ素化合物PFAS濃度と魚介類摂取のバイオマーカーEPA/AAとの関連

第23分科会：保健医療介護サービス研究

- 10月30日(水) 14:50~15:50
第10会場(セミナールームB)
- 023-1-1 白倉 悠企 (新潟大学大学院医歯学総合研究科十日町いきいきエイジング講座)
全国の後期高齢者における入院費の地域格差の検討：3階層のマルチレベル分析
- 023-1-2 樽見 隼人 (筑波大学大学院)
要介護高齢者に対する訪問リハビリテーションの実施時間と日常生活活動の関連
- 023-1-3 金 晟娥 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座)
アルツハイマー型認知症の重症度別医療費・介護費：LIFE Study
- 023-1-4 日吉 綾子 (オレブロ大学)
若年性認知症と雇用・介護保険からみる仕事と生活の変化：スウェーデンレジスター研究
- 023-1-5 佐々木由理 (国立保健医療科学院公衆衛生政策研究部)
東南アジア諸国の高齢者介護の現状について
- 10月30日(水) 16:00~17:00
第10会場(セミナールームB)
- 023-2-1 今井 信也 (森ノ宮医療大学医療技術学部診療放射線学科)
NDBより推計した診療放射線技師のタスク・シフト/シェア業務量と将来需給への転換
- 023-2-2 森井 康博 (国立保健医療科学院保健医療経済評価研究センター)
KDBデータを活用した訪問診療への地理的アクセシビリティ分析

- 023-2-3 浦井 智子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
機械学習を用いた家族介護者の睡眠阻害パターン
分類および情緒的指標予測精度の検証
- 023-2-4 高橋 淳太 (明治安田厚生事業団体力医学研究所)
オンライン運動教室を活用した通いの場の実装戦
略：SOFTプロジェクト
- 023-2-5 鈴鹿 竜司 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想セン
ター)
千葉大病院とNTTComとの秘密計算システム
を活用した複数の臨床研究

- 024-3-5 塚田 敬子 (国立感染症研究所実地疫学研究センター)
COVID-19流行下の実地疫学調査におけるFETP
研修員及び修了者の貢献

10月30日(水) 14:50~15:50
第13会場(セミナールーム1)

- 024-4-1 里見 正宏 (神奈川県予防医学協会中央診療所)
人口動態統計で見る神奈川県等のCOVID-19死
亡者数推移
- 024-4-2 北島 平太 (大阪府健康医療部保健医療室)
新型コロナウイルス感染症の影響下における死因
別死亡率及び死亡場所動向に関する検討
- 024-4-3 石原 布巳 (山梨県感染症対策センター)
COVID-19罹患後症状の診療実態調査結果から
みえた課題と対策
- 024-4-4 土方 奈々 (東京都多摩立川保健所)
保健所におけるCOVID-19業務の検討：半構造
化インタビュー調査による質的研究
- 024-4-5 羽澄 恵 (国立精神・神経医療研究センター)
新型コロナ感染症の罹患後症状を抱える者へのオ
ンライン自助グループの効果

第24分科会：新型コロナウイルス感染症

10月29日(火) 14:20~15:20
第10会場(セミナールームB)

- 024-1-1 臣永 歩 (徳島大学大学院医歯薬学部公衆衛生学分野)
COVID-19パンデミックが小児の受療に与える
影響 (KDBレセプトデータ解析)
- 024-1-2 細澤麻里子 (国立国際医療研究センター国際医療協力局グ
ローバルヘルス政策研究センター)
コロナ禍の地域住民の健康状態調査：小児の
COVID-19罹患後の健康と生活状況
- 024-1-3 谷口 雄大 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分
野)
COVID-19の家庭内感染率と関連する特徴：
JMDCデータによる扶養家族の分析
- 024-1-4 小林 良清 (長野県佐久保健福祉事務所)
長野市における新型コロナウイルス感染症1波か
ら6波までの年代別感染経路
- 024-1-5 林 陽香 (京都大学大学院医学研究科)
SARS-CoV-2オミクロン株様の変異株出現に関
するリスク分析

10月29日(火) 15:30~16:30
第10会場(セミナールームB)

- 024-2-1 有馬 和代 (太成学院大学)
COVID-19在宅療養者の対応困難な要求に対す
る新任期行政保健師の関わり
- 024-2-2 高橋 春花 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究
科)
COVID-19第7波における宿泊療養者への食事提
供：栄養と要配慮者対応
- 024-2-3 許 以寧 (京都大学総合生存学館)
沖縄県の高齢者介護施設における新型コロナウイ
ルス感染症発生規模に関連する要因
- 024-2-4 片桐 諒子 (千葉大学大学院情報学研究院)
新型コロナウイルス感染症流行時の食費不足に関
連する社会経済的要因の検討
- 024-2-5 鈴木 節子 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター病
院国際感染症センター)
東京都COVID-19入院患者の臨床疫学的調査に
おける体制構築とデータ活用

10月30日(水) 13:40~14:40
第13会場(セミナールーム1)

- 024-3-1 岡田 雄大 (京都大学大学院医学研究科)
COVID-19の罹患率と免疫保有割合の推定：社
会調査に基づく方法論構築
- 024-3-2 松浦 知香 (大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学)
健康成人への新型コロナワクチン3回目以降接種
のSARS-CoV-2感染予防効果
- 024-3-3 山村 桃花 (福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座)
ワクチン接種意向調査後の効果的な集団接種：福
島県相馬市の事例
- 024-3-4 古川祐太郎 (佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野)
新型コロナワクチン接種意向と社会的結束の関連
性：個人の信念の媒介の検討

English Session

10月29日(火) 16:40~17:40
第10会場(セミナールームB)

- EO-1-1 Anna Katrina Delizo
(Research Institute of Community Care
Management)
Testing Factorial Invariance of the MMSE
Across Japan, South Korea, and the USA
- EO-1-2 Shuanghong Li
(University of Tsukuba)
Relationship Between Social Interaction
and Cognitive Function: Pre-and Post-
COVID-19
- EO-1-3 Yumi Kimura
(Tsuda University)
Functional capacity and food diversity
among older adults in Thailand
- EO-1-4 HUA LAN
(Social Medicine Department, Graduate
School of Medicine, Hiroasaki University)
Association of apathy and dietary variety
in older adults in the community
- EO-1-5 Duc Sy Minh Ho
(Tokyo Medical and Dental University)
Characteristics of beneficiaries in the
association between grant and
homebound

10月30日(水) 9:00~10:00
第10会場(セミナールームB)

- EO-2-1 Gaku TANEGASHIMA
(The University of Tokyo)
10 year trend of the prevalence of knee
osteoarthritis using the ROAD cohort data
- EO-2-2 Makiko Omura
(Meiji Gakuin University)
Uncovering the Association between
Eczema and Mental Health Problems in
Children
- EO-2-3 PHUONG MAI LE
(National Center for Global Health and
Medicine)
Inequalities in reproductive, maternal,
newborn, child health service coverage in
Vietnam

EO-2-4 **Yu Par Khin**
(Tokyo Medical and Dental University)
Eating vegetables first at the start of a meal and mental capital: A-CHILD Study

EO-2-5 **Sandrine MENGUE MEFOUE**
(Ehime University, Department of Epidemiology and Public Health)
The Association Between Breastfeeding And Depressive Symptoms At 13 Years Old

10月30日 (水) 13:40~14:40
第11会場 (セミナールームC)

EO-3-1 **Ammara Ajmal**
(Hokkaido University Research Center for Environmental and Health Sciences)
Children's mobile phone use and change in behavior problems: 1-year follow-up study

EO-3-2 **Fuka Tabata**
(Department of Public Health, Graduate School of Medicine, Hokkaido University)
Maternal vitamin D status influences the development of breast-fed infants: SMILE lwamizawa

EO-3-3 **Ashleigh Pencil**
(Osaka Metropolitan University)
Correlates of Nutrition Knowledge and Food Habits among Zimbabwean Adolescents

EO-3-4 **Floret Maame Owusu**
(Tokyo Medical and Dental University)
Association of communication styles with BMI among adolescents during COVID-19

EO-3-5 **Shinobu Sugihara**
(Matsue health service center)
Characteristics of Underweight Male University Students Compared to Females

10月30日 (水) 14:50~15:50
第11会場 (セミナールームC)

EO-4-1 **Ying Huang**
(University of Tsukuba)
Trend in the prevalence of atypical gross motor development among children.

EO-4-2 **Md Shafiur Rahman**
(Research Centre for Child Mental Development, Hamamatsu University School of Medicine)
Inequality and Determinants of Developmental Delay in Iraq and Palestine.

EO-4-3 **Lujiao Huang**
(University of Tsukuba)
Parity and Quality of Life: A Longitudinal Study in Multi-Ethnic Women

EO-4-4 **Iftikhar Halimzai**
(Tokyo Medical and Dental University)
Mothers' Media Exposure Associated with Low Child Malnutrition in Afghanistan

EO-4-5 **Fabiola Vincent Moshi**
(Tokyo Medical and Dental University)
Magnitude and Factors of Intimate Partner Violence during Pregnancy in Tanzania

10月30日 (水) 16:00~17:00
第11会場 (セミナールームC)

EO-5-1 **Meiling Qian**
(University of Tsukuba)
The effect of oral health behaviors on periodontal health among adults: Does age matter?

EO-5-2 **Kewei Wang**
(Tokyo medical and dental university)
The Association between Oral Health and Multidimensional Well-being

EO-5-3 **Farzana Sharmin**
(Tokyo Medical and Dental University)
Gender differences in health behavior between social network and oral health

EO-5-4 **Gisung Shin**
(Institute of Human Genomic Study, College of Medicine, Korea University)
Persistent hypertension and midlife cognition: a prospective cohort study

EO-5-5 **AFSARI BANU ALPONA**
(Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba)
Work Characteristics' Relation to Mental Health among Physicians in Bangladesh

10月31日 (木) 11:20~12:20
第13会場 (セミナールーム1)

EO-6-1 **Rifaldy Fajar**
(Computational Biology and Medicine Laboratory, Yogyakarta State University)
Seasonal Flu Prediction via Wastewater Epidemiology and Machine Learning

EO-6-2 **Norihiko Ito**
(Hokkaido Nemuro public health center / Nakashibetsu public health center)
Zoonotic diseases-the 2022/23 Annual Public Health Monitoring Report (Infectious DIS G) -

EO-6-3 **Andrei R. Akhmetzhanov**
(National Taiwan University College of Public Health)
First documented outbreak of Bongkreik acid poisoning in Taiwan

EO-6-4 **Hasan Jamil**
(National Cancer Center Institute for Cancer Control)
Bayesian Forecast of Japan's Tobacco Goals: Regional and National Analysis

EO-6-5 **Tshewang Gyeltshen**
(The University of Tokyo)
Socioeconomic inequalities in cancer screening rates before and after COVID-19 in Japan

一般演題（示説）一覧

※ 「示説 - 分科会No - 演題発表No」

例) P01 - 1

第1分科会	疫学・保健医療情報	P01-1 (29PM001) ～P01-46 (29PM046)
第2分科会	ヘルスプロモーション	P02-1 (30PM001) ～P02-61 (30PM061)
第3分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	P03-1 (31AM076) ～P03-76 (31AM151)
第4分科会	保健行動・健康教育	P04-1 (29PM064) ～P04-30 (29PM093)
第5分科会	親子保健・学校保健	P05-1 (29PM095) ～P05-100 (29PM195)
第6分科会	高齢者のQOLと介護予防	P06-1 (30PM136) ～P06-90 (30PM225)
第7分科会	高齢者の医療と福祉	P07-1 (30PM062) ～P07-38 (30PM099)
第8分科会	地域社会と健康	P08-1 (30PM226) ～P08-73 (30PM300)
第9分科会	難病・障害の医療と福祉	P09-1 (31AM262) ～P09-18 (31AM269)
第10分科会	精神保健福祉	P10-1 (31AM152) ～P10-31 (31AM191)
第11分科会	口腔保健	P11-1 (30PM100) ～P11-36 (30PM135)
第12分科会	感染症	P12-1 (30AM001) ～P12-91 (30AM091)
第13分科会	健康危機管理	P13-1 (29PM196) ～P13-49 (29PM244)
第14分科会	医療制度・医療政策	P14-1 (30AM257) ～P14-28 (30AM284)
第15分科会	公衆衛生従事者育成	P15-1 (30AM208) ～P15-48 (30AM255)
第16分科会	保健所・衛生行政・地域保健	P16-1 (29PM245) ～P16-54 (29PM300)
第17分科会	公衆栄養	P17-1 (31AM024) ～P17-52 (31AM075)
第18分科会	健康運動指導	P18-1 (31AM286) ～P18-15 (31AM300)
第19分科会	食品衛生・薬事衛生	P19-1 (30AM287) ～P19-14 (30AM300)
第20分科会	産業保健	P20-1 (30AM171) ～P20-36 (30AM206)
第21分科会	環境保健	P21-1 (31AM016) ～P21-19 (31AM015)
第22分科会	国際保健	P22-1 (30AM151) ～P22-14 (30AM164)
第23分科会	保健医療介護サービス研究	P23-1 (29PM047) ～P23-17 (29PM063)
第24分科会	新型コロナウイルス感染症	P24-1 (31AM199) ～P24-48 (31AM252)
第25分科会	その他	P25-1 (31AM020) ～P25-3 (31AM022)
EP	English Session	EP-1 (30AM093) ～EP-55 (30AM150)

第1分科会：疫学・保健医療情報

10月29日(火) 13:10~17:40
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P01-1 杉本 九実 (帝京大学産業環境保健学センター)
(29PM001) 公務員は一般住民を代表するか-NDB特定健康診査問診データとの比較-
- P01-2 中川 遙 (帝京大学大学院公衆衛生学研究所)
(29PM002) 公務員健診データは日本人を代表するか-NDB健診データとの比較-
- P01-3 中村 美紀 (群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学)
(29PM003) 群馬県の国保データベースを用いたBMIと腎機能低下に関する解析
- P01-4 高橋 一剛 (広島県健康福祉局医療機能強化推進課)
(29PM004) ビッグデータを用いた広島県の医療需要推計-NDBオープンデータの実践的活用-
- P01-5 橋野周一郎 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
(29PM005) 奈良県KDBを用いた2型糖尿病治療薬使用実態の時系列変化
- P01-6 野田 龍也 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
(29PM006) 【第1報】匿名医療保険等関連情報データベース(NDB)による血友病受療者の把握
- P01-7 内橋 洋介 (奈良県立医科大学リハビリテーション医学講座)
(29PM007) 【第2報】血友病患者に対する超音波検査の実施率
- P01-8 青木 宏諭 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
(29PM008) 先天梅毒の罹患者数：匿名医療保険等関連情報データベース(NDB)による把握
- P01-9 武田 和也 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療経済学分野)
(29PM009) カフェイン急性中毒による入院の実態：10年間のDPCデータを用いた記述研究
- P01-10 姉崎 久敬 (神戸大学大学院医学研究科)
(29PM010) 医療圏のDPCデータ分析報告：地域医療の効率と質の向上を目指した取り組み
- P01-11 藤井 廉 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座)
(29PM011) 疾患別にみたフレイルの遷移パターンの特徴：LIFE Study
- P01-12 高土 直己 (国立長寿医療研究センター研究所老年学・社会科学センター医療経済研究部)
(29PM012) 匿名LIFE情報における欠損値の評価
- P01-13 清水 紀翔 (秋田大学医学部医学科)
(29PM013) 協会けんぽレセプトデータを用いた就労女性の月経関連症状と生殖器がんの受療率推定
- P01-14 藤原 彩子 (神戸大学大学院医学研究科)
(29PM014) 女性の骨粗鬆症と脆弱性骨折の実態：自治体検診データとKDBの連結分析
- P01-15 竹下 沙希 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
(29PM015) 卵胞・黄体ホルモン配合製剤と血栓症のTarget Trial Emulation
- P01-16 朱 沁曄 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
(29PM016) 小児における主観的な眠気と客観的な眠気
- P01-17 小野 洋平 (聖路加国際大学専門職大学院公衆衛生学研究所)
(29PM017) 社会・人口統計体系のパネルデータを用いた指標間の関連に関する探索結果の可視化
- P01-18 武居 敦英 (順天堂大学医学部附属練馬病院)
(29PM018) 白内障病歴が認知症の発症に与える影響について
- P01-19 逢見 憲一 (国立保健医療科学院生涯健康研究部)
(29PM019) 2020~23年のわが国月別死亡率動向とインフルエンザ・COVID-19超過死亡
- P01-20 赤松 友梨 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野)
(29PM020) 新型コロナウイルス感染症流行前後の平均寿命の推移：都道府県別の検討を加えて

- P01-21 愛甲 達也 (東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻人類生態学教室)
(29PM021) 車道アクセスが悪い斜面地に居住する人口・高齢者人口の推定
- P01-22 李 恬 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生講座)
(29PM022) 精神運動覚醒検査(PVT)を用いた看護師の交替勤務における客観的覚醒度の評価
- P01-23 逸見 治 (国立保健医療科学院)
(29PM023) 国民健康・栄養調査における推定調査対象人員数の変化-将来推計人口等を用いた検討-
- P01-24 伊藤 拳 (国士舘大学ハイテク・リサーチ・センター)
(29PM024) 年齢死亡率曲線の男女差についての解析
- P01-25 岩崎 史 (東北大学大学院内科病態学講座呼吸器内科学分野)
(29PM025) ToMMo地域住民コホートにおける閉塞性換気障害の有病と関連要因、生命予後の検討
- P01-26 事崎 由佳 (岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構)
(29PM026) 独居と総死亡の関連：東北メディカル・メガバンク地域住民コホート調査
- P01-27 浅野 舞 (福島県立医科大学)
(29PM027) 飲酒量・飲酒習慣と死亡との関連：福島県「県民健康調査」
- P01-28 中野 裕紀 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)
(29PM028) 東日本大震災後6年間の成人における末梢血液検査結果の変化：福島県「県民健康調査」
- P01-29 湯浅 駿 (順天堂大学医学部総合診療科学講座)
(29PM029) 東北地方地域住民の魚類摂取頻度とうつ・抑うつ疑いとの関連に関する検討
- P01-30 窪山 泉 (蓮田よつば病院)
(29PM030) 入院認知症患者の生存率
- P01-31 尾形由起子 (福岡県立大学)
(29PM031) 生活習慣病重症化によるCKDの地域格差とリスクの検討
- P01-32 小野 順子 (福岡県立大学)
(29PM032) 精神障がい者の地域包括ケアシステム構築に向けたGIS活用した地域診断
- P01-33 松永 展明 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院AMR臨床リファレンスセンター)
(29PM033) AMR臨床リファレンスセンターにおけるデータ利活用について
- P01-34 西大 明美 (国立保健医療科学院)
(29PM034) 日本のPersonal Health Record (PHR) の利活用の実態
- P01-35 牧戸香詠子 (東京大学)
(29PM035) 我が国およびフィンランドの医療データベースの動向
- P01-36 加藤 源太 (京都大学医学部附属病院)
(29PM036) 韓国におけるレセプトデータ等の利活用の動向について
- P01-37 明神 大也 (奈良県立医科大学)
(29PM037) 台湾における医療データベースの動向と日本との比較
- P01-38 土井麻理子 (国立保健医療科学院疫学・統計研究部)
(29PM038) 国内の臨床試験に係る個別データ共有計画についての検討
- P01-39 千葉 一平 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構)
(29PM039) Fitbitを用いた身体活動および睡眠状態の測定-進捗と測定値の特性-
- P01-40 清水 貴明 (さいたま市健康科学研究センター)
(29PM040) ネットリサーチを利用した花粉症有病率調査
- P01-41 小森賢一郎 (国立保健医療科学院)
(29PM041) 公衆衛生情報を提供するWebサイトの評価基準に関する研究
- P01-42 橋 とも子 (国立保健医療科学院保健医療情報政策研究センター)
(29PM042) 慢性の痛み患者への就労支援の推進に資する研究

- P01-43 高橋 秀人 (帝京平成大学)
(29PM043) 機械学習を用いた要介護認定審査のプロセス等をサポートするシステム開発に係る研究
- P01-44 奥山 絢子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)
(29PM044) ICD-11適用に向けたがん罹患集計における課題の整理：文献調査
- P01-45 星 佳芳 (国立保健医療科学院)
(29PM045) 国内の摂食嚥下障害評価表のICD-11Vコードへの対応の検討
- P01-46 阿部 幸喜 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)
(29PM046) 救急医療分野の国内処置介入行為と国際分類ICHIとのmappingについて

- P02-17 万行 里佳 (目白大学)
(30PM017) 体操教室(通いの場)参加者のヘルスリテラシーの特徴について
- P02-18 森河 裕子 (金沢医科大学)
(30PM018) 大規模事業所労働者の運動及び身体活動の変化とヘルスリテラシーの関連
- P02-19 松本 智敏 (福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座)
(30PM019) オンライン調査を通じた日本人におけるピロリ菌に対する認識と知識の分析
- P02-20 阿野 泰久 (日本医療研究開発機構)
(30PM020) 予防・健康づくりに求める科学的エビデンスに関わる実態調査
- P02-21 吉井 智晴 (東京医療学院大学)
(30PM021) 地域・職域での健康づくりへのリハ専門職の参画を目指した手引き作成の取り組み
- P02-22 谷口かおり (島根大学医学部環境保健医学講座)
(30PM022) 島根県における住民向け健康づくりe-ラーニングシステムの開発

第2分科会：ヘルスプロモーション

10月30日(水) 13:40~17:00
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P02-1 佐々木 健 (北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室(釧路保健所))
(30PM001) 市町村によって策定された健康日本21地方計画における課題の分析
- P02-2 中潟 崇 (医薬基盤・健康・栄養研究所)
(30PM002) 国民健康・栄養調査の運動習慣、歩数、座位行動：政府統計データの活用
- P02-3 藤内 修二 (大分県豊肥保健所)
(30PM003) 多様な主体との協働による社会環境の改善～「共通価値の創造」の有効性～
- P02-4 鬼頭 佑弥 (北海道立札幌月寒高校)
(30PM004) 高校生の身体活動と日常～ストレスと課題と歩数の関係～
- P02-5 石山由依子 (美唄市保健福祉部健康推進課)
(30PM005) びばいヘルシーライフ21第3期とデータヘルス計画第3期の調和と推進にむけて
- P02-6 花岡 純 (八尾市保健所)
(30PM006) 大阪府八尾市におけるコロナ禍の健康課題の評価と今後の地域保健活動の展開
- P02-7 青木 彩 (釧路市役所健康推進課)
(30PM007) 釧路市における、市公式LINEを活用した低コストの健康ポイント事業と地域展開
- P02-8 大西真由美 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
(30PM008) 地域住民の主観的健康感と居住地域および近隣の助け合いの関連
- P02-9 藤嶋優香里 (仙台市若林区保健福祉センター家庭健康課)
(30PM009) 地域協働による幼児期からの肥満対策事業の報告ー健康なまちA地区を目指してー
- P02-10 清水 洋子 (東京女子医科大学看護学部)
(30PM010) 住民と協働で取り組むヘルスプロモーションの展開ー20年の取組みと効果【第1報】
- P02-11 柴田 健雄 (東海大学健康学部)
(30PM011) 住民と協働で取り組むヘルスプロモーションの展開ー高齢者での5年間の変化【第2報】
- P02-12 両角 咲 (愛知県飛鳥村役場)
(30PM012) 切れ目のないwell-beingに向けた地域づくり【第1報】子ども支援の質的調査
- P02-13 後藤 桃佳 (愛知県飛鳥村役場)
(30PM013) 切れ目のないwell-beingに向けた地域づくり【第2報】高齢者支援の質的調査
- P02-14 木下 弘 (飛鳥村役場)
(30PM014) 切れ目のないwell-beingに向けた地域づくり【第3報】運動支援の質的調査
- P02-15 規家 美咲 (島根県健康福祉部健康推進課)
(30PM015) しまね健康寿命延伸プロジェクトの成果と今後の方向性-健康なまちづくりの推進へ-
- P02-16 横山 歩香 (北海道大学)
(30PM016) ヘルスリテラシーと意思決定スキル「お・ち・た・か」および自己決定への意識の関連

- P02-23 木下 徹 (愛媛大学大学院農学研究科)
(30PM023) ユビキノール含有ヨーグルトを活用した地域協働のヘルスプロモーション活動
- P02-24 松田 和己 (浜松医科大学)
(30PM024) ヘルスプロモーションにおける生成系AI活用の現状と展望
- P02-25 渡邊 智 (株式会社バスクリン)
(30PM025) 健康診断における異常の指摘の有無と入浴状況との関連
- P02-26 石原 真穂 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)
(30PM026) 大阪府健康増進アプリ「アスマイル」利用による歩数への影響とその長期的推移_第1報
- P02-27 村木 功 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)
(30PM027) 大阪府健康増進アプリ「アスマイル」の利用停止に関連する要因の検討_第2報
- P02-28 西村 俊哉 (横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻)
(30PM028) かりつけ医およびその医療機関の質と子宮頸がん検診受診率の関連：よこはま健康研究
- P02-29 荒谷美津子 (広島大学附属三原中学校)
(30PM029) 視力維持のための重点指導学年の根拠の探索
- P02-30 大石 純也 (市立札幌旭丘高等学校)
(30PM030) インターネットの使用時間と学力の関係性
- P02-31 福川 康之 (早稲田大学)
(30PM031) 大学生のクロノタイプと心身適応との関連
- P02-32 宮崎 紀枝 (長野県立大学)
(30PM032) 大学生のためのゲートキーパー養成講座の活動報告 広域展開を目指して
- P02-33 木原 花野 (札幌医科大学医学部医学科四年)
(30PM033) 日本の医療系学生の実態を捉えたSCOPH-Japanの活動とその意義
- P02-34 北原多映子 (茨城県筑西保健所保健指導課)
(30PM034) 乳幼児親子の地域の居場所の継続的利用に向けた子育て支援拠点のスタッフによる工夫
- P02-35 市川さくら (東京医科歯科大学附属病院)
(30PM035) 健診習慣のない子育て世代の被扶養者女性への「20歳からの健康診査」受診促進方法
- P02-36 猪川 聡美 (愛媛大学)
(30PM036) 子育て期の日本人女性における骨密度低下地域差と食事・生活習慣の検討
- P02-37 真辺 智規 (慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科)
(30PM037) 就労子育て世代の身体活動推奨値の達成状況：藤沢市30-50歳代運動・健康調査
- P02-38 岩倉 正浩 (秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座)
(30PM038) 労働者におけるデジタルヘルス介入と身体活動・座位行動・体重：アンブレラレビュー

- P02-39 茂野 敬 (富山大学学術研究部医学系成人看護学2講座)
(30PM039) 仕事の特性、仕事と家庭の状況、社会活動の問題
飲酒への影響：日本公務員研究
- P02-40 阿部 紀之 (千葉大学)
(30PM040) 互助共助コミュニティ型資源回収ステーション利用
と要支援・要介護リスクとの関連
- P02-41 今村 慶吾 (東京都健康長寿医療センター)
(30PM041) 地域在住高齢者における社会的孤立と情報通信技術
の利用との関連：お達者健診研究
- P02-42 小林 敏生 (広島文化学園大学看護学部)
(30PM042) 森林環境への滞在がメンタルヘルス不調傾向者の
心理状態に与える影響
- P02-43 藤本 萌美 (大阪成蹊大学看護学部)
(30PM043) コロナ禍における地方都市在住成人期住民の精神
的健康増進要因の縦断的検討 (1)
- P02-44 西澤 美香 (大阪成蹊大学)
(30PM044) コロナ禍における地方都市在住高齢期住民の精神
的健康増進要因の縦断的検討 (2)
- P02-45 李 岩 (東京都健康長寿医療センター研究所)
(30PM045) 高齢者の加齢に関する本質主義的信念と精神的健
康の関連についての検討
- P02-46 伊木 智子 (関西看護医療大学看護学部)
(30PM046) 男性を対象とする“笑い”をもたらすアクティビ
ティを取り入れた事業の評価
- P02-47 舟久保徳美 (福島県立医科大学)
(30PM047) 笑い介入プログラムのフレイルと心身機能への効
果：無作為化クロスオーバー比較試験
- P02-48 高田 理浩 (味の素株式会社バイオ・ファイン研究所)
(30PM048) アミノ酸濃度バランス検査費の補助施策による住
民がん検診受診率向上効果の検討
- P02-49 宮脇 梨奈 (明治大学文学部)
(30PM049) がん情報源としてのマスメディアの信頼と関連要
因：INFORM Study2020
- P02-50 大石 聖夢 (データアナリティクスラボ株式会社)
(30PM050) 情報評価スキル「か・ち・も・な・い」を包括的
に測定する尺度の開発
- P02-51 福井 義一 (甲南大学)
(30PM051) 首尾一貫感覚を測定するSOC-13の潜在因子構
造の確率的因子分析による再検討
- P02-52 板垣美由紀 (雲南市役所)
(30PM052) ソーシャルマーケティングに基づく多面的地域介
入が中高年者の食塩摂取量に与える効果
- P02-53 伊藤 治幸 (天使大学)
(30PM053) 酸化ストレスマーカーを指標としたDaily
Hasslesの実態と評価
- P02-54 柳田 昌彦 (同志社大学スポーツ健康科学部)
(30PM054) 一般地域住民の動脈ステイフネスとその関連要因
—体力、形態及び血圧を指標として—
- P02-55 吉村 健佑 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想セン
ター)
(30PM055) 官・民・学の連携を通じた地域糖尿病対策プロジェ
クト：CCDの取り組み
- P02-56 持丸 瑛梨 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
(30PM056) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証：
スコアリングレビュー
- P02-57 石坂 秀壮 (株式会社日立製作所研究開発グループ)
(30PM057) とおかまち健康の処方箋：データに基づく健康課
題抽出と要因分析
- P02-58 兎玉 康子 (十日町市役所地域ケア推進課)
(30PM058) とおかまち健康の処方箋：社会的処方の地域実装
に向けた糖尿病患者に対する小規模実証
- P02-59 小澤 愛奈 (群馬大学医学部保健学科)
(30PM059) 非肥満者における代謝異常発症と生活習慣行動と
の関連についての検討
- P02-60 酒井 優菜 (群馬大学大学院パブリックヘルス学環)
(30PM060) 地理的剥奪指標での評価による社会経済的地位と
高血糖との関連

- P02-61 木村 郁也 (群馬大学大学院パブリックヘルス学環)
(30PM061) 健診受診回数、生活習慣とメタボリックシンド
ロームとの関係

第3分科会：生活習慣病・メタボリックシンドローム

10月31日(木) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P03-1 神田 武瑛 (弘前大学医学部)
(31AM076) 市町村民所得により引き起こされるがん年齢調整
罹患率、純生存率の差
- P03-2 榎本 建志 (国立がん研究センターがん対策研究所)
(31AM077) 「患者・市民パネル」におけるリスク層別化がん
検診の受容可能性等に関する質的研究
- P03-3 木下智香子 (全国健康保険協会大阪支部企画総務部保健グ
ループ)
(31AM078) レセプトを活用した職域がん検診の精密検査受診
勧奨
- P03-4 山内 圭子 (久留米大学)
(31AM079) 乳がん女性の支援ニーズに対する新型コロナウイ
ルス感染拡大の影響
- P03-5 赤穂 拓海 (荒尾市立有明医療センター)
(31AM080) 鹿児島県の一般住民における健康食品摂取と全死
亡・がん罹患リスクに関する研究
- P03-6 齊藤 英子 (国際医療福祉大学三田病院予防医学センター)
(31AM081) 子宮頸がん検診におけるHPV検査単独法のアル
ゴリズム【報告1】
- P03-7 雑賀公美子 (JA長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター総
合医療情報センター)
(31AM082) 子宮頸がん検診における細胞診単独法のアルゴ
リズムの課題【報告2】
- P03-8 金村 政輝 (宮城県立がんセンター研究所がん疫学・予防研
究部)
(31AM083) 第4期がん対策推進計画でがん登録情報の活用は
どこまで進んだのか？
- P03-9 佐藤 洋子 (宮城県立がんセンター宮城県がん登録室)
(31AM084) がん登録情報を活用したがん対策の推進(第9
報)：市町村にがん情報を届ける工夫
- P03-10 宮澤 仁 (国立がん研究センターがん対策研究所検診研究
部)
(31AM085) LDCT肺がん検診導入に対する受容可能性調査—
対象外となる非／軽喫煙者の回答—
- P03-11 岡田結生子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)
(31AM086) 職域がん検診実施施設での精度管理実施状況調査
の実施可能性に関する検討
- P03-12 伊木 雅之 (近畿大学医学部公衆衛生学教室)
(31AM087) 経口グルココルチコイド治療中断後の骨折リスク
低下の様相とリスク上昇の継続期間
- P03-13 我妻ゆき子 (筑波大学医学医療系)
(31AM088) 立ち上がり時の床反力と心代謝性疾患との関連
- P03-14 清水 彩加 (摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室)
(31AM089) 若年層の朝食欠食が空腹時血糖に与える影響
- P03-15 苗村 直美 (さいたま市)
(31AM090) マップ機能を利用したSMSによる受診勧奨の効
果検証：若い世代への効果に注目して
- P03-16 木村 美優 (摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室)
(31AM091) 多量飲酒の継続が血圧に与える影響
- P03-17 中島明日香 (摂南大学)
(31AM092) 多量飲酒が睡眠に与える影響について
- P03-18 玉田みのり (摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室)
(31AM093) 食習慣の変化が肥満に与える影響について
- P03-19 藤井 涼香 (摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室)
(31AM094) 夫婦の食習慣が肥満に与える影響について
- P03-20 藤本 賢治 (産業医科大学産業保健データサイエンスセン
ター)
(31AM095) 身体の変容および生活習慣病における食習慣の背
景

P03-21 (31AM096)	篠原由紀子 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学) 若い頃からの体重増加は糖尿病のリスクをあげるか	P03-42 (31AM117)	三保 健 (千葉大学医学部付属病院次世代医療構想センター) 農業従事者の主観的活動量と客観的活動量の差異が肥満にもたらす影響
P03-22 (31AM097)	櫻井しのぶ (順天堂大学医療看護学研究科) 女性医療従事者における隠れ肥満の実態 [第1報]-血液検査結果との関係-	P03-43 (31AM118)	吉村 英里 (日本医療政策機構) 地域における包括的な肥満、肥満症対策に関する調査に基づく患者視点の政策提言
P03-23 (31AM098)	中西 唯公 (順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科) 女性医療従事者における隠れ肥満の実態 [第2報]-筋力測定との関係-	P03-44 (31AM119)	堀池 諒 (大阪医科薬科大学看護学部公衆衛生看護学分野) QGISと飲食店営業許可オープンデータを用いた飲食店立地状況の検証
P03-24 (31AM099)	鷺見 絢加 (岐阜保健大学大学院) 透析患者に関わる足の自己管理の現状と足病変予防との関連	P03-45 (31AM120)	宮寄 潤二 (大阪大学医学系研究科社会医学講座公衆衛生学) 都市一般住民における睡眠時の無呼吸の頻度と高血圧との関連：神戸研究
P03-25 (31AM100)	平良 賢周 (琉球大学大学院医学研究科公衆衛生学・疫学講座) 標準的な睡眠時間を有する者における主観的な睡眠の質と血圧値の関連：横断研究	P03-46 (31AM121)	坪井 良樹 (藤田医科大学医療科学部予防医科学分野) 一般住民を対象とした白血球TAS1R2遺伝子のDNAメチル化率と糖尿病との関連
P03-26 (31AM101)	川田 陽子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室) 都市住民における平日と休日の睡眠時間の差と糖代謝異常の関連：神戸研究	P03-47 (31AM122)	中江 雅弥 (藤田医科大学大学院保健学研究科) 一般住民を対象とした脂肪肝と白血球TXNIP遺伝子のDNAメチル化率との関連
P03-27 (31AM102)	齋藤 治輝 (福島県立医科大学医学部) 起床時刻と腸内細菌叢の関連：CIRCS研究	P03-48 (31AM123)	村上 和馬 (藤田医科大学大学院医療科学研究科) 血清多価不飽和脂肪酸濃度と白血球SOCS3遺伝子のDNAメチル化率との関連
P03-28 (31AM103)	今井由希子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学) 神戸研究NEXT第1報：デジタルツールを用いた睡眠の客観的指標と問診項目との関連	P03-49 (31AM124)	船越 弥生 (大分大学医学部公衆衛生・疫学講座) 血清EPA/AA比と高トリグリセリド血症との関連：大洲コホートII
P03-29 (31AM104)	成瀬 華子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室) 神戸研究NEXT第2報：客観的睡眠指標の睡眠効率と健康指標に関する検討	P03-50 (31AM125)	吉村 季恵 (奈良県立医科大学附属病院公衆衛生学講座) 奈良県KDBを使用したセマグルチドの処方状況について
P03-30 (31AM105)	平田 匠 (東京都健康長寿医療センター研究所) 神戸研究NEXT第3報：主観的・客観的睡眠指標とNT-proBNP高値との関連	P03-51 (31AM126)	松浦 恵美 (株式会社タマディック) インセンティブ(目標達成祝金)を用いた健康増進施策の取組み
P03-31 (31AM106)	李 嘉琦 (近畿大学医学部公衆衛生学教室) 左心室心筋重量係数と脳萎縮との関連：地域住民コホート研究	P03-52 (31AM127)	田中 麻由 (久留米市保健所地域保健課) 久留米市における慢性腎臓病(CKD)啓発の取組み～6年間の取組みの成果と課題～
P03-32 (31AM107)	上村 浩一 (兵庫県立大学看護学部・保健医療福祉系) 出産回数や月経状況と動脈ステイフネスとの関連：J-MICC Study徳島地区調査	P03-53 (31AM128)	和田 嵩平 (岡山大学病院糖尿病センター) 2020年度岡山県内5市での糖尿病性腎症重症化予防プログラム集計結果
P03-33 (31AM108)	松崎 健太 (福島県立医科大学健康増進センター) 脳卒中発症後の病型別死亡および原因の比較：福島県循環器疾患発症登録事業	P03-54 (31AM129)	吉田 知克 (大阪健康安全基盤研究所) 第1報 身長低下予防因子としてのヘモグロビンの検討
P03-34 (31AM109)	尾崎 悦子 (京都府立医科大学) 一般住民におけるタイチンとビタミンB12摂取や生活習慣との関連	P03-55 (31AM130)	清水 悠路 (大阪健康安全基盤研究所) 【第2報】喫煙とヘモグロビン及び身長低下の関係の解明
P03-35 (31AM110)	金 光宇 (医療法人社団成和会西新井病院) 児童・生徒による行動変容に着目した足立区における生活習慣病対策の取り組み	P03-56 (31AM131)	平澤 芳恵 (東京労災病院治療就労両立支援センター) タクシードライバーにおける動脈硬化の進展に関連する因子と予防に関する考察
P03-36 (31AM111)	川島 正敏 (東海旅客鉄道株式会社健康管理センター名古屋健康管理室) 10年間の追跡期間における腎障害及び腎機能低下の有無別の高血圧の新規発症について	P03-57 (31AM132)	佐藤 弘樹 (大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座) 後期高齢者健康診査における12誘導心電図検査の実施状況と脳梗塞発症との関連
P03-37 (31AM112)	坂口 崇 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学) 随時中性脂肪と高尿酸血症発症との関連：ISSA-CKD研究	P03-58 (31AM133)	伊藤 貴子 (新潟青陵大学看護学部看護学科) 高血圧の受診関連要因はSense of Coherenceの高低により異なるか？
P03-38 (31AM113)	斉藤 功 (大分大学医学部公衆衛生・疫学講座) ネスティッド症例対照研究による血清コルチゾールと循環器疾患発症：大洲コホートII	P03-59 (31AM134)	山口 真寛 (全国健康保険協会京都支部) 健康宣言による健康リスク等の改善効果分析
P03-39 (31AM114)	大平 哲也 (福島県立医科大学健康増進センター) 福島県の急性心筋梗塞・脳卒中罹患の推移とその特徴：福島県循環器疾患発症登録事業	P03-60 (31AM135)	坂本 博文 (株式会社両備システムズ) 健康管理システムのレセプト活用機能が国民健康保険保健事業へ与える効果に関する報告
P03-40 (31AM115)	指宿 りえ (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科) 一般住民におけるMAFLDの繊維化とCKDとの関連に関する横断研究	P03-61 (31AM136)	依田 健志 (川崎医科大学公衆衛生学) ロコモ健診受診者における、ロコモ25とFRAX及び骨密度との関連性について
P03-41 (31AM116)	福場 裕和 (大阪大学・大学院医学系研究科社会医学講座・公衆衛生学) 震災後の心理的ストレスの推移と糖尿病罹患の関連：福島県「県民健康調査」	P03-62 (31AM137)	伊藤 直子 (大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科) 新しい生活様式における健診受診状況の変化の検討
		P03-63 (31AM138)	荒木田美香子 (川崎市立看護大学) 1自治体の特定健康診査の12年間の追跡結果-降圧剤の服薬状況

P03-64 (31AM139)	西岡 祐一 (奈良県立医科大学) 入院者や通院者でない被保険者における健診後の受診に関する記述疫学研究	P04-7 (29PM070)	小島 重未 (福井県立大学看護福祉学部看護学科) 労働者の睡眠と生きがい意識、ストレスレジリエンス、ソーシャルサポートとの関連
P03-65 (31AM140)	津尾 博子 (三重県津市健康福祉部健康づくり課) 対策型胃内視鏡検診の精度向上のための取組と効果	P04-8 (29PM071)	中島 英 (日本大学) 一般成人女性における飲酒と不眠症状、睡眠の質との関連
P03-66 (31AM141)	難波 俊文 (国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部) 対策型検診へのHPV検査導入において求められる情報提供とは：混合研究法による検討	P04-9 (29PM072)	山本麻衣子 (公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構) 大学における若年女性対象子宮頸がん検診～アンケート結果から～
P03-67 (31AM142)	今村 知明 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座) 特定健診の効果分析結果は一般的な対照群の設定次第で大きく変わることの実証結果	P04-10 (29PM073)	八木 麻未 (大阪大学) 女性従業員および男性従業員の配偶者を対象とした女性特有のがん検診受診状況実態調査
P03-68 (31AM143)	玉本 咲菜 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座) 特定健康診査・後期高齢者健康診査の基準値と心筋梗塞発症との関連	P04-11 (29PM074)	坂本 晴美 (アール医療専門職大学リハビリテーション学部) 理学療法・作業療法学科学生のヘルスリテラシーとその関連要因の検討
P03-69 (31AM144)	和田ありさ (大阪府豊能郡能勢町福祉部) 特定健診における継続受診者と「掘り起こし」者の健診結果の比較	P04-12 (29PM075)	磯山 優 (帝京大学経済学部) 専門医の講演が若年層の健康意識に与える影響に関する研究
P03-70 (31AM145)	中尾 杏子 (東京大学) 健診結果の理解度による特定保健指導の効果への影響	P04-13 (29PM076)	小林 佳人 (青森県立保健大学) 中学生におけるヘルスリテラシーと金融リテラシーに関する文献検討
P03-71 (31AM146)	奈良香菜子 (株式会社PREVENT) 離島村におけるICTを活用した保健指導の実践報告	P04-14 (29PM077)	谷口 圭佑 (アール医療専門職大学リハビリテーション学部) 医療系学生におけるメタ認知とその関連要因の検討
P03-72 (31AM147)	村田 典子 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座) 糖尿病性腎症重症化予防事業介入後病期分類改善と保健指導の関連：LIFE Study	P04-15 (29PM078)	安孫子千鶴子 (北海道医療大学院看護福祉学部研究科博士前期課程) 大学生の主観的ソーシャル・キャピタルとライフスタイルとの関連；同一集団の年次変化
P03-73 (31AM148)	荒木 舞愛 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学専攻修士課程) オンライン健診導入に関する保健指導担当者の所属機関ごとの意見と相違	P04-16 (29PM079)	野川 楓羽 (香川大学) 学童期の食行動に対する健康教育に関する文献レビュー
P03-74 (31AM149)	橋本三和子 (八尾市健康推進課) 血糖変動モニタリング検査を用いた糖尿病予防対策～保健指導への応用を目指して～	P04-17 (29PM080)	金田 直子 (帝塚山学院大学) 地域住民を対象とする健康カレンダーを用いた栄養教育とその評価
P03-75 (31AM150)	春山 康夫 (獨協医科大学先端医科学統合研究施設) 若年成人メタボリックシンドロームにおける保健指導の重要性	P04-18 (29PM081)	堀抜 文香 (国立がん研究センターがん対策研究所) 本邦のナショナルセンターにおける国民向け医療情報発信の現状と求められる取り組み
P03-76 (31AM151)	吉澤 裕世 (慶應義塾大学スポーツ医学研究センター) 第4期特定保健指導に向けた新たな評価方法の検討	P04-19 (29PM082)	東 雪乃 (神戸大学医学部附属病院) 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う大学生の保健行動の変化

第4分科会：保健行動・健康教育

10月29日(火) 13:10~17:40
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P04-1 (29PM064)	西嶋 紗永 (大阪公立大学) ナッジを用いた地域住民への防災啓発(第一報)ー災害の備えに着目してー	P04-21 (29PM084)	柚山香世子 (城西国際大学看護学部) 学童保育における学生の「防災かるた」遊びによる防災教育の評価
P04-2 (29PM065)	志野まなみ (大阪公立大学) ナッジを用いた地域住民への防災啓発(第二報)ー医療的ケア児の避難に着目してー	P04-22 (29PM085)	田中 誠二 (新潟大学人文社会科学系) 戦後日本の衛生教育に関する史的研究：「公衆衛生学雑誌」を題材に
P04-3 (29PM066)	三浦利恵子 (公益財団法人都市健康振興財団) コロナ禍における飲酒習慣の変化(第1報) 週あたり飲酒日数の経年変化	P04-23 (29PM086)	平田紀美子 (日本医科大学) 加熱式タバコ中のニコチン測定法の開発とタバコの誤飲を想定した医学教育
P04-4 (29PM067)	各務 竹康 (福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座) コロナ禍による飲酒習慣の変化(第2報) 週あたり飲酒日数が0日となった人の特徴	P04-24 (29PM087)	楠瀬 翔一 (国立保健医療科学院) 電子たばこリキッドに含まれる香料アレルゲンのGC/MS分析
P04-5 (29PM068)	莫 文平 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻) 健康増進活動に参加した高齢者の睡眠データから行った個別保健指導の費用対効果分析	P04-25 (29PM088)	稲葉 洋平 (国立保健医療科学院) 日本人加熱式たばこ喫煙者の有害化学物質曝露量の調査
P04-6 (29PM069)	山口 佳子 (東京家政大学) 関東地方在住20歳以上男女における睡眠休養感の関連要因	P04-26 (29PM089)	板井 麻衣 (順天堂大学医療看護学部) 禁煙困難な人たちの特徴に関する文献検討
		P04-27 (29PM090)	嶺嶺 朋弥 (岐阜大学) 妊娠期から取り組む再喫煙防止を目的とした禁煙サポートプログラムの効果
		P04-28 (29PM091)	佐野 智子 (城西国際大学) 地域在住高齢者を対象とした「耳の健康教育」：難聴の早期発見・早期受診をめざして

P04-29 村山 陽 (東京都健康長寿医療センター研究所)
(29PM092) 中高年者における孤独・孤立予防の実態と関連要因

P04-30 鈴木 有佳 (慶應義塾大学)
(29PM093) 国民生活基礎調査データを用いた健康無関心層の特性把握

P05-19 田村 彰 (和歌山県立医科大学医療安全推進部)
(29PM113) 大学病院における虐待対策チームの取り組み

P05-20 小林 恵子 (佐久大学大学院看護学研究科)
(29PM114) 子ども虐待の対応を行う市町村保健師の関係機関との連携と支援上の課題

P05-21 河原 智樹 (東京医科歯科大学)
(29PM115) 出生時の母親の自己実現への不満度と子どもに対する身体虐待との関連

第5分科会：親子保健・学校保健

10月29日(火) 13:10~17:40
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P05-1 小坂 大祐 (北海道大学総合教育部)
(29PM095) 少子化社会における大学生の交際、結婚、子どもを持つことへの意識

P05-2 望月千夏子 (湘南医療大学大学院保健医療学研究科)
(29PM096) 婚姻初産婦の心理的特徴を踏まえた支援内容の検討 -妊娠初期のインタビュー調査-

P05-3 大橋 優芽 (岩沼市役所)
(29PM097) 妊娠時に非喫煙者であった母の育児期における喫煙の実態とその関連要因

P05-4 上原 里程 (国立保健医療科学院)
(29PM098) 科学的根拠に基づく産後ケア実施を推進するための産後ケアに関する文献レビュー

P05-5 長田 雅子 (天使大学大学院助産研究科)
(29PM099) 出産後の女性のメンタルヘルスに関する助産ケアの文献レビュー

P05-6 谷川果菜美 (大阪母子医療センター)
(29PM100) 出生体重別に見たりトルベーパーハンドブックの利用状況に関する後方視的検討

P05-7 岡田恵美子 (公益財団法人医療科学研究所)
(29PM101) 母親の産後うつとパートナーとのコミュニケーションに関する研究

P05-8 鬼頭 敦子 (京都府立医科大学大学院保健看護学研究科博士後期課程)
(29PM102) 産後4か月頃までの産後うつと親性の関係について

P05-9 武井 勇介 (山梨大学大学院総合研究部)
(29PM103) 保健師の産後うつ病のリスクがある母親への支援に対する困難感の特徴

P05-10 藤井 美里 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
(29PM104) 産後うつ病に対するオンライン心理療法の効果についての文献検討

P05-11 樋口 優子 (大阪大学大学院医学系研究科)
(29PM105) 産後1か月の母親の認知特性「同調困難」に関連した栄養素摂取量と育児適応の状況

P05-12 渡邊 玲子 (一般社団法人国際ナーシングドゥーラ協会)
(29PM106) 看護職の新しい働き方「ナーシングドゥーラ®」開発から11年目の報告

P05-13 榊原恵子 (獨協医科大学看護学研究科博士後期課程)
(29PM107) ホームスタート事業(家庭訪問型子育て支援)を担うボランティアの経験

P05-14 廣地 彩香 (四天王寺大学看護学部)
(29PM108) 4か月児健診時における母親の養育体験と育児不安との関連

P05-15 眞下 紗菜 (名古屋保健所中村保健センター)
(29PM109) 産後の母親を対象とした身体症状の実態調査及び支援

P05-16 金子 紀子 (金沢医科大学医学部公衆衛生学)
(29PM110) 引越後約3か月後における子育て世代の母親の孤独感と地域要因との関連

P05-17 桐吉萌々子 (県立広島大学)
(29PM111) JACSISデータに基づく児童虐待発生確率の要因分析

P05-18 張 詩琪 (神戸大学大学院保健学研究科)
(29PM112) 母親の社会的孤立と児童虐待：母親のソーシャルサポートと孤独感から

P05-22 田中惣太郎 (横浜市役所北部児童相談所)
(29PM116) 児童相談所職員を対象にした一時保護再発リスク評価票の評価者間信頼性評価

P05-23 池田佐知子 (西九州大学)
(29PM117) 行政保健師による里親支援の課題及び里親養成研修内容に関する検討

P05-24 端山 淳子 (東海大学医学部看護学科)
(29PM118) 食物アレルギー治療の意思決定：親子を支えるDecision Aidの適切性評価

P05-25 小島 令嗣 (山梨大学疫学・環境医学講座)
(29PM119) 乳児期のピーナッツ導入はピーナツアレルギー予防効果があるのか：エコチル調査より

P05-26 土田 暁子 (富山大学学術研究部医学系公衆衛生学講座)
(29PM120) 妊婦のn-3 PUFA・魚介類摂取と出生児のアレルギー発症：エコチル調査

P05-27 横山 美江 (大阪公立大学大学院)
(29PM121) 全ての子育て家族への担当保健師による継続支援と7か月児相談時の母親の育児状況

P05-28 佐藤 睦子 (武蔵野大学)
(29PM122) 援助関係づくりに着目した保健師研修プログラムの実施方法による効果の比較

P05-29 取り下げ
(29PM123)

P05-30 松本 若菜 (堺市東区役所東保健福祉総合センター東保健センター)
(29PM124) GISと到達圏解析を用いた子育て支援施設へのアクセシビリティの検討

P05-31 羽入田彩花 (実践女子大学大学院生活科学研究科)
(29PM125) 母親のヘルスリテラシーと幼児の生活習慣との関連についてのコホート研究

P05-32 齊藤 祐希 (山梨大学)
(29PM126) 妊娠前の母親の高脂肪食摂取と、思春期の子どもの抑うつ傾向との関連

P05-33 淡路 桃子 (山梨大学)
(29PM127) 母親の妊娠初期の飲酒と子どもの抑うつ傾向との関連

P05-34 溝邊紗代子 (岡山市保健所)
(29PM128) 岡山市の育児環境の変遷と今日の子育ての現状と課題 ~育児環境調査からの考察~

P05-35 眞壁 美香 (四天王寺大学看護学部)
(29PM129) 乳幼児の安全のための保護者の事故予防実践尺度の開発

P05-36 飯塚 千春 (足利市役所健康福祉部こども家庭センターこども相談課母子保健担当)
(29PM130) 足利市における低出生体重児の出生要因の分析

P05-37 山田 彩佳 (能勢町福祉部健康づくり課)
(29PM131) 5歳児健診とともに実施する、母子保健から教育への橋渡し ~年長児支援事業~

P05-38 萩 瞳 (和歌山県湯浅町役場)
(29PM132) 5歳児健診事業における紹介状の意義について ~小児科医からの医療紹介~

P05-39 池田明日香 (大阪大学大学院医学系研究科)
(29PM133) 子育て適応包括尺度(CPRA)による母親の育児経験及び年齢を考慮した育児適応状況

P05-40 重枝麻衣子 (筑波大学)
(29PM134) 幼児期の子どもと養育者のかかわりにおける主体性と運動制御能力の関連について

P05-41 (29PM135)	島山 典子 (国立保健医療科学院)	乳幼児家庭における防災意識の調査“災害時に一番困ると思うこと”自由記述項目の分析	P05-64 (29PM158)	間戸 美恵 (桐生大学医療保健学部)	心の健康問題をもつ若者への地域保健と学校保健による連携支援に関する養護教諭の認識
P05-42 (29PM136)	名西 恵子 (東京大学大学院医学系研究科)	国産液体ミルク導入で日本の乳児は災害に強くなったか？	P05-65 (29PM159)	金田 仁子 (川崎医療福祉大学)	養護教諭に対する子どもの援助希求的態度の育成に必要な活動内容
P05-43 (29PM137)	平野 優子 (慶應義塾大学看護医療学部)	COVID-19 感染流行下の母親の妊娠期から子育て期の経験とレジリエンス促進要因	P05-66 (29PM160)	柳 奈津代 (東京大学大学院薬学系研究科)	職場の子育てへの理解は保育園児の体調不良時の保護者の適切でない行動と関連するか
P05-44 (29PM138)	中本 好乃 (神戸大学大学院保健学研究科博士課程前期課程)	COVID-19流行下における児童相談所に従事する保健師の業務と課題	P05-67 (29PM161)	豊嶋 典世 (宮崎県(福祉保健部)日向保健所)	宮崎県における人工死産の動向と関連するリスク因子の検討
P05-45 (29PM139)	風間有美子 (名古屋市保健所中村保健センター)	COVID-19流行前後での幼児の有意語数の比較	P05-68 (29PM162)	原 修一 (アール医療専門職大学リハビリテーション学部)	行方市における乳幼児健診後のフォローアップ事業—10年間の状況と今後の課題—
P05-46 (29PM140)	小林 久美 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)	COVID-19が子どもの健康に与えた影響：学校保健統計調査の分析から	P05-69 (29PM163)	高木 彩 (筑波大学大学院国際公共政策学位プログラム博士前期課程)	周産期女性のフォーマルケアへの援助希求と精神的健康の転帰の関係
P05-47 (29PM141)	増本由紀子 (西南女学院大学保健福祉学部)	小学校における季節性インフルエンザ流行時の学級閉鎖の実態	P05-70 (29PM164)	緒方 靖恵 (佛教大学)	家庭の経済状況と3歳児のテレビ等の視聴時間との関連
P05-48 (29PM142)	江國 大輔 (岡山大学学術研究院医歯薬学域予防歯科学分野)	コロナ禍前とコロナ禍における歯科相談の動向	P05-71 (29PM166)	熊谷 貴子 (青森県立保健大学)	青森県の子どもの肥満と痩せに関する支援の実態とニーズ調査
P05-49 (29PM143)	木谷 裕香 (天王寺区役所)	地域ふれあい子育て教室における乳児・養育者への歯科健診の実態	P05-72 (29PM167)	古川 照美 (青森県立保健大学)	小・中学生の肥満と生活習慣実態調査 —青森県二次保健医療圏の比較—
P05-50 (29PM144)	細川 陸也 (京都大学)	社会情動的スキルを育む Social and Emotional Learning の検証	P05-73 (29PM168)	米田 政葉 (九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科)	青森県A市の中学生における摂食障害傾向とライフスタイルの関連
P05-51 (29PM145)	多田 由紀 (東京農業大学応用生物科学部)	幼児の栄養状態の簡易な評価手法の開発と課題：質的調査による検討	P05-74 (29PM169)	土岐 日和 (香川大学)	思春期発来時期の体格はその3年後の血清コレステロール値を予測するか
P05-52 (29PM146)	秋山 実季 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野)	妊娠初期における父親の新型タバコの喫煙状況と早産および出生体重との関連	P05-75 (29PM170)	小林 知未 (武庫川女子大学食物栄養科学部)	幼児の体格に関する情報源と体格・母親の体格認識に関する検討
P05-53 (29PM147)	栗原 梨香 (帝京大学大学院医療技術学研究科)	イクメンプロジェクト施行による父親の性別役割意識に対する影響	P05-76 (29PM171)	佐々木溪円 (実践女子大学生活科学部)	小児における身長成長促進を目的として保護者が実施した生活習慣の対策
P05-54 (29PM148)	岩佐 一 (福島県立医科大学医学部公衆衛生学)	母親のゲーミングと父親の育児参加ならびに自己効力感の関連	P05-77 (29PM172)	岡本 希 (兵庫教育大学)	小学校4年生における咀嚼習慣と終末糖化産物AGEsと肥満との関連
P05-55 (29PM149)	渡辺 真澄 (淑徳大学)	子育て期の父親の抑うつ状態に関連する要因：日本における文献の検討より	P05-78 (29PM173)	鬼塚 浩明 (京都大学大学院医学研究科社会疫学分野)	家庭の経済困難性と肥満の関連における就学前教育の媒介効果—行政データによる検証
P05-56 (29PM150)	佐藤 美樹 (国立保健医療科学院)	乳幼児を持つ親の家族エンパワメントの構成概念間のモデルの分析—父親と母親の比較—	P05-79 (29PM174)	水本 淳 (北海道文教大学医療保健科学部リハビリテーション学科)	大学生におけるケアを要する家族の存在と生活習慣および心理的指標との関連
P05-57 (29PM151)	大西 竜太 (富山県立大学)	育児における先端テクノロジー利用に対する父親と母親の認識とその差異	P05-80 (29PM175)	片山 智誠 (北海道大学総合教育学部)	大学新入生における奨学金と学生生活の関連について
P05-58 (29PM152)	鈴木 知子 (国際医療福祉大学)	医学部留学生の精神健康度と生活支障度	P05-81 (29PM176)	板山 稔 (長岡崇徳大学看護学部)	新潟県内の訪問看護ステーションに従事する看護師のヤングケアラーへの支援と課題
P05-59 (29PM153)	池田 絹代 (東邦大学健康科学部)	外国人支援における価値観と専門知識のバランスとその影響要因—母子保健活動を通して	P05-82 (29PM177)	坂本 保子 (八戸学院大学)	育児・子育て中の若者ケアラーにおける精神健康と介護負担に関する研究
P05-60 (29PM154)	城川 美佳 (神奈川県立保健福祉大学)	国籍による妊娠中の体重増加量に対する理解の違い、エコチル調査より	P05-83 (29PM178)	岩佐 美香 (藍野大学医療保健学部看護学科)	特別支援学校で勤務する看護師が体験したインシデント・アクシデントの実態と課題
P05-61 (29PM155)	吉川 胡春 (大手前大学大学院)	在留外国人両親に対する親子支援における行政保健師の困難感	P05-84 (29PM179)	奥野みどり (群馬バス大学看護学部看護学科)	群馬県の発達障害児の早期スクリーニングの取り組み
P05-62 (29PM156)	土江 梨奈 (島根大学医学部看護学科)	養護教諭が行う外国にルーツのある子どもへの健康診断時の工夫	P05-85 (29PM180)	木村 友昭 (一般財団法人MOA健康科学センター)	障がい児の保護者における支援サービスの満足度と療育効果 通所型事業所における調査
P05-63 (29PM157)	鈴木 裕美 (香川大学医学部衛生学)	不登校児童生徒と大人のための安心と希望を生み出す情報冊子の作成			

P05-86 (29PM181)	原 広司	(横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科) 家庭と子育てに関するコホート研究：ハマスタ ディの取組	P06-8 (30PM143)	野藤 悠	(東京都健康長寿医療センター研究所) 兵庫県養父市における「フレイル予防教室」の取 組【第1報】：介護費抑制効果
P05-87 (29PM182)	有本 梓	(横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野) 都市部在住の養育者における孤独感とwell- beingとの関連：ハマスタディ	P06-9 (30PM144)	上野 貴之	(東京都健康長寿医療センター研究所) 兵庫県養父市における「フレイル予防教室」の取 組【第2報】：ウェルビーイング
P05-88 (29PM183)	中西 博紀	(横浜市立大学医学研究科公衆衛生学教室) 学生時代の課外活動と現在の幸福感・心理的スト レス・孤独感の関連：よこはま健康研究	P06-10 (30PM145)	横田 賢一	(長崎大学原爆後障害医療研究所) 長崎被爆高齢者の死亡動向とCOVID-19
P05-89 (29PM184)	相馬 優樹	(弘前大学教育学部) 1学期の児童生徒の状況と年間欠席日数との関連	P06-11 (30PM146)	三根真理子	(長崎大学原研情報室) 被爆超高齢者の社会参加は死亡を低減するか
P05-90 (29PM185)	楠田 美奈	(杏林大学) 小学生の骨評価値の成長に関与する生活習慣-ス クリーンタイムに着目をして-	P06-12 (30PM147)	金谷 志子	(武庫川女子大学看護学部) 高齢者対象の西宮市健康ポイント事業が継続参加 者の運動習慣に及ぼす効果
P05-91 (29PM186)	塩田 杏奈	(御坊市役所市民福祉部健康福祉課) 和歌山県御坊市における中学生、小学生及び就学 前児童の睡眠時間の調査	P06-13 (30PM148)	木村 朗	(群馬パース大学大学院) 大宜味村在住高齢者集団における血管硬度と高い 関連性を持つESAS6の評価項目
P05-92 (29PM187)	田之頭恵里	(高知県立大学) 小中学生の夜更かしと生活習慣病予防健診の健診 データとの関連	P06-14 (30PM149)	佐々木明子	(東北文化学園大学) フィンランドにおける地域在住高齢者への「連想 法」の効果
P05-93 (29PM188)	中島 素子	(金沢医科大学衛生学) 高校生における朝食欠食習慣とところと体の不調 との関連	P06-15 (30PM150)	河合 恒	(東京都健康長寿医療センター) JST版活動能力指標の加齢変化パターンと6年間 の総死亡との関連：お達者研究
P05-94 (29PM189)	乾 愛	(株式会社ニッセイ基礎研究所) 月経関連症状の自覚に影響を与える要因の分析	P06-16 (30PM151)	陳 柔因	(東京都健康長寿医療センター研究所) 地域在住高齢者における住環境と睡眠特性が血圧 に与える影響：お達者健診研究
P05-95 (29PM190)	福本みほろ	(長崎県西彼保健所) 幼児期からの発達段階に応じた包括的性教育の体 制構築に向けた取り組み	P06-17 (30PM152)	田中 龍舞	(武庫川女子大学) 農村部の地域高齢者における2019年度と 2023年度の身体、栄養状態の検討
P05-96 (29PM191)	高橋佐和子	(神奈川県立保健福祉大学) A市立中学校3校の性に関する認識と規範意識	P06-18 (30PM153)	横川 吉晴	(信州大学) 農村部高齢者のAGEsと移動機能およびフレイル との関連
P05-97 (29PM192)	萩原加奈子	(国立保健医療科学院) 思春期のヘルスリテラシー尺度(MOHLAA-Q) 日本語版の信頼性と妥当性の検討	P06-19 (30PM154)	越田美穂子	(富山県立大学看護学部) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業に 係るオーダーメイド研修の教育支援評価
P05-98 (29PM193)	戸張 裕子	(東京薬科大学薬学部) 薬学生におけるヘルスリテラシーに関連する要因 の検討	P06-20 (30PM155)	石井 弓子	(岐阜保健大学大学院) 在宅ケアサービスを利用した高齢者の主観的幸福 感に関する考察
P05-99 (29PM194)	上田朔太郎	(北海道大学経済学部) 高校生、大学生への調査で分かった日本の性教育 の今	P06-21 (30PM156)	橋本 充代	(獨協医科大学地域医療教育部門) 宇都宮市における通所型サービスCの効果評価お よび教室参加者の特徴について
P05-100 (29PM195)	南 泰輔	(北海道大学文学部) 大学生のジェンダー意識と背景要因	P06-22 (30PM157)	宮澤 拓人	(千葉県千葉リハビリテーションセンター) 通所介護事業所における買物リハビリテーション の利用者像の検討

第6分科会：高齢者のQOLと介護予防

10月30日(水) 13:40~17:00
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P06-1 (30PM136)	松本 博成	(東京大学) 「認知症のある人本人の声の施策への反映」に対 する市区町村の認知症施策担当者の態度	P06-23 (30PM158)	小松亜弥音	(国立長寿医療研究センター) 介護施設入所者における生活機能に関連する要因 の検討：文献レビュー
P06-2 (30PM137)	小山内 隆	(医療法人社団健育会熱川温泉病院) 静岡県賀茂圏域における短期集中予防サービス事 業の実施状況と課題について	P06-24 (30PM159)	森田久美子	(東京医科歯科大学) シニアレジデンス入居者の気分プロフィール (POMS2)の評価と関連要因
P06-3 (30PM138)	福嶋 篤	(北海道理学療法士会事務局) 札幌市における試行的取組フレイル改善マネ ジャーによる効果的な支援方法の検討	P06-25 (30PM160)	松村貴与美	(千葉大学) 女性専用運動施設は高齢者の要支援・要介護リス ク、介護給付費を適正化するか
P06-4 (30PM139)	内田 順子	(ふじみ野市役所) ふじみ野市における通所型サービスCの取組報告	P06-26 (30PM161)	中山 清子	(大阪大学公衆衛生学) 握力と特定健康診査の検査項目を用いた歩行速度 低値の予測モデルの検討：横断研究
P06-5 (30PM140)	佐々木浩子	(北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター) 北海道在宅高齢者における死亡・要介護認定の 関連要因【第1報：生活習慣】	P06-27 (30PM162)	山田 拓実	(湘南医療大学) 介護予防運動プログラムが要介護発生リスクに及 ぼす影響：10年間の追跡研究
P06-6 (30PM141)	小坂井留美	(北翔大学北方圏生涯スポーツ研究所) 北海道在宅高齢者における死亡・要介護認定の 関連要因【第2報：社会活動性】	P06-28 (30PM163)	安岡実佳子	(医薬基盤・健康・栄養研究所) 座位行動および肉体内労働と骨格筋量との関連
P06-7 (30PM142)	鈴木 雪絵	(新潟県福祉保健部高齢福祉保健課) 補聴器使用による高齢者のQOL効果検証の取組 ～新潟県の先駆的調査事業～	P06-29 (30PM164)	江口亜維子	(千葉大学予防医学センター) 高齢者における園芸活動の有無および活動場所と うつリスクとの関連
			P06-30 (30PM165)	柴田 満	(畿央大学健康科学部健康栄養学科) 地域在住高齢女性の身体活動量が腸内細菌叢に及 ぼす影響について

P06-31 (30PM166)	村山 洋史 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム) 高齢期の社会参加活動を促すナッジメッセージとは？地域住民対象の無作為比較試験	P06-53 (30PM188)	野中久美子 (地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所、社会参加とヘルシーエイジング研究チーム) ソーシャルサポートの受領が社会的孤立と主観的健康感の関連を修飾できるかの検討
P06-32 (30PM167)	小泉 沙織 (埼玉医科大学医学部社会医学) 高齢ドライバーの実態把握および非ドライバーの移動手段の検討	P06-54 (30PM189)	上和野玲音 (武庫川女子大学大学院看護学研究科修士課程) 自主体操グループに参加する地域高齢者のオールフレイルの実態
P06-33 (30PM168)	松田 智行 (茨城県立医療大学理学療法学科) 公共交通不便地域における高齢者の生活空間と社会的要因との関連	P06-55 (30PM190)	田邊 由依 (武庫川女子大学大学院看護学研究科修士課程) 自主体操グループに参加する高齢者の舌口唇運動機能の関連要因
P06-34 (30PM169)	西尾麻里沙 (京都大学大学院医学研究科社会疫学分野) 高齢者の内在的能力を支える環境要因の探索：移動能力に着目した分析	P06-56 (30PM191)	平井 一芳 (福井県立大学看護福祉学部) 地域在住高齢者におけるダイナミックフラミンゴ療法とフレイルとの関連
P06-35 (30PM170)	渡邊 智之 (愛知学院大学健康科学部健康栄養学科) 健康づくり教室に参加する地域在住高齢者の自動車運転に関連する認知機能へ与える影響	P06-57 (30PM192)	吉田 裕人 (東北文化学園大学大学院健康社会システム研究科) 地域高齢者におけるフレイルの介護保険新規認定及び医療・介護費用へのインパクト
P06-36 (30PM171)	藤田 幸司 (東京都健康長寿医療センター研究所) 地域高齢者における外出頻度と要支援・要介護の新規発生リスク：コホート研究	P06-58 (30PM193)	佐々木友紘 (松本市保健所健康づくり課) 地域在住高齢者の転倒の発生と1年間のフレイル評価の変化との関連
P06-37 (30PM172)	金坂 広美 (大阪市旭区保健福祉センター) 通いの場に参加する高齢者の特徴（第1報）実施形態別の実態	P06-59 (30PM194)	中村 慶佑 (信州大学) 高齢者のヘルスリテラシーが1年後のプレフレイル・フレイルの有無に関連するか
P06-38 (30PM173)	岡田 七海 (大阪市旭区保健福祉センター) 通いの場に参加する高齢者の特徴（第2報）介護予防行動の関連要因	P06-60 (30PM195)	小川 将 (東京都健康長寿医療センター研究所) もの忘れ不安をもつ高齢者における認知機能検査前後の不安状態
P06-39 (30PM174)	尾原ゆり子 (大阪市旭区保健福祉センター) 通いの場に参加する高齢者の特徴（第3報）フレイルの関連要因	P06-61 (30PM196)	青柳 沙佳 (筑波大学大学院看護科学学位プログラム) 精神科訪問看護を利用する高齢者の3年間の要介護度推移に関連する要因の分析
P06-40 (30PM175)	植田 拓也 (東京都健康長寿医療センター研究所) 重度フレイル高齢者の通いの場への参加と地域からの役割期待感の関連	P06-62 (30PM197)	仲野 宏子 (産業医科大学) 60歳代地域在住男性のライフイベントと健康増進行動・生きがい・疲労感の関連
P06-41 (30PM176)	天野奥津江 (都留市) 認知症ならびに軽度認知障害を有する高齢者のICT機器利用ならびに社会的交流頻度	P06-63 (30PM198)	伊藤絵梨子 (横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野) 都市部在住高齢者の年代別にみた生きがいと関連要因の検討
P06-42 (30PM177)	小澤 初美 (都留市) 地域の通いの場への参加状況の変化と社会的つながりの関連：2年間の縦断研究	P06-64 (30PM199)	相良 友哉 (東京都健康長寿医療センター研究所) 高齢者の地域活動の種類と主観的健康度・精神的健康状態の関連：REPRINTS研究
P06-43 (30PM178)	中本 五鈴 (東京都健康長寿医療センター研究所) 都市部の高齢者における通いの場への参加と睡眠休養感との関連	P06-65 (30PM200)	山内加奈子 (福山市立大学) 追跡期間別にみた高齢者の主観的健康感に影響を与える要因 ～5年後と17年後を比較～
P06-44 (30PM179)	尚和 里子 (認定NPO法人ふまねっと) 高齢者が指導する市町村の介護予防教室にみられた効果について	P06-66 (30PM201)	乗越 健輔 (広島国際大学看護学部) 認知症高齢者における就業の認識に関する質的研究
P06-45 (30PM180)	上田 知行 (北翔大学北方圏生涯スポーツ研究所) 高齢者運動教室「地域まるごと元気アッププログラム」の参加者傾向	P06-67 (30PM202)	伊藤 晃碧 (東京都健康長寿医療センター研究所) 【第1報】ペア暮を活用した認知介入プログラムの有効性：主観的变化に着目した分析
P06-46 (30PM181)	横山 香理 (美咲市役所保健福祉部地域包括ケア推進課) 新しい介護予防教室の取り組み～男性が参加しやすい介護予防の考察～	P06-68 (30PM203)	塚田 花音 (東京都健康長寿医療センター研究所) 【第2報】高齢者施設におけるオンライン囲碁プログラムの適応可能性
P06-47 (30PM182)	平石 理 (株式会社健康科学研究所) トレーニング室一般利用者と併行して実施した通所型支援Cの介入効果と課題	P06-69 (30PM204)	宮寺 辰弥 (早稲田大学大学院人間科学研究科日常記憶心理学研究室) 【第3報】施設入居者に対する囲碁を用いた認知介入プログラムの有効性：中間解析
P06-48 (30PM183)	吉田明日香 (北海道大学大学院保健科学院) 高齢者の地域の人々とのつながり観と地域特性の関連	P06-70 (30PM205)	植木 章三 (大阪体育大学教育学部) コロナ禍前中後における地域高齢者携帯端末等活用状況とフレイル傾向との関係
P06-49 (30PM184)	花里 真道 (千葉大学予防医学センター) 自然との心理的つながり、緑地・水辺空間への訪問と高齢者のうつとの関連	P06-71 (30PM206)	錦谷まりこ (神奈川県立保健福祉大学) 退職前後の高齢者における健康アプリ利用要因の探索研究
P06-50 (30PM185)	齋藤 尚子 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム) 社会的孤立状態にある高齢者が好む他者との交流機会の特徴	P06-72 (30PM207)	中村 由佳 (地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所) デジタルを活用した高齢者の「ジョブボラ」推進に向けた取組
P06-51 (30PM186)	佐藤 清香 (お茶の水女子大学) 食に関する地域活動を介したネットワーク内つながりの強さによる高齢者の特徴	P06-73 (30PM208)	飯塚 あい (東京都健康長寿医療センター研究所) ペア暮を活用した認知介入プログラムの適用可能性と精神面への介入効果
P06-52 (30PM187)	亀井美登里 (埼玉医科大学医学部社会医学) 高齢者の地域支援活動への参加意向		

P06-74 (30PM209)	吉田 祐子 (東京都健康長寿医療センター研究所) 高齢者における服薬と不定愁訴の関連	P07-4 (30PM065)	桑沢 祐介 (島根県健康福祉部高齢者福祉地域包括ケア推進室) 島根県における医療と介護の連携構築 (第1報) ～庁内連携と仕掛けづくり～
P06-75 (30PM210)	星野 明子 (大阪成蹊大学) 大都市高齢化地域の住民主体の健康づくりの持続可能性を支援する大学と多機関の協働	P07-5 (30PM066)	石川 公浩 (島根県浜田保健所) 島根県における医療と介護の連携構築 (第2報) ～市町村への伴走支援～
P06-76 (30PM211)	荒川 博美 (国際医療福祉大学) 地域住民の認知症の人へのかかわり方ー民生委員・介護予防サポーターへの調査からー	P07-6 (30PM067)	中島 和子 (島根県健康福祉部高齢者福祉課) 島根県における医療と介護の連携構築 (第3報) ～肺炎予防と口腔ケアの啓発～
P06-77 (30PM212)	石川 信仁 (大阪成蹊大学) 都市部超高齢化集合住宅における住民主体の「見守り隊」の活動と大学看護学部への役割	P07-7 (30PM068)	櫻井 純子 (湘南鎌倉医療大学) 自宅死を身近に体験してきた与論町民が望む最期の環境とその社会的障壁
P06-78 (30PM213)	藤原 佳典 (東京都健康長寿医療センター研究所) 世代間交流ボランティアからみた若年者施策への意識：REPRINTS研究より	P07-8 (30PM069)	藤井 俊吾 (島根県健康福祉部県央保健所) 島根県における在宅医療の需給推計
P06-79 (30PM214)	佐藤ひろ子 (東京聖栄大学) 地域高齢者のフレイル予防に関する研究ー過去の健康状況が及ぼす低栄養リスクの関連-	P07-9 (30PM070)	杉原 陽子 (東京都立大学都市環境学部都市政策科学科) 都市における8050問題の特徴と対応：東京都民生委員の調査結果より
P06-80 (30PM215)	多嶋田 悠 (武庫川女子大学大学院看護学研究科) 昼食会に参加する独居高齢者における食品摂取多様性の実態	P07-10 (30PM071)	中野 寛也 (筑波大学大学院人間総合科学研究群) つくば市医療・介護レセプトデータを用いた訪問薬剤管理指導等の実態
P06-81 (30PM216)	中島 里美 (仙台白百合女子大学) 地域在宅高齢者における食品摂取多様性チェックシートを用いた栄養教育の効果	P07-11 (30PM072)	木原 久文 (愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学講座) 在宅介護事業者にとって有益なICTの機能やコンテンツとは？愛媛県西予市の事例
P06-82 (30PM217)	木内 麗奈 (神戸大学大学院保健学研究科) 介護予防訪問看護における看護職による支援の特徴	P07-12 (30PM073)	安心院朗子 (目白大学) 中山間地域におけるハンドル形電動車いすの使用状況ー家族の機器に対する認識ー
P06-83 (30PM218)	清野 諭 (山形大学) コロナ禍は介護保険申請と死亡を増加させたのか：都内高齢者コホートの分割時系列分析	P07-13 (30PM074)	平塚 志保 (旭川医科大学病院) 大学病院と訪問看護事業所の看護連携 (第1報) 「連携セミナー」を通じた連携上の課題
P06-84 (30PM219)	秦 俊貴 (静岡県立大学) 都内高齢者における新規要支援・要介護認定数と総死亡数へのCOVID-19の影響	P07-14 (30PM075)	山内まゆみ (旭川医科大学医学部看護学講座看護学科) 大学病院と訪問看護事業所の看護連携 (第2報) ー地域を紡ぐ看護連携セミナーの評価ー
P06-85 (30PM220)	加藤 則子 (十文字学園女子大学教職課程センター) コロナ下における健康増進事業の中止の影響とその後の回復	P07-15 (30PM076)	工藤 恵子 (帝京平成大学) アイトラッキングを用いた試行調査① ベッドサイドで観察する看護師の視線分析
P06-86 (30PM221)	北畠 義典 (埼玉県立大学) 地域高齢者のクロノタイプと不眠との関連 (3年間の縦断研究)	P07-16 (30PM077)	森山 潤 (東京医療保健大学) 第2報 アイトラッキングを用いた試行調査② イラスト画像を観察する看護師の視線分析
P06-87 (30PM222)	山本 亮 (株式会社くまもと健康支援研究所) 後期高齢者における生活習慣病等重症化予防対象者の訪問実施有無による効果検証	P07-17 (30PM078)	白石みどり (学校法人藍野大学藍野大学短期大学部第一看護学科) 在宅看護論実習における2020年度と2023年度の学びの相違
P06-88 (30PM223)	松尾 洋 (株式会社くまもと健康支援研究所) 自動車学校と連携した認知症予防・共生の取り組みについてー第3報ー	P07-18 (30PM079)	飛田 幸宏 (札幌市東区保健福祉部保健福祉課) 高齢者虐待事例における家族介護者への支援に関する文献検討
P06-89 (30PM224)	西村 生 (筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群体育科学学位プログラム) 高齢期の「声の出づらさ」は外出頻度の低下につながるか？：1年間の縦断研究	P07-19 (30PM080)	南崎 真綾 (横浜市立大学) 多重介護者のセルフケア尺度案の開発
P06-90 (30PM225)	大淵 修一 (東京都健康長寿医療センター) 歩行能力計のヘルスログによるフレイルの判別：SWING-Japan研究	P07-20 (30PM081)	中路 慶子 (寝屋川市健康部保健総務課) 中核市の高齢者施設における「人生会議 (ACP)」の普及状況と看取りの状況

第7分科会：高齢者の医療と福祉

10月30日 (水) 13:40~17:00
示説 (ポスター) 会場 (体育実習室)

P07-1 (30PM062)	菅河真紀子 (お茶の水女子大学) 日本の介護政策における地域格差の現状と課題	P07-22 (30PM083)	蘭 暁慶 (滋賀医科大学公衆衛生看護学講座) 介護保険の終末期ケア利用者と療養場所 第1報 死亡前半年の概要
P07-2 (30PM063)	川井 ゆう (兵庫県立尼崎総合医療センター) 2020年と2040年を比較した医療機関周辺の人口増減推移シミュレーション	P07-23 (30PM084)	恋水彩有理 (滋賀医科大学公衆衛生看護学講座) 介護保険の終末期ケア利用者と療養場所 第2報 中間施設である老人保健施設の特徴
P07-3 (30PM064)	石井 大貴 (東京歯科大学) 地理情報システムによる歯科訪問診療高齢者人口カバー率 二次医療圏別全国調査	P07-24 (30PM085)	孫 瑜 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野) COVID-19パンデミック前後におけるがん患者の患者特性毎の在宅死割合の変化
		P07-21 (30PM082)	田口 (袴田) 理恵 (共立女子大学看護学部) 改良版ゲーム形式ACP普及啓発ツール「人生会議トランプ」の開発

P07-25 (30PM086)	熊岡 稜	(神戸大学病院) 要介護度の変化を踏まえた生涯介護費用推計モデルの検討(1)	P08-7 (30PM232)	江藤 孝史	(洛和会京都健診センター) アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の取り組みー京都市山科区の場合ー
P07-26 (30PM087)	筒井 孝子	(兵庫県立大学大学院社会科学部) 要介護度の変化を踏まえた生涯介護費用推計モデルの検討(2)	P08-8 (30PM233)	寺岡 友里	(世田谷区烏山総合支所健康づくり課) 壮年期単身者に対する自治体の終活支援
P07-27 (30PM088)	北村 智美	(一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構) 自宅で死亡した高齢者の医療介護サービスの利用状況：医療介護レセプトデータ分析	P08-9 (30PM234)	赤沼 智美	(美咲市保健福祉部地域包括ケア推進課) 美咲市地域包括ケア推進条例の策定と地域包括ケア漫画作成の効果について
P07-28 (30PM089)	伊藤 智子	(筑波大学医学医療系) 訪問看護事業所の保険収入における利用者の性・年齢・要介護度の割合による差	P08-10 (30PM235)	森 隆彰	(同志社大学) ロコモティブ・シンドロームと地域環境との関連：J-MICC 京都フィールド
P07-29 (30PM090)	松岡 佳孝	(済生会熊本病院) 85歳以上のACSCによる緊急入院と3次救急利用の地域差：LIFE Study	P08-11 (30PM236)	曾我部理々子	(元大阪公立大学) 離島在住高齢者の社会生活の実態と精神的健康との関連
P07-30 (30PM091)	奥山 拓郎	(帝京大学大学院公衆衛生学研究所) 難聴高齢者における補聴器の使用と認知機能の関連：SONIC研究	P08-12 (30PM237)	安部 恭子	(福島県双葉町健康福祉課) 避難住民同士の絆を深めた「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」福島県双葉町の事例
P07-31 (30PM092)	金野 琴子	(株式会社ソルハ) 在宅業務に関する薬剤師の意識調査～アンケートを活用した問題解決のステップ～	P08-13 (30PM238)	久地井寿哉	(ふれあいの赤いエプロンプロジェクト評価チーム) "ふれあいの赤いエプロンプロジェクト"の直接効果・波及効果 下神白岡地自治会事例
P07-32 (30PM093)	洪川紗千代	(帝京大学大学院公衆衛生学研究所) 高齢者における孤独・孤立対策の方法論の開発	P08-14 (30PM239)	高瀬 麻以	(東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム) 地域活動に関心が低い地域住民を引き出すための新たな試み
P07-33 (30PM094)	杉山 美香	(東京都健康長寿医療センター研究所) 認知症本人ミーティングの実践と認知症支援のための地域づくり	P08-15 (30PM240)	聲高 英代	(大阪歯科大学看護学部) 第1報 医療・介護事業所における地域住民を対象とした活動と他機関との連携の実態
P07-34 (30PM095)	枝広あや子	(東京都健康長寿医療センター研究所) 認知症の人の歯科口腔保健支援の仕組みに関する課題～市区町村に対する調査から～	P08-16 (30PM241)	合田加代子	(大阪歯科大学看護学部) 【第2報】住民主体で取り組んでいる地域の居場所の活動と課題
P07-35 (30PM096)	駒田 直美	(茨城県立医療大医科学) 感染管理専門介護職員養成プログラムの改善について	P08-17 (30PM242)	千ヶ崎純子	(足立区衛生部こころとからだの健康づくり課) 住んでいるだけで自ずと健康になるまち「足立区日本一おいしい給食」ー成果と課題ー
P07-36 (30PM097)	伊東 尚美	(福島県立医科大学) 東日本大震災後の相馬井戸端長屋における入居者32人へのインタビュー調査	P08-18 (30PM243)	石川 志麻	(慶應義塾大学) 大規模団地住民が社会的孤立・孤独に係る健康課題を明確化する過程への研究者の関わり
P07-37 (30PM098)	出井 涼介	(地域ケア経営マネジメント研究所) 介護職員の基本属性と災害に関連する生存行動との関係	P08-19 (30PM244)	加藤 文俊	(慶應義塾大学環境情報学部) 「共食」イベントによる大規模団地住民のコミュニケーション機会の醸成
P07-38 (30PM099)	彦 聖美	(公立小松大学保健医療学部看護学科) 男性介護者世帯に対する防災支援に関する専門職者の思い	P08-20 (30PM245)	伊藤 純子	(静岡県立大学) ニュータウンの地域的凝集性に関する定量的研究

第8分科会：地域社会と健康

10月30日(水) 13:40~17:00
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P08-1 (30PM226)	甲斐 裕子	(公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所) 第1報 官民連携によるアウトリーチ型の社会的処方：Y-Linkプロジェクト	P08-22 (30PM247)	川瀬 智也	(淑徳大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程2年) コミュニティ・エンパワメントの関連要因に関する文献検討
P08-2 (30PM227)	吉葉かおり	(公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所) 第2報 行政サービスの利用と地域のつながりとの関連：Y-Linkプロジェクト	P08-23 (30PM248)	大野 佳子	(群馬医療福祉大学) 高齢化の進む地区において高齢者が近隣を助ける行為に至る影響要因
P08-3 (30PM228)	川崎 涼子	(長崎大学生命医科学域保健学系) 国保険被保険者における特定健康診査連続未受診者の特徴：訪問調査による質的研究	P08-24 (30PM249)	五味 正治	(紀北町役場) 過疎地域で暮らす子育て住民が考える助け合い行動
P08-4 (30PM229)	加藤 礼識	(茨城キリスト教大学) 【総括】新型コロナパンデミックは別府温泉の入浴行動に影響を与えたか？	P08-25 (30PM250)	吉田 彩	(東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野) 家族構成別に検討した社会関係資本と睡眠の質の関連：都内在住の就業女性における検討
P08-5 (30PM230)	多川 優也	(別府大学) 別府市内で発生した入浴中の緊急搬送数の分析	P08-26 (30PM251)	瀬在 泉	(防衛医科大学校) 地域住民のヘルスリテラシーとソーシャルキャピタルとの関連性に関する文献検討
P08-6 (30PM231)	武本 翔子	(豊中市福祉事務所) 30歳代の生活保護受給者における健康診査の実態：豊中市の取り組み	P08-27 (30PM252)	伊藤 千春	(西武文理大学看護学部看護学科) 社会参加が地域への愛着とヘルスリテラシーに与える構造的関係
			P08-28 (30PM253)	山下 宥佳	(群馬大学医学部医学科) 中高年成人におけるうつ病と神経症の予測因子としての睡眠の質とソーシャルキャピタル

P08-29 (30PM254)	松村 健太	(富山大学学術研究部医学系公衆衛生学講座) 妊娠中の近隣ソーシャル・キャピタルと産後うつ の関連：エコチル調査	P08-51 (30PM276)	角田 晃啓	(森ノ宮医療大学) 地域住民の共創well-being【第2報】コロナ禍を 経た社会とのかかわりの推移
P08-30 (30PM255)	遠藤 香織	(横浜市立大学医学部公衆衛生学) 孤独感・ソーシャルキャピタルとがん検診受診： よこはま健康研究	P08-52 (30PM277)	澤田 優子	(森ノ宮医療大学総合リハビリテーション学部理 学療法学科) 地域住民の共創well-being【第3報】継続的リハ 事業の身体機能維持効果
P08-31 (30PM256)	須田 拓実	(東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と ヘルシーエイジング研究チーム) 市区町村レベルでのソーシャルキャピタルとこども 食堂数の変化の関連：地域相関分析	P08-53 (30PM278)	佐伯 和子	(富山県立大学) ポピュレーションを基盤にした公衆衛生看護の活 動対象と介入対象
P08-32 (30PM257)	中山 直子	(神奈川県立保健福祉大学) 性別・世代別にみた社会経済要因と健康状態およ び生活満足度の関連についての構造分析	P08-54 (30PM279)	篠原 彩	(大分県立看護科学大学) 看護学生による予防的的家庭訪問実習(第10報)： 本実習に対する地域住民の認識
P08-33 (30PM258)	多田 章夫	(兵庫大学健康科学部) インセンティブ付与と健康づくりの効果の評価	P08-55 (30PM280)	大和田朱里	(荒川区保健所) ポストコロナ社会における荒川ころばん体操参加 者の健康・生活実態調査【第1報】
P08-34 (30PM259)	辻 よしみ	(香川県立保健医療大学) 若者世代における健康づくり政策への参加に対す る思い【第1報】	P08-56 (30PM281)	廣澤 美樹	(荒川区保健所健康推進課) ポストコロナ社会における荒川ころばん体操の取 組と参加者の健康状況の変化【第2報】
P08-35 (30PM260)	藤村保志花	(香川県立保健医療大学) 若者世代における健康づくり政策への思い～外国 人留学生へのインタビュー～【第2報】	P08-57 (30PM282)	降旗 隆二	(京都大学学生総合支援機構) スリープヘルスと生活習慣病の関連：地域住民を 対象とした横断調査
P08-36 (30PM261)	中村 莉子	(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻) 高齢者の社会参加の継続につながる要因：質的研 究の文献レビュー	P08-58 (30PM283)	大江 七実	(北海道大学大学院保健科学院) 地域包括ケアのあり方に関する基礎的調査－ケア ラーの個別支援ニーズの実態と課題－
P08-37 (30PM262)	植月三咲子	(産業医科大学) 就労者の社会活動への参加を促す要因についての 検討	P08-59 (30PM284)	盛田りか子	(医療法人社団静和会札幌市西区第1地域包括支 援センター) 地域包括ケアのあり方に関する基礎的調査－ケア ラーの環境づくりニーズの実態と課題－
P08-38 (30PM263)	小林 秀行	(高知県立大学) 中山間地域住民の社会的活動参加による主観的健 康観と幸福度向上への効果	P08-60 (30PM285)	戸ヶ里泰典	(放送大学) 日本国内在住のHIV陽性者におけるアルコール依 存の実態と心理社会的要因
P08-39 (30PM264)	松木 勇樹	(駒沢女子大学看護学部) 一般住民10万人を対象としたストレス調査	P08-61 (30PM288)	明野由里奈	(九州大学大学院医学研究院保健学部門) 高齢者における所得水準と健康行動との関連： LIFE Study
P08-40 (30PM265)	畑岡 毅	(大阪医科薬科大学) 既婚女性における家事・育児担当割合が精神健康 に及ぼす影響に関する疫学研究	P08-62 (30PM289)	杉林 歩	(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合へ ルスプロモーション科学講座) 地域在住高齢者における運動の種目数とフレイル の関連の検討
P08-41 (30PM266)	山下 真里	(東京都健康長寿医療センター研究所) 大都市在住高齢者における精神的健康と居住年数 の関連	P08-63 (30PM290)	近藤 克則	(千葉大学予防医学センター) グリーンスローモビリティ利用有無と要介護リス ク・推定介護給付費：1年間の縦断研究
P08-42 (30PM267)	谷口 璃華	(大坂公立大学大学院) うつ症状と5年後のIADL変化との関連が社会的 活動への参加や就労で変化するか	P08-64 (30PM291)	大塚 文恵	(神奈川県立保健福祉大学) 高齢者における就労と暮らし向きの組み合わせと 健康状態との関連：2年間の縦断研究
P08-43 (30PM268)	佐藤 浩二	(北海道情報大学健康情報科学研究センター) 女性を対象にしたストレス反応に及ぼす年齢と心 理的・社会的ストレスの解析	P08-65 (30PM292)	友澤 里穂	(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻) あなたは何歳まで生きたいと思いますか：主観的 健康観、高次生活機能との関連性
P08-44 (30PM269)	鍛治田倫英	(筑波大学) うつ病を基礎疾患に持つてんかん患者に対して処 方される抗てんかん薬の実態調査	P08-66 (30PM293)	古東 庸子	(美明市役所保健福祉部地域包括ケア推進課) 認知症の本人が認知症カフェへ参画することによ る効果に関する事例検討
P08-45 (30PM270)	熊澤 大輔	(千葉大学) 高齢者における「健康支援型」道の駅利用は要介 護リスクを減少させるか	P08-67 (30PM294)	山本 大誠	(佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座) 無線式呼び出し機を活用した住民主体の独居高齢 者の見守りシステムの効果と今後の展望
P08-46 (30PM271)	恒松美輪子	(広島大学大学院医系科学研究科) ベーシックインカムで公衆衛生の課題解決を目指 す。	P08-68 (30PM295)	岡本美代子	(順天堂大学大学院国際教養学研究所) 「誰一人取り残さない健康づくり」のために『健 康格差』を効果的に学ぶための教育手法
P08-47 (30PM272)	市川 衛	(READYFOR株式会社) 若者の孤独・孤立に対する「夜の居場所」の効果 ～社会実装モデル事業の評価報告	P08-69 (30PM296)	甲斐 更紗	(国立がん研究センター) ろう・難聴者向け「手話版大腸がん」資料の作成 工程と備えるべき要素の検討
P08-48 (30PM273)	篠原 奎梧	(筑波大学) 小児期のポジティブ経験および逆境の体験と成人 期の社会的孤立：地域社会が果たす役割	P08-70 (30PM297)	高橋 朋子	(国立がん研究センターがん対策研究所) がん治療をおこなう病院を選ぶための“病院選び あんしんガイド”の開発
P08-49 (30PM274)	久松 佳穂	(筑波大学大学院国際公共政策学位プログラム) 妊産婦におけるコロナ禍の孤独感とその後の変化 およびその関連要因	P08-71 (30PM298)	梅村 朋弘	(愛知医科大学) 浴室からの救急搬送事例の比較：戸建て住宅、集 合住宅、公衆浴場における傾向の違い
P08-50 (30PM275)	富崎 悦子	(慶應義塾大学) 地域住民の共創well-being【第1報】子どもの社 会とのかかわりに着目して			

- P08-72 杉浦 圭子 (九州大学大学院医学研究院保健学部門)
勤労者のプロボノ活動に参加する動機に関する研究
(30PM299)
- P08-73 坂本 龍太 (京都大学東南アジア地域研究研究所)
1976年におけるレジオネラ症集団発生と米国大統領選挙に関する考察
(30PM300)

第9分科会：難病・障害の医療と福祉

10月31日(木) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P09-1 杉本 綾音 (大分県北部保健所)
神経難病患者の摂食・嚥下に関わる支援方策の検討～ALS患者を中心とした支援から～
(31AM262)
- P09-2 福田 静 (鳥取県西部総合事務所米子保健所)
ALS等難病患者の在宅療養支援に係る実態調査～支援体制の構築に向けて～
(31AM263)
- P09-3 筒井 杏奈 (東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野)
国内外の難病レジストリに関する文献調査・潰瘍性大腸炎・クローン病に着目して-
(31AM264)
- P09-4 亀井 哲也 (藤田医科大学医療科学部放射線学科)
スモン患者検診データベースに基づく検討 第1報 発症時と検診時の視力と歩行の比較
(31AM270)
- P09-5 世古 留美 (藤田医科大学保健衛生学部看護学科)
スモン患者検診データベースに基づく検討 第2報 発症年齢間の視力と歩行などの比較
(31AM271)
- P09-6 野正 佳奈 (大阪公立大学)
ハンチントン病患者や家族への遺伝的リスクを踏まえた看護に関する文献的考察
(31AM279)
- P09-7 関根恵理香 (高崎健康福祉大学)
発達障害児・者の思春期のきょうだいの体験
(31AM278)
- P09-8 大藤さとこ (大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学)
Fontan術後患者に関する全国疫学調査：患者数推計と臨床疫学特性
(31AM265)
- P09-9 近藤 亨子 (大阪公立大学医学部・附属病院事務局)
Budd-Chiari症候群の予後に関する分析疫学研究
(31AM266)
- P09-10 丸山 晃子 (北海道江別保健所)
在宅神経難病患者の学習・交流会への参加希望と生活の実態について
(31AM272)
- P09-11 橋本 祐美 (郡山市)
福島県郡山市における医療的ケア児等支援事業の現状と課題
(31AM273)
- P09-12 飛田 暢祐 (埼玉県熊谷保健所)
GISを活用した地区診断による課題抽出-難病における地域ケア体制拡充に向けて-
(31AM274)
- P09-13 千葉 圭子 (京都府立医科大学)
難病相談支援センターに必要な組織構造・相談業務の質に関する自己評価の検討
(31AM275)
- P09-14 巻 直樹 (アール医療専門職大学リハビリテーション学部理学療法学科)
施設入所障害者の体組成および身体機能の関連性-身体・視覚障害を主とした検討-
(31AM276)
- P09-15 友岡 清秀 (順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座)
コロナ禍におけるあはき師の就業実態に関する調査：視覚障害の有無別の検討
(31AM277)
- P09-16 田口 睦希 (秋田県北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部)
災害時における難病患者避難行動支援体制の構築に向けた取り組みについて
(31AM267)
- P09-17 上野 由紀 (大分県東部保健所)
難病患者の災害時支援体制の整備に向けた保健所の役割
(31AM268)
- P09-18 高橋 競 (東京医科歯科大学)
身体障害者における防災の現状と関連要因～インターネット調査の結果から～
(31AM269)

第10分科会：精神保健福祉

10月31日(木) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P10-1 片岡真由美 (国立精神・神経研究センター精神保健研究所公共精神健康医療研究部)
COVID-19感染者のストレス経験・子ども期逆境体験と精神症状の関連
(31AM152)
- P10-2 岡本 亜紀 (岡山大学学術研究院保健学域)
COVID-19流行後の女性のライフスタイルの変化と自殺念慮との関連
(31AM153)
- P10-3 妹尾優佳里 (鳥取県西部総合事務所米子保健所)
アルコール等依存症者家族の実態把握と支援体制の検討に関する調査
(31AM154)
- P10-4 永家 実歩 (大分県豊肥保健所)
アルコール健康障害への切れ目ない支援体制の構築に向けた取組と今後の方向性
(31AM155)
- P10-5 上田 勲 (豊中市福祉事務所)
生活保護ケースワーカーを対象とした依存症研修の取り組み
(31AM156)
- P10-6 平光 良充 (名古屋市衛生研究所)
援助希求に関する家庭教育の効果検証
(31AM157)
- P10-7 三井 浩明 (北海道科学大学大学院保健医療学研究科看護学専攻)
精神障がい者地域生活支援センターで活動しているピアサポーターの継続要因
(31AM158)
- P10-8 古屋佳代子 (福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課)
筑紫保健所における「にも包括」構築の取組報告～管内市との協議～
(31AM159)
- P10-9 藤田 彩花 (高知県幡多福祉保健所)
小規模事業所に対するこころの健康づくりの取組の推進
(31AM160)
- P10-10 山下 董 (鹿児島県総務事務センター健康管理係)
精神障害者の地域定着に向けた取組に関する考察～支援困難2事例をとおして～
(31AM170)
- P10-11 前野有佳里 (九州大学大学院医学研究院)
生活保護受給者における孤立の関連要因の検討
(31AM171)
- P10-12 佐藤研一郎 (東京都健康長寿医療センター研究所)
高齢者を対象とした絵本読み聞かせプログラムによる高齢者への潜在的態度の変容
(31AM172)
- P10-13 松永 博子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
生活困窮者自立支援機関における現状と課題
(31AM173)
- P10-14 奈良 麻結 (東京医科歯科大学)
精神障害当事者における日本語版 ASCOT SCT4の妥当性・信頼性の検証
(31AM174)
- P10-15 本保 善樹 (新久喜総合病院)
「メンタルヘルス・人権・立法ガイダンス」が掲げる「人権モデル」
(31AM175)
- P10-16 谷本 敬 (寝屋川市保健所)
コロナ禍における日本人女性の自殺者数の増加とその要因
(31AM176)
- P10-17 小西 裕子 (山梨県教育庁福祉給与課)
山梨県峡東地域における自殺予防対策～自殺企図者の実態調査と講演会を通じた一考察～
(31AM177)
- P10-18 津野香奈美 (神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科)
X (Twitter) における生きづらさに関する投稿の年間推移と関連単語
(31AM178)
- P10-19 岸 恵美子 (東邦大学)
セルフ・ネグレクトへの態度・認識・行動の横断調査(第1報) -兆候とリスク-
(31AM179)
- P10-20 今村 晴彦 (長野県立大学)
セルフ・ネグレクトへの態度・認識・行動の横断調査(第2報) -兆候と社会関係資本-
(31AM180)
- P10-21 梅垣 佑介 (奈良女子大学)
セルフ・ネグレクトへの態度・認識・行動の横断調査(第3報) -リスクと援助要請-
(31AM181)

P10-22	小池 梨花 (31AM182)	(東京都保健医療局島しょ保健所八丈出張所) 東京都島しょ部の精神科救急対応事例について	P11-11	荻野 大助 (30PM110)	(名寄市立大学保健福祉学部) 2023年度入学大学一年生の生活習慣と歯科口腔保健に対する意識調査
P10-23	西下 陽子 (31AM183)	(京都大学大学院医学研究科医療経済学分野) 医療・福祉・法律各専門職の認識の違いを踏まえた精神科入院患者の退院支援のあり方	P11-12	北林 珠奈 (30PM111)	(武庫川女子大学大学院) 女子大学生のスポーツの継続と食習慣・歯科保健行動の関連について
P10-24	白田謙太郎 (31AM184)	(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所) 都道府県における医療保護入院患者の退院促進と現行制度の関連についての検討	P11-13	瀬古えれん (30PM112)	(鹿児島大学歯学部) 歯学部生を対象とした口腔清掃行動に関する研究：第一報
P10-25	堀田 有沙 (31AM185)	(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻) 統合失調症及び関連障害のmHealth技術を活用したモニタリングに関する文献検討	P11-14	山田 琳乃 (30PM113)	(鹿児島大学歯学部) 歯学部生を対象とした口腔清掃行動に関する研究：第二報
P10-26	池田 若葉 (31AM186)	(三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学・実地疫学分野) 在日留学生のメンタルヘルス問題に影響を及ぼす要因に関する文献的検討	P11-15	荒木 琉利 (30PM114)	(川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科) 大学生の歯・口腔への意識と、口腔健康状態及び歯科の知識の関係性
P10-27	今松 友紀 (31AM187)	(横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学) 成人形成期の若者におけるウェルビーイングと個人・環境の可変要因との関連	P11-16	高橋亜衣利 (30PM115)	(秋田県仙北地域振興局福祉環境部(秋田県大仙保健所)) 働き盛り世代を対象とした歯科保健の取り組みについて
P10-28	上 かおる (31AM188)	(御坊市役所市民福祉部健康福祉課) 若い世代からのひきこもり支援 ～保健師の視点から～	P11-17	尾崎 哲則 (30PM116)	(日本大学) 青年期の歯科受診は低調なのか?～令和4年度東京都青年期実態調査結果より～
P10-29	米田 龍大 (31AM189)	(北海道医療大学) 保健医療系学生のレジリエンスと関連要因の年次変化；同一集団への連続的横断調査	P11-18	廣瀬 弥奈 (30PM117)	(北海道医療大学歯学部口腔構造・機能発育学系小児歯科学分野) 健康成人の口腔内に分布する新興ブドウ球菌種の探索と分子疫学的解析
P10-30	奥村 春香 (31AM190)	(横浜市立大学研究・産学連携推進センター) 掲示板ネトグラフィーを用いた家庭環境問題を抱える子ども・若者のペルソナ分析	P11-19	山本 朋代 (30PM118)	(産業医科大学産業保健データサイエンスセンター) 製造業と小売業における咀嚼不良と労働機能障害との関連
P10-31	山本 真実 (31AM191)	(浜松医科大学医学部看護学科) 若者がつくる居場所としてのグループ活動の特性：楽しみと対話による主体性と継続性	P11-20	石丸 美穂 (30PM119)	(東京医科歯科大学統合教育機構) 高血圧患者における降圧薬の種類の違いと口腔健康状態の関連：LIFE Study

第11分科会：口腔保健

10月30日(水) 13:40～17:00
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P11-1	松浦 英夫 (30PM100)	(耳原総合病院) 健診センターにおける歯科保健指導	P11-22	阿部 弥喜 (30PM121)	(札幌医科大学保健医療学部) 80歳代地域在住高齢者における口腔QOLと口腔保健行動の関連：年齢による層別解析
P11-2	福田 雅臣 (30PM101)	(日本歯科大学生命歯学部衛生学講座) 事業所における歯科健康診査のあり方に関する研究	P11-23	岩井 浩明 (30PM122)	(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野) 日本の後期高齢者における2年後の嚥下機能の低下に関連する口腔内の要因の検討
P11-3	大島 克郎 (30PM102)	(日本歯科大学東京短期大学) 歯科疾患実態調査への参加を促進する実施条件：コンジョイント分析による評価	P11-24	渡辺 香織 (30PM123)	(小山市役所健康増進課) オーラルフレイル健診の事業評価
P11-4	福田 英輝 (30PM103)	(国立保健医療科学院) 歯科レセプト情報を用いた地域間格差に関する研究	P11-25	佐藤 洋子 (30PM124)	(静岡社会健康医学大学院大学) 「後期高齢者の質問票」における口腔機能関連項目を用いたオーラルフレイルの記述分析
P11-5	山本 貴文 (30PM104)	(北海道大学病院) 複数のタバコ製品使用は歯痛と関連するか：横断研究	P11-26	松井 大輔 (30PM125)	(京都府立医科大学大学院地域保健医療疫学) 追跡調査における口腔機能低下症と筋力および歩行速度の検討
P11-6	相田 潤 (30PM105)	(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野) 8020達成率改善で歯の喪失は減少？医療ニーズの評価方法の変化とニーズ急増の実態	P11-27	三浦 宏子 (30PM126)	(北海道医療大学歯学部保健衛生学分野) 障害者児施設での歯科保健サービスの提供状況に関する分析
P11-7	加藤 一夫 (30PM106)	(愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座) S-PRGフィラー由来ミネラルのプレバイオティクスとしての齶蝕予防効果の検討	P11-28	山田 裕之 (30PM127)	(日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック) 小児と障害児への栄養相談について行政栄養士を対象に確認したオンライン調査
P11-8	吉森 和宏 (30PM107)	(千葉県衛生研究所) 3歳児歯科健康診査によるう蝕有病者率等の年次推移および地域差に関する分析	P11-29	小島 美樹 (30PM128)	(梅花女子大学看護保健学部口腔保健学科) 都道府県別の咀嚼困難者割合と平均寿命に関する地域相関研究：2年間の変化に着目して
P11-9	中澤 典子 (30PM108)	(東京都西多摩保健所) 東京都内区市町村における12歳DMFT指数の経年変化に関する可視化の試み	P11-30	鈴木 恵三 (30PM129)	(札幌医科大学) 北海道(1982年)と愛知県(2021年)の市町村別3歳児う蝕有病率
P11-10	楠 信也 (30PM109)	(神戸市保健所) 神戸市における小学校フッ化物利用の全市展開に向けた取り組み	P11-31	廣島屋貴俊 (30PM130)	(鹿児島大学発生発達教育学予防歯科学分野) 鹿児島県におけるフッ化物洗口事業の評価検討

- P11-32 井後 純子 (愛知県春日井保健所)
(30PM131) 愛知県で実施してきたフッ化物洗口 (450ppm 週1回法) の齲蝕予防効果を検証する
- P11-33 細田 武伸 (更生保護法人報徳更生寮)
(30PM132) 刑務所及び少年院での歯科保健医療に関する文献検討
- P11-34 千葉 靖子 (山形市保健所)
(30PM133) 地域住民を対象とした歯科保健指導の検討～唾液潜血検査の分析結果から考える～
- P11-35 塩田 千尋 (東北大学大学院歯学研究科国際歯科保健学分野)
(30PM134) タバコ製品の使用状況の変化による重度歯周病移行リスクの違い: JACSIS研究
- P11-36 北見 英理 (茨城県歯科医師会)
(30PM135) 歯と口の健康教室～喫煙が口腔に及ぼす影響～アンケート結果 続編

- P12-17 山元 美和 (鹿児島県屋久島保健所 (鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所保健福祉環境課))
(30AM017) 鹿児島県出水保健所における外国出生結核患者に対する支援とその課題
- P12-18 齋藤 沙織 (宇都宮市保健所)
(30AM018) 代用刑事施設において発生した外国人喀痰塗抹陽性肺結核患者における保健所の対応
- P12-19 片野坂有香 (鹿児島県大隅地域振興局保健福祉環境部 (鹿屋保健所))
(30AM019) 大隅地区における外国人技能実習生の結核対策に係る取組に関する一考察
- P12-20 座間 智子 (公益財団法人結核予防会結核研究所)
(30AM020) 日本で多剤耐性結核と診断され帰国する外国出生者の支援課題
- P12-21 霜村 竜匡 (大阪市西成区保健福祉センター)
(30AM021) 西成区あいりん地域内の簡易宿所における結核接触者健診の現状と課題

第12分科会：感染症

10月30日 (水) 9:00～12:20
示説 (ポスター) 会場 (体育実習室)

- P12-1 山本 寛子 (横浜市瀬谷区福祉保健センター)
(30AM001) 横浜市で登録された小児結核の分析
- P12-2 奥村 美紀 (福岡市中央区保健福祉センター)
(30AM002) 専門学校での接触者検診を行った事例
- P12-3 荒川 泰雄 (八王子市保健所)
(30AM003) 八王子市の結核全症例における疫学的特徴のまとめ
- P12-4 松村 夢 (大阪市保健所)
(30AM004) 肺結核患者における脱落中断リスクアセスメントスコアの作成と有用性の検討
- P12-5 藤山 理世 (神戸市保健所)
(30AM005) 結核新登録患者のうち、「登録中の再登録」で登録除外され再治療となった患者の検討
- P12-6 高山 愛 (文京区保健衛生部・文京保健所予防対策課)
(30AM006) 結核罹患後の健康意識に影響を与えた地域DOTSにおける保健師の支援
- P12-7 高屋 龍生 (大阪府健康医療部)
(30AM007) 感染症法第19条および第20条に基づく結核入院患者の在院日数の特徴
- P12-8 野田 瑞穂 (大阪府富田林保健所)
(30AM008) 熟練保健師の結核患者への積極的疫学調査から接触者健診対象候補者選定の支援技術
- P12-9 高塚 昂希 (福島市保健所)
(30AM009) 高齢者入所施設における結核集団発生事例について
- P12-10 山分 祥一 (東京都多摩府中保健所)
(30AM010) デジタルツールを用いた高齢者施設における結核対策
- P12-11 上野 綾 (久留米市保健所保健予防課)
(30AM011) 外国人労働者に対する結核対策～監理団体の実態調査、事業所への啓発～
- P12-12 池田 敏子 (令和健康科学大学)
(30AM012) 地域DOTSにおける外国人結核患者に対する保健所保健師の服薬完遂支援
- P12-13 村上 沙織 (東京都西多摩保健所保健対策課)
(30AM013) 【第1報】モスク利用者に対し宗教的配慮のもと実施した結核接触者健診
- P12-14 村上邦仁子 (東京都西多摩保健所)
(30AM014) 【第2報】同一国籍で同時期に同じ宗教施設利用もVNTR不一致であった複数結核事例
- P12-15 宮原 麗子 (国立感染症研究所)
(30AM015) 結核高蔓延国における結核の接触者健康診断の実態調査
- P12-16 松岡さつき (岡山県備前保健所)
(30AM016) 標準的な化学療法4剤全てに耐性を示す外国出生者の多剤耐性肺結核患者支援における課題

- P12-22 三木 卓也 (名古屋市衛生研究所)
(30AM022) 名古屋市における結核菌分子疫学調査とNGS解析について
- P12-23 菊地 省大 (墨田区保健所)
(30AM023) 結核集団発生への対応と集団との同一感染が疑われる事例における分子疫学解析の有用性
- P12-24 田丸 重貴 (大阪健康安全基盤研究所)
(30AM024) 結核再発事例・家族内感染事例の全ゲノムSNV解析
- P12-25 川口谷充代 (札幌医科大学医学部衛生学講座)
(30AM025) 北海道における小児由来肺炎球菌の血清型分布の経年変化と薬剤感受性
- P12-26 田村 恒介 (富山県衛生研究所)
(30AM026) COVID-19パンデミック後再流行した季節性インフルエンザの発生動向 (富山県)
- P12-27 瀬川 浩平 (名古屋市衛生研究所疫学情報部)
(30AM027) 新型コロナウイルス感染症流行後の季節性インフルエンザ患者発生の特徴
- P12-28 北原 瑞枝 (長野市保健所)
(30AM028) インフルエンザ様疾患集団発生施設における感染防止対策、感染状況との関連要因の分析
- P12-29 遠田 健一 (さいたま市健康科学研究センター)
(30AM029) 学級閉鎖情報と気象条件の組み合わせによる季節性インフルエンザ流行初期条件の検討
- P12-30 猪野翔一郎 (埼玉県衛生研究所)
(30AM030) 急性呼吸器感染症 (病原体) サーベイランスの取り組み
- P12-31 田中 英夫 (寝屋川市保健所)
(30AM031) 新型コロナウイルス2類相当時代の高齢者施設の感染状況と入居陽性者の致命率の推移
- P12-32 永田 万結 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻環境衛生学分野)
(30AM032) 予防接種前における新型コロナウイルス感染症流行時マスク着用の人口レベルの効果推定
- P12-33 古川 恵 (東京都保健医療局)
(30AM033) 都立病院「コロナ後遺症相談窓口」の相談データ分析
- P12-34 白川 康一 (京都大学大学院医学研究科)
(30AM034) SNSやインターネットを介した性的接触による梅毒罹患患者数への影響について
- P12-35 山本 政彰 (世田谷保健所)
(30AM035) COVID-19流行前後の保健所HIV検査の変化と世田谷区の性感染症啓発事業
- P12-36 宮崎 彩子 (茨城県衛生研究所)
(30AM036) 茨城県における後天性免疫不全症候群 (HIV/AIDS) のサーベイランス評価
- P12-37 片山 公美 (藤沢市保健所)
(30AM037) 藤沢市保健所のHIV・梅毒検査の取り組みの検証
- P12-38 北島 勉 (杏林大学総合政策学部)
(30AM038) 在留外国人のHIV検査へのアクセス改善のあり方に関する検討

P12-39 (30AM039)	堀田 健弘 (大阪電気通信大学大学院) HPV関連動画のコメント者のグラフマイニング とテキストマイニング	P12-60 (30AM060)	紺野 南帆 (横浜南共済病院) M1UK株侵襲性溶連菌感染症の1例と地域にお ける頸部膿瘍症例の流行について
P12-40 (30AM040)	新関 悠 (東京医療保健大学大学院看護学研究所高度実践 公衆衛生看護コース) 保育園児の保護者のHPVワクチンに関する認識 と子どもへの接種意思との関連	P12-61 (30AM061)	荒井 智博 (川崎市健康安全研究所) 川崎市における劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 発生状況に関する検討
P12-41 (30AM041)	角田 紗夏 (社会医療法人財団石心会川崎幸病院) HPVワクチン適齢期の娘を持つ母親へ介入プロ グラムに関する文献検討	P12-62 (30AM062)	濱崎 哲郎 (名古屋市衛生研究所) 新型コロナウイルス感染症流行に伴う名古屋市に おけるヘルパンギーナの発生状況の変化
P12-42 (30AM042)	井坂ゆかり (筑波大学医学医療系) 大学生のHPVワクチンキャッチアップ接種と住 民票と現住所の一致状況との関連	P12-63 (30AM063)	大森 亮介 (北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所) 性感染症の有病率は他の性感染症の有病率から推 定可能か
P12-43 (30AM043)	鈴木 貞夫 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分 野) HPVワクチンの接種後症状についての名古屋ス タディと健康接種者バイアス	P12-64 (30AM064)	山口 尚希 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座) 日本における性感染症の重複感染診断率：レセプ トデータ研究
P12-44 (30AM044)	齋藤 あや (新潟大学大学院保健学研究科) 日本の医療系学生における予防接種教育の現状と ワクチン忌避の実態	P12-65 (30AM065)	小田 太史 (九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講 座) 帯状疱疹発症前後の医療費・介護費：LIFE Study
P12-45 (30AM045)	小池 啓司 (自衛隊那覇病院) 接種ストレス関連反応の発生状況に関する検討～ 大規模接種における知見～	P12-66 (30AM066)	木下 史子 (長崎市保健所) 長崎市保健所におけるダニ媒介感染症行政検査実 施群間の比較
P12-46 (30AM046)	石川加奈子 (茨城県衛生研究所) 茨城県の観光果樹園で発生した腸管出血性大腸菌 O157食中毒事例	P12-67 (30AM067)	倉本 玲子 (高知県安芸福祉保健所) 高知県における日本紅斑熱の感染地域拡大
P12-47 (30AM047)	坂口 康子 (長崎県杵岐保健所) 長崎県杵岐保健所管内における出血性大腸菌感染 症の発生状況と今後取り組むべき課題	P12-68 (30AM068)	大屋日登美 (神奈川県衛生研究所) 神奈川県における急性脳炎発生動向(2014～ 2023年)
P12-48 (30AM048)	浦川 美穂 (国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース (FETP-J)) 散発的なEHEC感染症例のMLVA解析による広域 アウトブレイクの探知について	P12-69 (30AM069)	後藤 明子 (北海道立衛生研究所) 北海道で報告されたライム病及び新興回帰熱症例 の概要(2019～2023年度)
P12-49 (30AM049)	岡澤 麻衣 (千葉県松戸保健所) 感染性胃腸炎における現地調査の有効性～保育施 設の集団感染事例から～	P12-70 (30AM070)	高津 祐太 (北海道立衛生研究所) 北海道で初めて確認された水系感染疑いのレプト スピラ症の報告
P12-50 (30AM050)	安井 千恵 (港区みなと保健所) 港区の保育施設での感染性胃腸炎の集団発生時に おける原因ウイルスと検出場所について	P12-71 (30AM071)	小島 絵里 (文京保健所予防対策課) 環境調査により院内感染対策環境整備の意識向上 に繋がったレジオネラ症の事例
P12-51 (30AM051)	大沼 恵 (国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース (FETP)) 感染性胃腸炎集団発生に対する効果的な公衆衛生 的対策の検討	P12-72 (30AM072)	関戸 晴子 (神奈川県衛生研究所) 神奈川県における急性弛緩性麻痺(AFP)の発 生動向(2018～2024)
P12-52 (30AM052)	絹川恵里奈 (茨城県衛生研究所) 茨城県内のサボウイルスによる感染性胃腸炎発生 施設における分子疫学解析	P12-73 (30AM073)	海老沼翔太 (京都大学大学院医学研究科医療経済学分野) DPCデータを用いた耐性菌感染症研究とカルバ ペネム使用に関する課題
P12-53 (30AM053)	四宮 博人 (愛媛県立衛生環境研究所) 我が国におけるヒトおよび食品由来カンピロバク ターのワンヘルスAMRサーベイランス	P12-74 (30AM074)	大島 悠輔 (葛飾区保健所) 院内で発生したカルバペネム耐性腸内細菌目細菌 感染症の集団感染事例
P12-54 (30AM054)	喜多村晃一 (国立感染症研究所) 次世代シーケンサーを用いたハイスループット なポリオウイルス検出法の検討	P12-75 (30AM075)	伊達 佳美 (神奈川県衛生研究所) 神奈川県で捕獲されたアライグマが保有する食中 毒菌の調査
P12-55 (30AM055)	長沼 孝至 (江東区保健所) 感染源がわからない生後3か月の麻しんの1例	P12-76 (30AM076)	渡邊 英之 (久留米大学大学院医学研究科) 感染症公開情報を利用した多剤耐性菌に対する新 型コロナウイルス流行の影響の分析
P12-56 (30AM056)	小林 鉄郎 (京都大学) 2024年3月に発生した麻疹アウトブレイクの理 論疫学的分析	P12-77 (30AM077)	太田 晶子 (埼玉医科大学医学部社会医学) 感染症発生動向調査に基づく検討 第1報 2020 ～2022年の警報・注意報の発生状況
P12-57 (30AM057)	吉松 芙美 (国立感染症研究所) 国内麻疹発生時の注意喚起に関する報道と市民の 反応について	P12-78 (30AM078)	川戸美由紀 (国立保健医療科学院疫学・統計研究部) 感染症発生動向調査に基づく検討 第2報 2020 ～2022年の罹患数推計値の推移
P12-58 (30AM058)	泊 賢太郎 (さいたま市健康科学研究センター) さいたま市内で分離されたB群溶血性レンサ球菌 の血清型と薬剤耐性について	P12-79 (30AM079)	三重野牧子 (自治医科大学情報センター医学情報学) 感染症発生動向調査に基づく検討 第3報 2020 年以降の全数把握対象疾患の報告状況
P12-59 (30AM059)	田宮 和真 (北海道立衛生研究所) 北海道における劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 発生状況について	P12-80 (30AM080)	山口 宏樹 (北海道立衛生研究所) 北海道における全数および定点把握対象疾患の発 生状況の特徴
		P12-81 (30AM081)	廣谷らいら (国際医療福祉大学医学部) 検疫所における健康危機管理と今後の人材育成の あり方に関する研究

P12-82 (30AM082)	小川 茜	(福岡県丹南健康福祉センター) 感染対策リーダーの育成を目的とした感染対策研修会の成果と課題	P13-12 (29PM207)	有野 公子	(山梨県峡南保健福祉事務所(峡南保健所)) 在宅酸素療法難病患者の災害対策の現状と今後の支援の展望
P12-83 (30AM083)	野村 実穂	(岡山市保健所) 【第1報】介護効率化と感染対策の両立を目指した認知症対応型グループホームでの研修	P13-13 (29PM208)	圓尾 文子	(西播磨県民局龍野健康福祉事務所兼赤穂健康福祉事務所) 兵庫県西播磨地域における病院対象のEMIS入力および分析訓練の取組み
P12-84 (30AM084)	下山 真実	(岡山市保健所) 【第2報】介護効率化と感染対策の両立を目指した認知症対応型グループホームでの研修	P13-14 (29PM209)	西原 三佳	(帝京大学大学院公衆衛生学研究所) A県国際交流協会の取り組みから考える多文化共生社会を踏まえた外国人防災対策
P12-85 (30AM085)	古賀 晴美	(千葉県野田保健所) 高齢者施設の感染対策のこれからを考える 第2報～調査・分析に基づく支援～	P13-15 (29PM210)	矢澤 彩香	(大阪公立大学) 災害時のムスリム対応に関する一考察
P12-86 (30AM086)	奥山 啓子	(栃木県南健康福祉センター) 保健所における感染症予防機働班の高齢者施設支援についての考察	P13-16 (29PM211)	松本 良二	(成田リハビリテーション病院) 地域包括ケアと災害医療対策の発展：地域共生社会と包括的災害保健医療福祉対策へ
P12-87 (30AM087)	淡野 陸	(滋賀県庁) 高齢者・障害者施設の感染対策におけるリーダー育成のためのプログラムの構築	P13-17 (29PM212)	岸本 和美	(兵庫県こころのケアセンター) 兵庫県こころのケアセンターにおけるDPAT体制整備の現状と課題
P12-88 (30AM088)	小野瀬絵里	(相模原市健康福祉局保健衛生部衛生研究所) 相模原市感染症情報センター設置による疫学情報と病原体検査情報の相互補完について	P13-18 (29PM213)	加藤 美生	(国立感染症研究所) インフォデミック・マネジメントのための実務者向けマニュアルの作成
P12-89 (30AM089)	酒井 遙介	(香川県東讃保健福祉事務所) 保健所性感染症検査件数における検査案内情報改善とオンライン予約システム導入の効果	P13-19 (29PM214)	中島 大樹	(名古屋健康福祉局健康部感染症対策課) 地域感染症対策ネットワーク構築に向けた、名古屋健康所西保健センターの取り組み
P12-90 (30AM090)	河本 実花	(大阪府藤井寺保健所) 保健所と地域の病院ICTが一体となって構築した院内感染対策ネットワークの取組み	P13-20 (29PM215)	北村 知穂	(東北大学病院感染管理室) 保健所との健康危機管理・感染症対策の連携からみえる今後の感染対策の課題
P12-91 (30AM091)	浦川美奈子	(公益財団法人結核予防会結核研究所) ICTツール飲みきるミカタ患者意見調査の報告	P13-21 (29PM216)	藤谷 好弘	(北海道立衛生研究所) 北海道における感染症対策のインテリジェンス部門の創設と展望

第13分科会：健康危機管理

10月29日(火) 13:10~17:40
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P13-1 (29PM196)	竹内 紘子	(埼玉県南部保健所) 埼玉県南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制等整備事業における情報伝達訓練	P13-22 (29PM217)	河西あかね	(東京都多摩府中保健所) 感染症を中心とした健康危機管理において統括保健師に必要とされる技術の明確化
P13-2 (29PM197)	種村菜奈枝	(医薬基盤・健康・栄養研究所) 消費者のリスク受容度予測のための機械学習モデル構築とその予測の可視化	P13-23 (29PM218)	大谷可菜子	(国立感染症研究所) 感染症流行時の公衆衛生対応で必要とされる情報とアクセス権に関する調査
P13-3 (29PM198)	江崎 道代	(名古屋千種保健福祉センター) 健康危機管理能力向上に向けた人材育成の取組み	P13-24 (29PM219)	明石 秀親	(国立国際医療研究センター) 保健医療分野における大災害に対する国土強靱化の方策についての一考察
P13-4 (29PM199)	奥田 博子	(国立保健医療科学院) 都道府県庁調査による災害時保健活動マニュアル策定・活用のためのガイドの検討	P13-25 (29PM220)	富尾 淳	(国立保健医療科学院) 地方自治体の健康危機に関するリスクコミュニケーションの計画・体制等の実態調査
P13-5 (29PM200)	雨宮 有子	(千葉県立保健医療大学) 県型保健所調査による災害時保健活動マニュアル策定・活用のためのガイドの検討	P13-26 (29PM221)	布花原明子	(西南女学院大学保健福祉学部看護学科) COVID-19流行下における政令市管理職保健師の迅速な対応と判断(第1報)
P13-6 (29PM201)	吉川 悦子	(日本赤十字看護大学) 保健所設置市調査による災害時保健活動マニュアル策定・活用のためのガイドの検討	P13-27 (29PM222)	鹿毛 美香	(西南女学院大学保健福祉学部看護学科) COVID-19流行下における政令市管理職保健師の迅速な対応と判断(第2報)
P13-7 (29PM202)	井口 紗織	(千葉大学) 災害時保健活動マニュアル策定・活用のためのガイド(本編及び別冊)の提示	P13-28 (29PM223)	相馬 幸恵	(新潟県福祉保健部) 災害時の在宅被災者支援のための連携支援体制の一考察
P13-8 (29PM203)	岩瀬 靖子	(千葉大学) 市町村調査による災害時保健活動マニュアル策定・活用のためのガイドの検討	P13-29 (29PM224)	佐野 智哉	(浜松医科大学) Google検索による医療情報のパーソナライズの実態と患者の機会損失防止策の検討
P13-9 (29PM204)	西田 敏秀	(宮崎県延岡保健所) 災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備とDHEAT養成事業	P13-30 (29PM225)	吉田 教人	(広島大学) 被災傷病者における災害関連健康問題の分析
P13-10 (29PM205)	岡田 匡貴	(大阪府健康医療部健康医療総務課) 大阪府におけるDHEAT養成研修の取り組み(第2報)	P13-31 (29PM226)	藤牧 貴子	(大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座環境医学) 被災3県の後期高齢者の死亡動向からみた東日本大震災の長期的影響
P13-11 (29PM206)	山口 貴史	(茨城県竜ヶ崎保健所) 保健師のネットワークを活用した健康危機管理対応～保健・医療・福祉の連携強化～	P13-32 (29PM227)	田島 朋知	(順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座) 福島原子力発電所事故後の福島原子力発電所員の心の支えと長期の不眠症状との関連
			P13-33 (29PM228)	アミール偉	(福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座) 福島原発事故後の風評払拭を目的とする「ぐるぐるプロジェクト」参加者へのインタビュー

P13-34 (29PM229)	山本 知佳 (福島県立医科大学放射線健康管理学講座)	放射線災害後の避難による環境変化が高齢者の認知機能と身体機能を書し死に至った1例	P14-6 (30AM262)	松本 佳子 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構)	第8次医療計画のロジックモデル活用実態と効果【第2報】糖尿病分野の指標設定
P13-35 (29PM230)	千住 理恵 (久留米市保健所)	令和5年7月大雨災害における保健活動の課題分析及び解決に向けた取組み	P14-7 (30AM263)	大井久美子 (奈良県吉野保健所)	第8次医療計画のロジックモデル活用実態と効果【第3報】へき地医療分野の指標設定
P13-36 (29PM231)	宮川 祥子 (慶應義塾大学)	災害時の保健医療福祉調整本部における情報課題の整理	P14-8 (30AM264)	福益 孝行 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)	大学病院の経営拡大による地域医療への影響の考察(奈良県の事例から)
P13-37 (29PM232)	五十嵐久美子 (国立保健医療科学院)	災害時における公衆衛生人材の広域応援派遣による被災地支援について	P14-9 (30AM265)	山口佳小里 (国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部)	NDBオープンデータを用いたリハビリテーション将来需要推計：新型コロナ流行の影響
P13-38 (29PM233)	竹田 飛鳥 (国立保健医療科学院健康危機管理研究部)	テーマパークや国際的な大規模イベントにおける暑さ対策	P14-10 (30AM266)	古林せなみ (群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室)	群馬大学医学部附属病院へ軽症例で救急搬送される患者群の分析及び関連因子の探索
P13-39 (29PM234)	西村 久明 (東京医科歯科大学公衆衛生学分野)	暑さと喘息との関連について	P14-11 (30AM267)	射場 在紗 (国立国際医療研究センター国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター)	初診患者に対する選定療養費の徴収義務化前後における紹介率の変化
P13-40 (29PM235)	市川 学 (芝浦工業大学)	能登半島地震におけるD24Hの活用一避難所状況の把握一	P14-12 (30AM268)	高木 柊哉 (浜松医科大学)	医学生の特定診療科枠に対するイメージに基づく、学生視点からの診療科偏在対策の提案
P13-41 (29PM236)	藤田 楓 (芝浦工業大学)	能登半島地震におけるD24Hの活用一栄養状態の把握一	P14-13 (30AM269)	佐藤志央理 (千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター)	厚生労働省 キャリア形成プログラム等運用支援事業の取り組み
P13-42 (29PM237)	剣 陽子 (熊本県阿蘇保健所)	能登半島地震における熊本県DHEAT活動報告	P14-14 (30AM270)	市瀬 雄一 (国立がん研究センター)	自己申告式調査票内で社会経済的背景を扱うことの抵抗感に関する検討
P13-43 (29PM238)	中久木康一 (東北大学大学院歯学研究科国際連携推進部門世界展開力強化事業推進室)	令和6年能登半島地震におけるJDAT(日本災害歯科支援チーム)派遣の経験と課題	P14-15 (30AM271)	小島 建吾 (岐阜県総合医療センター臨床工学部)	臨床工学士の時間外勤務改革の取り組み 一事前許可制と夜勤16時間勤務の導入一
P13-44 (29PM239)	高橋裕太郎 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)	令和6年能登半島地震における2次避難所のKUD保健学チームの活動報告	P14-16 (30AM272)	藤谷 克己 (文京学院大学大学院福祉医療マネジメント研究科)	多職種連携協働が医療安全の意識形成に与える影響について
P13-45 (29PM240)	高本佳代子 (聖マリア学院大学)	熊本地震の発災時から応急期における行政保健師活動のソーシャル・キャピタルの活用	P14-17 (30AM273)	平家穂乃佳 (特定非営利活動法人日本医療政策機構)	認知症条例における当事者参画の促進に向けた比較調査研究
P13-46 (29PM241)	古舘 伸郎 (岩手県久慈保健所)	東日本大震災津波での支援経験を生かした能登半島地震派遣に係る栄養・食生活支援活動	P14-18 (30AM274)	竹内 寛貴 (千葉大学)	高齢者の医療費予測モデル作成に向けた要因探索：千葉市2年間の縦断研究
P13-47 (29PM242)	尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)	保健医療福祉調整本部の構造からみた検討	P14-19 (30AM275)	日高 友郎 (福島県立医科大学)	国会議事録における「心の復興」の言及・推移のテキストマイニング：復興課題の展望
P13-48 (29PM243)	原岡 智子 (松本看護大学)	保健医療福祉調整本部または相当する既存の組織の現状	P14-20 (30AM276)	近藤 正英 (筑波大学医学医療系)	HPVワクチンの男性への接種の費用効果分析
P13-49 (29PM244)	名越 究 (島根大学医学部環境保健医学講座)	健康危機における自治体・関係部局・関係機関との連携構築のための全国アンケート	P14-21 (30AM277)	Fan MengLin (京都大学医学研究科)	日本自衛隊員の年齢構成の捕捉と予測

第14分科会：医療制度・医療政策

10月30日(水) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P14-1 (30AM257)	近藤 圭子 (札幌市立大学)	我が国における地域医療に関する文献レビュー	P14-22 (30AM278)	谷原 真一 (久留米大学医学部公衆衛生学講座)	地域住民における調剤レセプト件数の分布について
P14-2 (30AM258)	鈴木隆一郎 (大阪府医師会調査委員会)	国民皆保険制度の必要性と存続可能性に関する大阪府民の認識	P14-23 (30AM279)	庄野あい子 (昭和薬科大学薬学部公衆衛生学)	セルフメディケーション税制導入における一般用医薬品の販売への影響
P14-3 (30AM259)	塚本 徹雄 (新潟医療福祉大学)	病院に勤務する医療職種ごとの人口10万人当たり採用比率の東西比較	P14-24 (30AM280)	羽入晋太郎 (新潟県福祉保健部)	SCRを用いた新潟県の乳がんの手術件数の比較検討
P14-4 (30AM260)	守本 陽一 (兵庫県豊岡保健所)	ロジックモデルを活用した二次医療圏の医療計画策定とヘルスコミュニケーションの実践	P14-25 (30AM281)	中西 康裕 (国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部)	アドバンス・ケア・プランニングの実施経験と人生の終え方に関する理想との関連
P14-5 (30AM261)	吉田 真季 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構)	第8次医療計画のロジックモデル活用実態と効果【第1報】ロジックモデルの活用状況	P14-26 (30AM282)	須河 裕也 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)	推計死亡数と確定死亡数の差がもたらす影響
			P14-27 (30AM283)	佐藤 蓮 (筑波大学)	わが国における公衆衛生的観点からの健康診査の評価

P14-28 市川佳世子 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野)
不妊治療医療機関における特別養子縁組に関する情報提供のあり方について

P15-20 吉岡 京子 (東京大学大学院医学系研究科地域看護学・公衆衛生看護学)
保健師が個別支援必要度をアセスメントするための項目の開発：第1報

第15分科会：公衆衛生従事者育成

10月30日(水) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P15-1 平本 恵子 (広島市南区役所厚生部/南保健センター)
公衆衛生医師による講義に対する医学生の学年ごとの捉え方の相違について

P15-21 塩見 美抄 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
保健師が個別支援必要度をアセスメントするための項目の開発：第2報

P15-2 近藤 良伸 (愛知県津島保健所)
ハンセン病問題に関する医学教育の推進

P15-22 小寺さやか (神戸大学大学院保健学研究科)
グローバル社会で求められる保健師のコンピテンシーに関連する要因

P15-3 井上 直子 (埼玉医科大学)
医学部学生の地域への愛着醸成と地域診断演習を規定する要因構造

P15-23 家人 香代 (国際医療福祉大学保健医療学部看護学科)
公衆衛生に従事する保健師に係るVisionの有効性について(第2報)

P15-4 春日 秀朗 (福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座)
社会医学実習と学生のライフスタイルとの関連：「隠れたカリキュラム」の学び

P15-24 森田 誠子 (日本赤十字秋田看護大学)
行政保健師がもつ行政能力の特性と要素の探求インタビューによる質的記述的研究

P15-5 安西 耕 (東京都立多摩総合医療センター)
離島(喜界島)における医学生を対象とした卒前疫学教育の実践

P15-25 原田 小夜 (梅花女子大学)
滋賀県保健師初任者研修受講者のアンケートから見た初任期保健師現任教育の効果と課題

P15-6 高見 栄喜 (関西看護医療大学看護学部専門基礎分野)
看護学生の初年次でのレジリエンスと精神的健康との検討

P15-26 渡部 幸子 (SBC東京医療大学健康科学部看護学科)
新卒保健師の地域診断への取り組み～インタビュー調査から～

P15-7 仲里 良子 (順天堂大学医療看護学部)
看護学実習・演習における大学と地域との連携に関する文献レビュー

P15-27 山下千絵子 (北海道科学大学)
新任保健師の家庭訪問における再アセスメントの実態

P15-8 曾根 志穂 (金城大学公衆衛生看護学専攻科)
学生が捉える地域住民の暮らしと健康の実態－SDGsとのつながり考える－

P15-28 塩川 幸子 (旭川医科大学医学部看護学科)
新任保健師の家庭訪問の振り返りにおける指導者の教育プロセス

P15-9 岩澤 敦史 (秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座)
大学生1,503名における日本語版トロント共感尺度の開発と信頼性・妥当性の検討

P15-29 谷出早由美 (鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科)
中堅期における保健師キャリアラダーによる評価

P15-10 古沢 祐真 (埼玉県草加保健所)
興味ゼロの状態での保健所研修に来る臨床研修医を振り向かせるための実践と振り返り

P15-30 山口 忍 (茨城県立医療大学保健医療学部)
中堅期保健師の活動意欲と保健師業務を遂行する能力との関連

P15-11 町田 宗仁 (国立保健医療科学院公衆衛生政策研究部)
公衆衛生医師養成や支援にかかる医学部公衆衛生系講座の関わりについて

P15-31 中島富志子 (東都大学ヒューマンケア学部)
市町村保健師の地域組織活動におけるキャリアラダー向上への一考察

P15-12 柳楽真佐実 (島根県雲南保健所)
島根県における社会医学系専門医プログラムの実践と成果

P15-32 田村須賀子 (富山大学学術研究部医学系)
統括保健師に求められる専門的・行政的管理能力の整理

P15-13 中臣 昌広 (オフィス環監未来塾)
レジオネラ症対策現場研修会の公衆衛生人材育成の成果

P15-33 鳩野 洋子 (九州大学大学院)
保健所統括保健師の役割の検討

P15-14 三浦 佳奈 (福島学院大学)
「食品微生物検査」を通じた栄養士を志す学生に対する衛生教育プログラムの検討

P15-34 平田 真子 (長崎県立大学人間健康科学専攻看護学実践コース)
市町村保健師の所属する地域と勤続年数がワーク・エンゲイジメントに与える影響

P15-15 芳我ちより (香川大学)
健康寿命を延伸する地域包括ケアシステム構築を担う職員の研修ニーズの解明

P15-35 田中 貴子 (聖マリア学院大学)
コロナ禍に就職した保健師の単独での家庭訪問技術についての実態調査

P15-16 森 屋一雄 (佐賀県健康福祉部健康福祉政策課内IHEAT事務局)
佐賀県における感染症対策に対応する人材育成事業について(第2報)

P15-36 辻 京子 (四国大学)
関東地方の中核市および都市で働く保健師にとっての地域に根ざすことの意味

P15-17 巻 康弘 (北海道医療大学)
医療ソーシャルワーカーが実習前に期待する技能に関する認識

P15-37 岡崎陽菜乃 (中野区地域支えあい推進部地域包括ケア推進課中部すこやか福祉センター)
中野区における保健師事例検討会開催の意義(第1報)～新任保健師を対象として～

P15-18 青木 慶子 (浜松医科大学健康社会医学講座)
在宅医療に関わる診療所看護職の地域包括ケアの経験と卒後教育の頻度との関連性

P15-38 田代 静香 (中野区地域支えあい推進部地域包括ケア推進課中部すこやか福祉センター)
中野区における保健師事例検討会開催の意義(第2報)～中堅期保健師を対象として～

P15-19 萩原 智代 (日本赤十字秋田看護大学看護学部)
保健師課程学生による地域の健康測定会実施を通じた保健事業展開過程の学修方略の検討

P15-39 齊藤 瑛梨 (茨城県立医療大学保健医療学部看護学科)
市町村保健師のインフォーマルなつながりの構築を目的としたオンライン交流会の取組

P15-40 丸尾 叶恵 (琴平町役場子ども・保健課)
事例記録の振り返りから保健師の視点から見た児童虐待のグレーゾーンの判断要因

P15-41 谷口 栄作 (島根県健康福祉部)
島根県の地域保健衛生専門職による自主企画研修「企画型 学びあいの場」について

- P15-42 石本 恭子 (川崎医療福祉大学健康体育学科) 養護教諭志望学生を対象とした重度障害児・者入所施設での看護実習における学びの分析 (30AM249)
- P15-43 安達 美佐 (栄養サポートネットワーク合同会社) 生活習慣改善スキル向上への「スキルチェック表」評価の信頼性と妥当性に関する研究 (30AM250)
- P15-44 細谷 紀子 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科) データに基づく人材育成・マネジメントを推進するための活用ガイド骨子の検討 (30AM251)
- P15-45 金澤 知典 (愛媛県立医療技術大学) 授業連動型Web教材導入による地区管理関連知識の学習状況可視化とその評価 (30AM252)
- P15-46 前野 友志 (関西大学社会安全研究科) ハンセン病療養所における普及啓発活動の調査報告 (その1) -学芸員の活動から- (30AM253)
- P15-47 王 辰越 (関西大学社会安全研究科) ハンセン病療養所における普及啓発活動の調査報告 (その2) -地域固有性の観点から- (30AM254)
- P15-48 高鳥毛敏雄 (関西大学・社会安全研究科) ハンセン病療養所における普及啓発活動の調査報告 (その3) -近畿地方の特殊な歴史- (30AM255)
- P16-14 佐藤 陽香 (福島県保健福祉部健康づくり推進課) 国際・国内保健行政に対応できる人材育成のためのコンピテンシーに関する研究 (29PM258)
- P16-15 前田 和成 (山口県宇部健康福祉センター(宇部環境保健所)) 地域院内感染対策支援ネットワーク会議の発展的な業務分担による地域感染対策の強化 (29PM259)
- P16-16 川南 勝彦 (埼玉県南部保健所) 埼玉県における感染症専門人材の育成 (29PM260)
- P16-17 兒玉とも江 (岡山市保健所) コロナ対応を経て構築された保健所と医療機関の関係性を継続させた感染症地域連携 (29PM261)
- P16-18 久保田莉菜 (群馬県衛生環境研究所) 病原体検出マニュアルに関するアンケートから見た地方衛生研究所における課題 (29PM262)
- P16-19 高塚 知子 (北九州市保健所) 保健所における薬剤耐性菌報告の新システム (29PM263)
- P16-20 山口 一郎 (国立保健医療科学院) Covid-19蔓延がもたらした医療機関での放射線管理への影響 (29PM264)
- P16-21 藤原 奈緒 (北海道釧路保健所) 施設の感染対策を担う看護職と感染管理認定看護師との連携を目的とした取組 (29PM265)
- P16-22 宮内 麻理 (宮崎県都城保健所) 高齢者施設における感染対策力の向上についてーCNICを活用した実地指導を通してー (29PM266)
- P16-23 漁 亜沙美 (墨田区保健所) 墨田区保健所における高齢者施設感染症情報収集システムの活用と評価 (29PM267)
- P16-24 杉山 大典 (慶應義塾大学看護医療学部) 保健師活動のICT活用・デジタル化研究 (第1報) 地方自治体の実態と課題：全国調査 (29PM268)
- P16-25 赤塚 永貴 (横浜市立大学医学部看護学科) 保健師活動のICT活用・デジタル化研究 (第2報) 母子保健活動の実態：全国調査 (29PM269)
- P16-26 田口 敦子 (慶應義塾大学看護医療学部) 保健師活動のICT活用・デジタル化研究 (第3報) マネジメントツールの開発と検証 (29PM270)
- P16-27 浜坂 浩子 (福井県丹南健康福祉センター) 地域保健活動の推進につながる統括保健師間ネットワーク【第1報】ネットワークの形態 (29PM271)
- P16-28 富岡 順子 (神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター) 地域保健活動の推進につながる統括保健師間ネットワーク【第2報】ネットワークの成果 (29PM272)
- P16-29 市川 定子 (自治医科大学) 都道府県における統括保健師配置による自治体組織としての期待及び配置の課題 (29PM273)
- P16-30 田中 笑子 (武蔵野大学) 保健師による地域組織活動の実態：継続的保健師アンケート調査からの考察 (29PM274)
- P16-31 上野 日菜 (北海道大学大学院保健科学院) 保健事業の水平展開における保健師の技術 (29PM275)
- P16-32 齋藤美沙子 (東京都多摩立川保健所) 多摩立川保健所における圏域内の中堅期保健師を対象としたキャリアアップ研修の試み (29PM276)
- P16-33 本間 雅代 (石川県能登北部保健福祉センター) 令和6年能登半島地震における被災地保健所の実際と災害対応の課題 (29PM277)
- P16-34 大澤 絵里 (国立保健医療科学院公衆衛生政策研究部) 地域保健活動における保健所と市町村の連携に関する認識 (29PM278)
- P16-35 熊田 志乃 (福島県保健福祉部健康づくり推進課) 福島県版健康データベースの活用と今後の展望 (29PM279)
- P16-36 元木 愛理 (国立大学法人東京大学未来ビジョン研究センターデータヘルス研究ユニット) 9県の分析に基づく「第3期データヘルス計画」の特徴と課題 (29PM280)

第16分科会：保健所・衛生行政・地域保健

10月29日(火) 13:10~17:40
示説(ポスター) 会場(体育実習室)

- P16-1 佐藤 史歩 (埼玉県立大学大学院) 在日フィリピン人女性の乳がん検診受診行動ーフィリピン人へのインタビュー調査からー (29PM245)
- P16-2 瀬崎彩也子 (国立がん研究センターがん対策研究所) 市区町村におけるがん患者のピアランス関連助成事業の実態 (29PM246)
- P16-3 中里 栄介 (佐賀県杵藤保健所) 杵藤地区における保健所、市町、医師会等による肝がん撲滅対策への取り組み (29PM247)
- P16-4 森口 奈菜 (日本医療政策機構) 地域における慢性腎臓病対策の現状と課題：早期発見・早期介入のための政策提言 (29PM248)
- P16-5 笠原 正幸 (国際医療福祉大学) 生活保護利用者の多剤併用と地域のソーシャル・キャピタル：マルチレベル横断研究 (29PM249)
- P16-6 林 慎吾 (仙台市泉区保健福祉センター保護課) 生活保護受給者における食生活と基本属性の関係性の検討ー仙台市泉福祉事務所の事例ー (29PM250)
- P16-7 野中 恵実 (新潟市保健所保健管理課) 官学協働による大学におけるHIV/エイズ啓発活動の効果【第1報】若者への効果 (29PM251)
- P16-8 坪川トモ子 (新潟青陵大学看護学部看護学科) 官学協働による大学におけるHIV/エイズ啓発活動の効果 第2報 看護学生の変化 (29PM252)
- P16-9 都筑 千景 (大阪公立大学大学院看護学研究科) 地域・職域連携推進体制の現状と課題 (第1報) ~政策への位置づけとの関連~ (29PM253)
- P16-10 藪本 初音 (大阪公立大学) 地域・職域連携推進体制の現状と課題 (第2報) ~自治体種別ごとの特徴~ (29PM254)
- P16-11 高部さやか (浜松医科大学) 地域・職域連携推進に向けた方策の検討 (第1報) ~ICT活用項目の導入状況~ (29PM255)
- P16-12 尾崎伊都子 (名古屋市立大学) 地域・職域連携推進に向けた方策の検討 (第2報) ~ICT活用チェックリストの作成~ (29PM256)
- P16-13 渡井いずみ (浜松医科大学地域看護学講座) 地域・職域連携推進に向けた方策の検討 (第5報) ~協会けんぽの連携事業への関わり~ (29PM257)

P16-37 (29PM281)	上村 晴子 (国立大学法人東京大学未来ビジョン研究センターデータヘルス研究ユニット) 国民健康保険における都道府県共通の評価指標に関する整理と考察	P17-3 (31AM026)	金榮 美彩 (日本女子大学) 若年成人女性の体格と栄養摂取状況について
P16-38 (29PM282)	善徳 勇貴 (北海道苫小牧保健所) 保健所感染症対策業務におけるDX導入の取り組み(第1報) -DX推進の効果-	P17-4 (31AM027)	寺内恵美子 (日本女子大学家政学部食物学科) 小児がん経験者と母親の食に関する困りごと・ニーズの実態
P16-39 (29PM283)	山本 佳奈 (北海道岩見沢保健所) 保健所感染症対策業務におけるDX導入の取り組み(第2報) -DX推進要因の考察-	P17-5 (31AM028)	朝倉 秋絵 (鈴鹿医療科学大学医療科学研究科医療科学専攻) 災害時の食事提供に関するマニュアルの作成に関わる要因
P16-40 (29PM284)	堀 紀子 (国立長寿医療研究センター) 自治体における通いの場のマネジメントの実態:アクトレシビによる評価	P17-6 (31AM029)	八重樫昭徳 (北海道大学大学院医学研究院・医学院公衆衛生学教室) 北海道の地域住民における夏と冬のエネルギー、栄養素及び食品摂取量の差
P16-41 (29PM285)	吉浦 和宏 (国立長寿医療研究センター) 通いの場のマネジメントが良好な自治体の実態:ヒアリング調査	P17-7 (31AM030)	白井 禎朗 (名古屋学芸大学健康・栄養研究所) 【第1報】社員食堂での野菜と食塩の摂取量に基づく日本人労働者のベースラインの特徴
P16-42 (29PM288)	岩垣 穂大 (金城学院大学) 社会的処方の実践における「ステイホームダイアリー(交換日記)」の効果の検証	P17-8 (31AM031)	佐久間理英 (福岡女子大学) 【第2報】社員食堂における野菜および食塩の摂取量と心血管代謝値の変化量との関連
P16-43 (29PM289)	泉 摩依 (宮崎県都城保健所) 宮崎県における子宮頸がん予防(HPV)ワクチン普及啓発に係る取組とその効果の検証	P17-9 (31AM032)	堂蘭 史 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所) 筑豊地区給食施設「食形態連携ブック」について~嚥下調整食標準化と広域施設間連携~
P16-44 (29PM290)	鈴木 和音 (琉球大学) 離島での尊厳ある妊娠・出産の実現の為に一沖縄・小規模離島の妊産婦体験からの考察	P17-10 (31AM033)	渡辺 春佳 (福島県保健福祉部健康づくり推進課) スーパーと連携した健康的な食環境づくりの取組
P16-45 (29PM291)	山谷 美里 (金沢医科大学病院) 出生前検査の情報提供・支援を実施する行政機関の看護職に関する実態調査(第1報)	P17-11 (31AM034)	五領田小百合 (山形大学農学部食料生命環境学科学農総合科学研究室) 農から健康をつくる 地域食材摂取による適塩アクション
P16-46 (29PM292)	藤井 諒 (仙台市宮城野区保健福祉センター) 超低出生体重児の親の会20年の歩み~課題と今後の展望~	P17-12 (31AM035)	佐藤ななみ (札幌市保健福祉局ウエルネス推進部) 推定野菜摂取量測定器による札幌市民の野菜摂取量の見える化とそれに伴う意識の変化
P16-47 (29PM293)	金子 直子 (筑西市役所) 茨城県筑西市における幼児期むし歯予防対策事業の現状と課題 フッ化物洗口5年間の取組	P17-13 (31AM036)	村井 優佑 (大阪公立大学大学院生活科学研究科) H県在住者におけるカリウム摂取量とNa/K比、野菜・果物類摂取量との関連
P16-48 (29PM294)	久保木紀子 (横浜創英大学看護学部) 子ども期に生活困窮を経験した若者の語りからの地域サポート体制へのニーズ	P17-14 (31AM037)	三浦 和葉 (大阪公立大学大学院生活科学研究科食栄養学分野) 特定健診受診者の飲酒習慣と尿中Na/Kおよびカリウム、ナトリウム給源食品との関連
P16-49 (29PM295)	弓屋 結 (広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学) 呉市母子保健事業版J-SPEED導入による保健活動可視化:第1報 概要	P17-15 (31AM038)	酒井 亜月 (大阪公立大学大学院) H県在住者における果物摂取量と尿中Na/K比、栄養素および食品群別摂取量との関連
P16-50 (29PM296)	平本衣里賀 (広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学) 呉市母子保健事業版J-SPEED導入による保健活動可視化:第2報 保健相談の分析	P17-16 (31AM039)	荒木 大希 (会津大学) 機械学習モデルによる食習慣からの肥満区分予測:福島県会津若松市を事例に
P16-51 (29PM297)	南 郁子 (港区みなと保健所) 福祉総合窓口開設を契機とした地域保健活動の再構築について	P17-17 (31AM040)	南里 明子 (福岡女子大学) 食事の摂取時間と糖尿病との関連:古河健康栄養調査
P16-52 (29PM298)	鎌倉 圭吾 (東京都健康長寿医療センター研究所) 特殊詐欺被害に遭う高齢者の特徴	P17-18 (31AM041)	伊藤 建吾 (エスビー食品株式会社) 香辛料の摂取頻度とロコモティブシンドロームとの関連:愛大コーホート研究
P16-53 (29PM299)	大冢賀政昭 (国立保健医療科学院) 重層的支援体制整備事業における事業間の連携・協働レベルの評価手法の検討	P17-19 (31AM042)	高岡 亜瑠 (神奈川県立保健福祉大学) 代替肉購入の関連要因の検討:JACSIS研究による縦断研究
P16-54 (29PM300)	横田 泰佑 (熊谷保健所) 当保健所管内の衛星携帯電話訓練の天候と風速の影響に関する結果報告	P17-20 (31AM043)	横井 友梨 (愛媛大学) 魚介類摂取量と睡眠の質との横断的関連:東温スタディ

第17分科会：公衆栄養

10月31日(木) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

P17-1 (31AM024)	鈴木 侑佳 (大阪公立大学大学院生活科学研究科食栄養学分野) 推定24時間尿中Na/K比と主要なNaおよびK給源である食品群摂取との関連	P17-22 (31AM045)	木下輪太郎 (宮崎県都城保健所) 健康な食習慣の妨げになる要因に関する考察~令和4年度県民健康・栄養調査結果から~
P17-2 (31AM025)	堀江 香帆 (日本女子大学) FFQ推定摂取量に基づく魚介類摂取量と月経痛との関連について	P17-23 (31AM046)	安齋 達彦 (東京医科歯科大学M&Dデータ科学センター生物統計学分野) 国民健康・栄養調査における都道府県別指標のベイズ推定

P17-24 堀川梨香子 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養・代謝研究部) 日本人成人における総エネルギー消費量と加齢変化についての系統的レビュー

P17-25 安江 亜希 (岐阜県東濃保健所) 料理からみた野菜・食塩摂取状況と食知識・意識と摂取量の関連—県民栄養調査の活用—

P17-26 氏平 高敏 (4.岐阜県飛騨保健所) 県民栄養調査データを用いた事業評価—平成28年と令和4年との比較から—

P17-27 内田 博之 (城西大学大学院薬学研究科医療栄養学専攻) 日本人の栄養不良の二重負荷 (第2報) —肥満者割合の年次推移と将来推計—

P17-28 大橋 未聖 (日本女子大学家政学部食物学科) 食育実践活動を通じた鳥取県八頭町と渋谷区とのつながり～大学生・企業等との連携

P17-29 今井 香穂 (日本女子大学) 若い女性の食育/女性の健康 (練馬区健康部健康推進課栄養食育係/日本女子大学連携)

P17-30 佐藤 彩 (日本女子大学大学院家政学研究科食物・栄養学専攻) スクリーンタイムと朝食欠食及び日本型食生活～佐賀県の学童における横断研究

P17-31 中本真理子 (徳島大学大学院医歯薬学研究部・実践栄養学分野) 若年成人における空腹状態が栄養表示閲覧時間と食選択行動に及ぼす影響の検証

P17-32 岩野 鈴奈 (神奈川県立保健福祉大学) 中学生における学校給食摂取と体格との関連: 国民健康・栄養調査による横断研究

P17-33 高田 日和 (北海道文教大学人間科学部健康栄養学科) 若年女性におけるソフトドリンクと野菜の摂取量との関連

P17-34 木村 宣哉 (青森県立保健大学大学院健康科学研究科) 大学生のヘルスリテラシーと食塩摂取量および食塩に関する意識や行動との関連

P17-35 牧野 沙羅 (日本女子大学) 大学生による乳がん予防情報についての認知度調査～第15回東京都食育フェア～

P17-36 谷 友香子 (東京医科歯科大学) 朝食は何を食べる? 子どもの問題行動との関連

P17-37 小川 克子 (札幌保健医療大学保健医療学部看護学科) 青年期における葉酸に関する認知と情報源

P17-38 大野 富美 (国立健康栄養研究所) 高校生女子の現在および理想の体格の分布: 令和4年度栃木県県民健康・栄養調査

P17-39 亀尾 聡美 (甲子園大学・栄養学部・栄養学科) 大学生における生活習慣および微量栄養素の摂取状況とメンタルヘルス不調との関連

P17-40 殿谷 愛乃 (大阪公立大学大学院生活科学研究科) 地域食育推進事業による小中連携を見据えた中学校家庭科における朝食授業と評価

P17-41 奥田 昌之 (山口大学) 中学生のアミノ酸摂取量割合と糖代謝指標

P17-42 千葉 啓子 (八戸学院大学健康医療学部) 保育所給食における栄養・食品摂取について—ヨウ素摂取量の検討

P17-43 菊川 真由 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部) 調査方式による回答率への影響の検討～乳幼児栄養調査調査実施に向けて～

P17-44 龍田 希 (国立環境研究所) 人工乳・離乳食・幼児食による鉄摂取量の推定

P17-45 井上真理子 (富山大学医学部公衆衛生学講座) 妊娠中の魚摂取と生まれた子の神経発達の関係: エコチル調査より

P17-46 水元 芳 (中村学園大学) 妊産婦のための食生活指針改定から検討する女子大学生の食行動と関係する意識要因

P17-47 児玉小百合 (駒沢女子大学) 25府県在住中高年における野菜・果物の毎日摂取継続と6年後の循環器病予防の関連

P17-48 鳥海 旭世 (群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野) 中高年における食習慣と抑うつとの関連

P17-49 石木 純 (愛媛大学大学院農学研究科生命機能学専攻健康機能栄養科学特別コース地域健康栄養学分野) ビタミンA摂取量と軽度認知障害出現との関連: 東温スタディ

P17-50 平松 正和 (東京家政大学家政学部栄養学科) 中高年者における孤食と精神的健康の関連: 食品摂取多様性スコアによる層別解析

P17-51 森下 久美 (認知症介護研究・研修仙台センター) 農村地域在住の後期高齢者における健康情報源パターンと食品摂取多様性の関連

P17-52 横山 友里 (東京都健康長寿医療センター研究所) 地域高齢者における健康への関心度と食行動及び食環境整備制度の認知との関連

第18分科会: 健康運動指導

10月31日 (木) 9:00~12:20
示説 (ポスター) 会場 (体育実習室)

P18-1 越智 拓也 (大阪市立大学大学院生活科学研究科) 英国で座位時間減少を認めた介入の日本人地域在住高齢者への実施可能性検討

P18-2 篠田 邦彦 (新潟大学医学部非常勤講師身体運動研究会篠田塾) 高齢者の歩行能力と下肢筋群筋力との関係から歩行様態を推定する

P18-3 成田 悠哉 (千葉県立保健医療大学) 「ささえる」スポーツと健康・well-being: JAGESアウトカムワイド分析

P18-4 山内 賢 (慶應義塾大学体育研究所) インソール装着で高齢者の歩容が変化した事例報告: 装着と脱着後に着目

P18-5 高橋 秀治 (宮崎県立看護大学) 神楽エクササイズが地域高齢者サロン参加者の運動機能及び運動習慣に及ぼす影響

P18-6 西内 啓 (中央大学大学院理工学研究科) 足底部圧力センサーと機械学習技術による変形性膝関節症スクリーニング検査法の開発

P18-7 橋高早織里 (東京医療保健大学大学院看護学研究科) タクシードライバーにおける運動習慣に関する意識の相違: タクシー会社における調査

P18-8 加藤 月琉 (東京医科歯科大学大学院国際保健医療事業開発学分野) 食育への実装を目指した住民参加型マッピングの成果に関する文献レビュー

P18-9 植杉 優一 (京都栄養医療専門学校) コロナ禍が女子大生のロコモティブシンドロームのリスクに与える影響

P18-10 春名 了輔 (大阪公立大学大学院生活科学研究科) 大学野球選手の筋パワーとバットスウィングスピードの向上

P18-11 小澤 阜 (大阪公立大学大学院生活科学研究科食栄養学専攻) 大学生中長距離選手のスポート貧血発症予防に向けた栄養教育の探索

P18-12 渡邊 裕也 (びわこ成蹊スポーツ大学) 勤労者を対象とした職域における短時間運動介入の効果

- P18-13 松隈 誠矢 (東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース)
(31AM298) 日常生活下におけるストレスに対する感情反応性への座位行動の影響
- P18-14 江川 賢一 (東京家政学院大学大学院人間生活学研究科)
(31AM299) 「スポーツ都市あきる野」の実現に向けた第2次推進計画におけるスポーツ施策
- P18-15 瀬尾加奈子 (花王株式会社)
(31AM300) マッチングした体操による介入が身体組成に与える効果の検証

- P20-3 大山 篤 (株式会社神戸製鋼所東京本社健康管理センター)
(30AM173) 茨城県内の歯科特殊健診実施事業場における三管理の実施状況に関する調査
- P20-4 鄭 松伊 (秋田大学大学院医学系研究科衛生学公衆衛生学講座)
(30AM174) 就労女性の健康チェックリストの作成と効果検証
- P20-5 小川 けい (医療法人社団平成病院リハビリテーション課)
(30AM175) 女性リハビリセラピストにおける月経随伴症状の実態と労働生産性との関連性

第19分科会：食品衛生・薬事衛生

10月30日(水) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P19-1 松本 伸哉 (島根大学医学部環境保健医学講座)
(30AM287) コロナ禍における外食、食の安心安全に対する意識調査
- P19-2 神奈川芳行 (奈良県立医科大学公衆衛生学講座)
(30AM288) 食品防御対策ガイドライン：フードデリバリー配達員向けチェックリストと課題
- P19-3 長田 瑞花 (別府大学)
(30AM289) 客の不適切な食品の取り扱いの責任を飲食店が負わなければならないのは何故か
- P19-4 吉田 小春 (別府大学)
(30AM290) 「バイトテロ」・「客テロ」を防ぐための食品防御対策
- P19-5 平子ほほみ (茨城キリスト教大学)
(30AM291) 飲食店におけるロボット配膳システムの普及と食品防御上の脆弱性
- P19-6 河村理恵子 (関東学院大学大学院工学研究科)
(30AM292) 手指の洗浄消毒後の残留菌数による二次汚染危害分析
- P19-7 伊藤 直人 (郡山市)
(30AM293) 休日・夜間の食中毒の届出に対する郡山市保健所での対応事例
- P19-8 坂田 脩 (埼玉県衛生研究所)
(30AM294) 乳児用食品中の放射性物質濃度の調査による安全性の確認及び福島原発事故前との比較
- P19-9 寺田 宙 (国立保健医療科学院)
(30AM295) 輸入食品中の放射性物質に関する調査研究(2019~2023年度)
- P19-10 小山 宏美 (熊本県御船・宇城保健所)
(30AM296) 真空詰パック食品の不適切な管理によって起きたC型ボツリヌス症の1事例
- P19-11 中尾 裕之 (宮崎県立看護大学看護人間学3)
(30AM297) 施策開始から1年間のリフィル制度の実態に関する全国調査(1)
- P19-12 今井 博久 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
(30AM298) 施策開始から1年間のリフィル制度の実態に関する全国調査(2)
- P19-13 杉森 裕樹 (大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科)
(30AM299) 医療従事者を対象としたニトロソアミン類の適正な安全性情報提供に関する検討
- P19-14 堀 就英 (福岡県保健環境研究所)
(30AM300) 福岡県油症検診受診者における血液中PCB濃度の現状

- P20-6 謝敷 裕美 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座)
(30AM176) 就労女性における月経前症候群と月経の性状等に関する記述疫学研究
- P20-7 黄 家琦 (順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学)
(30AM177) 就労女性における月経前症候群とワーク・エンゲージメントとの関連
- P20-8 山田 秀彦 (福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座)
(30AM178) 女性労働者の月経に伴う体調不良への配慮と職務満足感との関連
- P20-9 伊藤 真理 (中央大学研究開発機構)
(30AM179) 就労する女性の健康意識・課題に関するウェブ調査~大手企業1,500人の回答から~
- P20-10 村山 由花 (神戸大学大学院保健学研究科)
(30AM180) 女性従業員のワークエンゲージメント向上のための産業保健師の支援
- P20-11 大友 海玖 (元東北大学大学院医学系研究科公衆衛生看護学分野博士前期課程)
(30AM181) 小規模事業所の事業主と従業員の職場の健康管理に対する意識と障壁
- P20-12 津野 陽子 (埼玉県立大学健康開発学科)
(30AM182) 小規模事業場における生産性と健康管理に対する意識と取り組みの関連
- P20-13 千葉 敦子 (青森県立保健大学健康科学部)
(30AM183) 小規模事業場における職場のソーシャル・キャピタルとワークエンゲージメントの関連
- P20-14 永岡 裕康 (山陽女子短期大学)
(30AM184) ワークエンゲージメントに影響を与える要因の明確化と方略の検討
- P20-15 南 雅史 (福島県保健福祉部健康づくり推進課)
(30AM185) 福島県における健康経営優良事業所認定制度の検証
- P20-16 荒家 恵 (福島県保健福祉部健康づくり推進課)
(30AM186) 福島県による健康経営支援プログラムの取組
- P20-17 吉本 隆彦 (昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
(30AM187) コロナ禍を経た最新のプレゼンティーズムの実態およびウェルビーイングとの関連
- P20-18 大賀 佳子 (青森県立保健大学大学院博士後期課程)
(30AM188) 飲酒量の多い県と少ない県における摂取アルコール量へ影響する飲酒動機
- P20-19 田坂 悠妃 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
(30AM189) がん罹患者の復職の体験・経験：文献レビュー
- P20-20 中澤 祥子 (東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学)
(30AM190) 日本の一般集団におけるがん治療と仕事の両立に関する意識と雇用形態との関連
- P20-21 中澤 眞生 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
(30AM191) 日本における外国人労働者の労働災害：スコーピングレビュー
- P20-22 佐藤 遊洋 (旭川医科大学社会医学講座)
(30AM192) 日本の正規雇用労働者における交代制夜間勤務年数と現在歯数および歯周病の関連

第20分科会：産業保健

10月30日(水) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P20-1 森 朋有 (産業医科大学産業医実務研修センター)
(30AM171) 産業医にとっての臨床能力を探索：当事者への質的研究
- P20-2 岡村菜津美 (福島市保健所)
(30AM172) 職場における定期健康診断に関する調査から見えた現状

- P20-23 高木 由佳 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻地域健康創造看護分野)
(30AM193) テレワーク労働者の行動変容ステージを向上させる因子に関する探索研究
- P20-24 中田 由夫 (筑波大学)
(30AM194) テレワーカーの身体活動、筋骨格系健康、職場環境改善に向けた介入試験：研究デザイン

- P20-25 佐々木嘉光 (公益社団法人日本理学療法士協会) 保健衛生業の腰痛予防事業「職場における腰痛予防宣言！」の取り組みと今後の課題 (30AM195)
- P20-26 津島 沙輝 (産業医科大学高齢労働者産業保健研究センター) 転倒労働災害の年齢調整発生率の経年変化 (2014-2022年) (30AM196)
- P20-27 廣橋 聡良 (産業医科大学高齢労働者産業保健研究センター) 就労者における業務中の転倒発生状況について (30AM197)
- P20-28 吹田 晋 (国立保健医療科学院) 小規模事業場の従業員のメンタルヘルスに関する援助要請を促す健康教育のプロセス評価 (30AM198)
- P20-29 山下 浩紀 (日本医療大学) 福祉現場で働く人々のうつとライフスタイルおよび労働状況との関連 (30AM199)
- P20-30 井上まり子 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科) 働き方の多様化と労働者のメンタルヘルスの関連—ギグワークを含めた分析より— (30AM200)
- P20-31 鈴木 聡子 (防衛医科大学校) 全国のクリーニング従事者におけるストレスチェック票を用いたメンタルヘルス研究 (30AM201)
- P20-32 西本 大策 (鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻) 看護4年次生におけるレジリエンス関連要因の特徴 (30AM202)
- P20-33 相澤 和幸 (公益財団法人北海道労働保健管理協会) 溶接作業従事者に対して実施したマスクフィットテストの結果から分かった密着性の状況 (30AM203)
- P20-34 横山 和仁 (国際医療福祉大学大学院) 葬儀関連労働者の遺体等への接触とその健康リスク (30AM204)
- P20-35 杉本 泰紀 (杏林大学保健学研究科) 量子化学的手法を用いたフラン脂肪酸とヒドロキシシラジカルの反応に関する研究 (30AM205)
- P20-36 関 健介 (杏林大学保健学研究科) インドール化合物のヒドロキシシラジカル補足能に関する量子化学的研究 (30AM206)

第21分科会：環境保健

10月31日(木) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P21-1 新井明日奈 (北海道大学大学院医学研究院衛生学教室) 介護施設における熱中症への準備状況とその関連因子に関する探索的検討 (31AM016)
- P21-2 國吉 光 (筑波大学大学院) 地域在住高齢者の熱中症認知度と予防行動に関する実態把握(予備調査)について (31AM017)
- P21-3 鹿嶋小緒里 (広島大学IDEC国際連携機構 Center for the Planetary Health and Innovation Science) 日本における気象条件が心疾患に及ぼす影響評価 (31AM007)
- P21-4 成定 明彦 (愛知県立大学) 名古屋市における住宅形式別の気温と浴室からの救急搬送の関連の検討 (31AM008)
- P21-5 道川 武紘 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野) 微小粒子状物質成分の短期曝露と救急搬送との関連性について (31AM009)
- P21-6 濱武 通子 (岐阜医療科学大学) 学校における常設型ミスト発生装置の管理実態について (31AM001)
- P21-7 池田 敦子 (北海道大学大学院保健科学研究院) 子どもの喘鳴・アレルギー症状と築年経過におけるダンプネスの増加による媒介効果 (31AM002)
- P21-8 東 賢一 (近畿大学医学部予防医学・行動科学教室) 中小規模建築物の衛生的環境の維持管理手法(第4報)室内環境評価システムの検討 (31AM003)

- P21-9 島崎 大 (国立保健医療科学院) 中小規模建築物の衛生的環境の維持管理手法(第5報)給水に係る衛生状況と水質 (31AM004)
- P21-10 本間 義規 (国立保健医療科学院) 中小規模建築物の衛生的環境の維持管理手法(第6報)建物規模・性能と浮遊微生物 (31AM005)
- P21-11 下ノ菌 慧 (国立保健医療科学院) 中小規模建築物の衛生的環境の維持管理手法(第7報)室内空気質の維持管理手法の検討 (31AM006)
- P21-12 緒方 文彦 (近畿大学薬学部) 吸着処理を基盤とした水環境中からのヒ素の除去技術の開発 (31AM018)
- P21-13 水野 沙紀 (大阪市保健所環境衛生監視課) 地下水を原水とする専用水道の浄水処理工程における細菌汚染の実態について (31AM019)
- P21-14 山城 海渡 (東京薬科大学薬学部公衆衛生学教室) 快適な室内環境保持のためのバガス由来調湿剤の開発 (31AM010)
- P21-15 植松 勇伍 (近畿大学薬学部) 小麦ふすま由来吸着剤を用いたパラコートおよびジクワットの吸着能 (31AM011)
- P21-16 阪東美智子 (国立保健医療科学院) ペストコントロール分野のIT活用状況に関するアンケート調査 (31AM012)
- P21-17 開原 典子 (国立保健医療科学院) 建築物の空調換気設備と環境衛生の実態 その7 映画館の上映中の室内空気質実態調査 (31AM013)
- P21-18 山村 容加 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野) ある自治体における有機フッ素化合物高濃度曝露による健康影響評価 (31AM014)
- P21-19 内山 茂久 (国立保健医療科学院) 電子タバコから発生する熱分解物質(アルデヒド類)の発生メカニズム (31AM015)

第22分科会：国際保健

10月30日(水) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P22-1 森 志桜里 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻) 乳幼児をもつ在日外国人母親の育児に関する課題：文献レビュー (30AM151)
- P22-2 望月由紀子 (東邦大学看護学部) 技能実習生の健康と生活状況に関する文献レビュー (30AM152)
- P22-3 須藤 章 (兵庫県伊丹健康福祉事務所) 保健所における外国人の精神保健事例への対応に有効な体制の検討 (30AM153)
- P22-4 佐藤 優 (社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院) 在留外国人が抱える保健ニーズに対するCSOの役割・機能 (30AM154)
- P22-5 小林加菜未 (厚生労働省大臣官房国際課) 多様性の進む社会におけるG20の役割の動向について (30AM155)
- P22-6 鈴木 美和 (社会医療法人松田整形外科記念病院) 外国人患者の当院受療時ニーズに関する社会疫学的調査(第6報) (30AM156)
- P22-7 池田美智子 (公立小松大学保健医療学部看護学科) ベトナム国におけるダイオキシン類の環境汚染が小児の身体・体力に与える影響の検討 (30AM157)
- P22-8 定金 敦子 (広島市東区厚生部) ベトナムにおける感染症対策 ベトナム保健医療事情調査報告第1報 (30AM158)
- P22-9 竹本のぞみ (沖縄県八重山保健所) ベトナムの保健・医療体制 ベトナム保健医療事情調査報告第2報 (30AM159)

- P22-10 佐野 正浩 (国立国際医療研究センター国際医療協力局) ラオス一般住民の動物由来感染症に対する認識率に影響する因子：全国質問票調査より
(30AM160)
- P22-11 吉田佳奈恵 (立命館慶祥高等学校) ガーナのキッチンから見た衛生環境とその改善
(30AM161)
- P22-12 神田 浩路 (旭川医科大学社会医学講座) 本邦における複数言語を用いたアフリカ地域保健人材育成研修の評価
(30AM162)
- P22-13 藤井 智子 (旭川医科大学医学部看護学科) アフリカ諸国から公衆衛生を学ぶ -JICA研修が看護初学者にもたらす成果-
(30AM163)
- P22-14 牧野 友彦 (国立国際医療研究センター) ウクライナ支援としての医師研修受入：教訓と課題
(30AM164)

第23分科会：保健医療介護サービス研究

10月29日(火) 13:10~17:40
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P23-1 古舘美喜子 (八戸学院大学健康医療学部看護学科) 保健師の保健活動展開の評価(第一報) -若年生活習慣病予防健診の保健指導から-
(29PM047)
- P23-2 西村 美八 (一般社団法人弘前市医師会健診センター) 保健師の保健活動展開の評価(第二報) -若年生活習慣病予防健診での地域との関わり-
(29PM048)
- P23-3 山野井尚美 (新見公立大学地域共生推進センター) 中山間地域の子どもの健康課題に関する大学保健師による事業創出の展開過程【第1報】
(29PM049)
- P23-4 河田 恵子 (新見公立大学地域共生推進センター) 中山間地域の子どもの健康課題に関する大学保健師による事業創出の展開過程【第2報】
(29PM050)
- P23-5 須賀 万智 (東京慈恵会医科大学) 働く人を対象としたがん検診に関するアンケート調査
(29PM051)
- P23-6 横山 良太 (筑波大学大学院) 呼吸器外科手術後のオピオイド依存の割合と関連する要因
(29PM052)
- P23-7 矢野 翔平 (東京都健康長寿医療センター研究所) 高齢入院患者の入院中における誤嚥性肺炎発症の関連要因の検討
(29PM053)
- P23-8 金 雪瑩 (国立長寿医療研究センター) 要介護高齢者の住宅環境と介護施設入所意向：JAGES在宅ケアとくらしの調査
(29PM054)
- P23-9 小宮山 潤 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野) 高齢要介護認定者の在宅医療における訪問サービス利用の経時的・地域横断的分析
(29PM055)
- P23-10 鈴木 愛 (筑波大学大学院) 高齢者施設における抗精神病薬処方割合の施設間差に関連する要因
(29PM056)
- P23-11 熊谷 美香 (大阪公立大学健康科学イノベーションセンター) 官学連携による健康を基軸とした行政データ解析基盤の構築
(29PM057)
- P23-12 浜崎 曜子 (筑波大学大学院パブリックヘルス学位プログラム) 在宅養高齢者の訪問診療、訪問看護利用パターン別の医療・介護サービス利用実態
(29PM058)
- P23-13 森山 葉子 (国立保健医療科学院) 介護者の受けている支援および希望する支援の世代間比較
(29PM059)
- P23-14 坂野 朋未 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅・緩和ケア看護学) 在宅医療で看取り対応となった高齢者のサービス利用と状態像：レセプトを用いた把握
(29PM060)
- P23-15 中尾 元幸 (久留米大学医学部公衆衛生学講座) 月経障害および子宮内膜炎、更年期障害の受療率の推移についての検討
(29PM061)

- P23-16 小川 薫 (順天堂大学大学院医学研究科グローバルヘルスリサーチ研究室) 平日夜間・休日の埼玉県中央地域のドクターカー活動の検討
(29PM062)
- P23-17 野田 隆行 (公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所) オンライン運動教室を活用した新たな通いの場の展開：SOFTプロジェクトの紹介
(29PM063)

第24分科会：新型コロナウイルス感染症

10月31日(木) 9:00~12:20
示説(ポスター)会場(体育実習室)

- P24-1 伊東真由美 (大手前大学大学院国際看護学研究科) 外国人技能実習生のCOVID-19関連情報入手の実態と地域社会への信頼度
(31AM199)
- P24-2 金崎美奈子 (国立感染症研究所実地疫学研究センター実地疫学専門家養成コース(FETP)) 精神科病院における新型コロナウイルス感染症クラスター事例の疫学的特徴
(31AM200)
- P24-3 加藤 裕一 (山形市保健所) 山形市民における新型コロナウイルス感染症家族内感染の分析
(31AM201)
- P24-4 黒沢 博基 (埼玉県保健医療部衛生研究所) 埼玉県における第8波以降のCOVID-19の感染動向とオミクロン株の推移について
(31AM202)
- P24-5 張 同 (京都大学医学研究科社会健康医学系専攻) わが国における第1波~第6波のCOVID-19死亡リスクと診断バイアスの推定
(31AM203)
- P24-6 村田 朱理 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科) 健康への関心とCOVID-19の感染および重症化の関連：JASTIS研究
(31AM204)
- P24-7 松岡 勇人 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻環境衛生学分野) 接触確認アプリを用いた新型コロナウイルス感染症2次感染者数の時系列変動の検討
(31AM205)
- P24-8 蓬畑恵久美 (青森県むつ保健所) むつ保健所管内におけるCOVID-19感染伝播の傾向について
(31AM206)
- P24-9 岩佐 詩織 (麻布大学生命・環境科学部食品生命科学科) 新型コロナウイルス感染症の流行後に生じた日本人の食料支出の経年変化
(31AM207)
- P24-10 濱田 昌範 (尼崎市保健所) 新型コロナ第8波における兵庫県内4保健所圏域の医療ひっ迫の比較
(31AM208)
- P24-11 濱本 紀子 (埼玉県衛生研究所) 埼玉県における下水中の新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)検出状況について
(31AM209)
- P24-12 神垣 太郎 (国立感染症研究所) 新型コロナウイルス感染症の発生動向と下水サーベイランスにおけるウイルス濃度の検討
(31AM210)
- P24-13 小林 知見 (国立国際医療研究センター国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター) COVID-19罹患後症状の持続と労働生産性との関連の検討
(31AM211)
- P24-14 春原 怜史 (北海道大学大学院医学院公衆衛生学教室) オミクロン流行期の小児でのCOVID-19罹患後症状の特徴とワクチン接種との関連
(31AM212)
- P24-15 土橋 西紀 (国立感染症研究所) 高知県中央福祉保健所管内におけるCOVID-19罹患後死亡者の死因の検討
(31AM213)
- P24-16 島本太香子 (奈良大学社会学部総合社会学科) コロナ禍を経た健康と生活の変化(コロナ禍初期の市民調査との比較)第1報
(31AM214)
- P24-17 保坂 直美 (山梨県庁感染症対策センター) 感染症に強い地域づくりを支えるYCATの活動について
(31AM215)

P24-18 (31AM216)	雨宮 優理	(京都大学大学院医学研究科環境衛生学分野) 新型コロナウイルス感染症に対する治療薬投与の タイミングの最適化	P24-39 (31AM243)	井田紗弥香	(前橋市保健所) 市型保健所が実施したCOVID-19の施設指導の 分析～高齢者施設に焦点を当てて～
P24-19 (31AM217)	宮島 有果	(長野市保健所) COVID-19治療のばらつき解消のため行政と大 学が協力して開催した研修会の効果	P24-40 (31AM244)	矢野 秀典	(目白大学) COVID-19流行が要介護高齢者の行動に与える 影響～性別・年齢・介護度別分析～
P24-20 (31AM218)	江頭 勇紀	(神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション 研究科) COVID-19流行下での選択的手術の減少と病床 ひっ迫の関係について	P24-41 (31AM245)	竹本 聖	(奈良県立医科大学公衆衛生学講座) 65歳以上のCOVID-19患者の1年後の転帰：奈 良県国保データベース解析
P24-21 (31AM219)	島田 憲佑	(筑波大学大学院人間総合科学学術院) COVID-19流行前後での日本の帝王切開率の変 化	P24-42 (31AM246)	岩田 由香	(横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野) 通いの場参加高齢者における新型コロナウイルス 感染症流行下での社会活動の変化
P24-22 (31AM220)	増田 理恵	(東京医療保健大学東が丘看護学部) 新型コロナウイルス (COVID-19) 流行下にお ける人工妊娠中絶の推移	P24-43 (31AM247)	小倉 弘也	(栃木県東健康福祉センター) 高齢者施設の感染拡大防止への支援【第1報】
P24-23 (31AM221)	高山 智裕	(株式会社オンワードホールディングス) 腎移植患者の新型コロナウイルス感染症に対する 知識、態度、行動調査	P24-44 (31AM248)	青山 泰子	(自治医科大学) 高齢者施設の感染拡大防止への支援【第2報】
P24-24 (31AM222)	河村千登星	(筑波大学大学院) COVID-19パンデミックにおける日本の乳がん 検診受診率の変化	P24-45 (31AM249)	吉田 弘	(国立感染症研究所) 高齢者介護施設排水中の新型コロナウイルスを 含む複数病原体調査について
P24-25 (31AM229)	大内 由梨	(宝塚医療大学和歌山保健医療学部) COVID-19に対する感染予防行動と認識の性別 による違い	P24-46 (31AM250)	北川 和寛	(福島県衛生研究所) 下水サンプルの週1回採水による新型コロナウイ ルスのモニタリング調査
P24-26 (31AM230)	高島 千敬	(広島都市学園大学健康科学部リハビリテーシ ョン学科作業療法学専攻) COVID-19の5類移行後の手指衛生の実態調査 —2021年の調査との比較から—	P24-47 (31AM251)	安井 善宏	(愛知県衛生研究所) 愛知県における流入下水を利用した新型コロナウ イルスサーベイランス
P24-27 (31AM231)	有村 悠子	(国立国際医療研究センター国際医療協力局グ ローバルヘルス政策研究センター) COVID-19における地域住民健康調査：小児罹 患後症状とメンタルヘルスの関連	P24-48 (31AM252)	小澤 広規	(横浜市衛生研究所) 下水サーベイランスにおけるリアルタイムPCR 阻害物質の評価方法の検討
P24-28 (31AM232)	内田 満夫	(群馬大学) 感染症流行期における企業組織等のテレワークの 実施に影響する因子の探索とモデル化	第25分科会：その他		
P24-29 (31AM233)	鈴木 涼太	(東京薬科大学) コロナ差別解消にむけて：モニター調査からの一 考察	10月31日 (木) 9:00~12:20 示説 (ポスター) 会場 (体育実習室)		
P24-30 (31AM234)	坂本 譲	(東北学院大学) COVID-19流行下の活動制限が大学生の心身の 健康に及ぼす影響、2年間の比較	P25-1 (31AM200)	長谷川美香	(福井大学医学部看護学科) 新聞記事から捉えたドメスティック・バイオレン ス報道内容の分析
P24-31 (31AM235)	岩佐 敏	(峡南保健福祉事務所 (峡南保健所)) 新型コロナウイルス感染症第8波におけるワクチ ン接種の死亡抑制効果	P25-2 (31AM021)	大浦 智子	(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター研 究所老年学・社会科学センター科学的介護推 進チーム) 介護業務従事者のキャリアパスに関する意向
P24-32 (31AM236)	大類 真嗣	(東北大学東北メディカル・メガバンク機構) 健康的な生活習慣と新型コロナウイルス感染・新 型コロナワクチン接種の効果との関連	P25-3 (31AM022)	山本 晴美	(東都大学) 日本における動機づけ面接を用いたアドバンスケ アプランニングの検討
P24-33 (31AM237)	小畑 充彦	(静岡市口腔保健支援センター) 新型コロナウイルスワクチン接種行動に関する探 索：静岡市が保有するデータの利活用	English Session		
P24-34 (31AM238)	八田 太一	(静岡社会健康医学医学大学院大学) 自立高齢者のCOVID-19のワクチン接種に関わ る期待と懸念：質問紙調査	10月30日 (水) 9:00~12:20 示説 (ポスター) 会場 (体育実習室)		
P24-35 (31AM239)	後藤 夕輝	(東京医科歯科大学) 東京の大学生における新型コロナワクチン忌避の 要因は、社会的孤立ではなく孤独である	EP-1 (30AM093)	Mirai Sakanari	(Health and Environmental Sciences, Fukuoka Women's University) Adherence to the Japanese Food Guide Spinning Top and LOX-index among workers
P24-36 (31AM240)	橋本 朱里	(宮城県塩釜保健所若沼支所) 大規模ワクチン接種センターにおける安全な接種 環境の整備	EP-2 (30AM094)	Dan Wu	(Department of Preventive Medicine and Public Health, School of Medicine, Keio University) Fatty liver Index predicts cardiovascular hospitalization risk: the NDB study
P24-37 (31AM241)	門内 一郎	(宮崎市保健所) 宮崎市におけるCOVID-19陽性高齢者のワクチ ン接種状況と予後との関連	EP-3 (30AM095)	Ayano Miyashita	(Tokyo Medical and Dental University, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Department of Global Health Entrepreneurship) Evaluation of mHealth Intervention for NCD Patients Management in Rural Tanzania
P24-38 (31AM242)	定方 久延	(館林保健福祉事務所 (兼) 桐生保健福祉事務所) COVID-19感染対策が高齢者施設でのケアに与 えた影響について			

EP-4 (30AM096)	Kazuhiko Arima (Department of Public Health, Division of Advanced Preventive Medical Sciences, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki University) A SNP on angiotensin converting enzyme and hypertension: Nagasaki Islands Study	EP-17 (30AM109)	RUIFENG ZHAO (Graduate School of Comprehensive Human Science, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan) The correlation between social interactions and changes in physical strength in elders
EP-5 (30AM097)	Choy-Lye Chei (Kanagawa Cancer Center Research Institute) Future projection of healthcare service demand in gastric cancer patients	EP-18 (30AM110)	Qotru Al Naday (Universitas Gadjah Mada) Association between Tooth Loss and Chronic Diseases among Elderly in Indonesia
EP-6 (30AM098)	Xiaona Na (Public Health, Department of Social Medicine, Osaka University Graduate School of Medicine) Dietary stilbene mitigates the risk of lung cancer caused by smoking and passive smoking	EP-19 (30AM111)	Nobuko Hongu (Osaka Metropolitan University, Human Life and Ecology, Osaka, Japan) Power up walking ability in older adults
EP-7 (30AM099)	Kaede Miyamoto (Kameda Medical Center, Post Graduate Education Center) Brown sugar intake and decreased risk of cancer in Amami islands, Japan	EP-20 (30AM112)	HONGYUE YU (Hirosaki University) Sleep duration and Depressive status in healthy older adults via Wearable Device
EP-8 (30AM100)	Yu KUBOTA (School of Health Innovation, Kanagawa University of Human Services) Smartphone addiction and oral health related quality of life in Japanese university students	EP-21 (30AM113)	Mokyung Jung (Tokyo Univ.) How Daily Activities Associate with Subjective Cognitive Concerns in Older Adults
EP-9 (30AM101)	Yukiko Honda (Graduate School of Medicine and School of Public Health, Kyoto University) Post-traumatic growth in young adults in Nepal and Japan	EP-22 (30AM114)	Qiuyi Liu (Kyoto University School of Public Health) Heterogeneity in the association between community social capital and loneliness
EP-10 (30AM102)	Rizma Adlia Syakurah (Universitas Sriwijaya) Role of Health Promoter in Private-Owned Primary Healthcare Clinic: a Pilot Study	EP-23 (30AM115)	Alexander R Bay (Chapman University) Dysentery, Epidemiology, and the Elusive "Index Case" in postwar Japan
EP-11 (30AM103)	Huei-Ru Lin (ExaWizards Inc.) A Study on the Use Behavior for Healthcare Professionals to Utilize ChatGPT in Hospitals	EP-24 (30AM116)	Bianca Therese Navasero De Padua (Global Health Program, National Taiwan University College of Public Health) Transmission dynamics and control of dengue fever outbreaks in Taiwan, 2023
EP-12 (30AM104)	Inn Kynn-Khaing (Graduate School of Biomedical and Health Science, Hiroshima University) Functionality and Challenges of WHO EMT MDS data collection tools	EP-25 (30AM117)	Masaki Ota (Research Institute of Tuberculosis) Lower TB rates in later life in same birth cohort
EP-13 (30AM105)	YU TAI LIU (Graduate School of Sport Sciences, Waseda University) Workers' 24-hour movement behaviours and musculoskeletal pain	EP-26 (30AM118)	SUSUMU HIRAO (The Research Institute of Tuberculosis (RIT)) IGRA-positivity by age-group among foreign-born persons around Sendai city
EP-14 (30AM106)	Juan Xu (Yokohama City University) Association between Coffee Intake and Bone Mineral Density: Yokohama Health Study	EP-27 (30AM119)	Naoki Shimizu (Sanofi KK) Caregivers' perception on the burden of RSV in infants in Japan
EP-15 (30AM107)	Chisato Hayashi (University of Hyogo) Risks of fracture by same-level falls among workers in transportation service	EP-28 (30AM120)	Andre Basilua Muzembo (University of Hyogo) Insufficient Preparedness of Healthcare Workers in Kinshasa During the 10th Ebola Outbreak
EP-16 (30AM108)	YU PEI (University of Tsukuba) The Association Between Social Interaction and Ikigai Among Japanese Older Adults	EP-29 (30AM121)	Tianwen Li (Kyoto University) Habitual Mask Wearing as Part of COVID-19 Control in Japan: An Application of Game Theory
		EP-30 (30AM122)	Qi Jing (Department of Anesthesiology and Perioperative Medicine, Shanghai Fourth People's Hospital, School of Medicine, Tongji University) Effective strategy to prevent olfactory and gustatory dysfunction in COVID-19

- EP-31 **Shuko Takahashi**
(30AM123) (Division of Medical Education, Iwate Medical University)
Feedback on behavioral risk assessments did not change future risk behaviors in the pandemic
- EP-32 **Junhua Zhang**
(30AM124) (Global Nursing Research Center, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo)
The psychological mechanism of protective behaviors against COVID-19
- EP-33 **Jinrui Zhang**
(30AM125) (University of Tsukuba, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, Doctoral Program in Medical Sciences)
The Influence of Social Interaction on Functional Status Among Old Adults per-post Covid-19
- EP-34 **Thein Min Swe**
(30AM126) (Kyoto University)
Causal inference of non-pharmaceutical interventions during the COVID-19 pandemic in Japan
- EP-35 **Jiaying Qiao**
(30AM127) (School of Public Health, Graduate School of Medicine, Kyoto University)
Quantifying COVID-19 Reinfection Rate and Ascertainment Bias in Japan
- EP-36 **Aminu Kende Abubakar**
(30AM128) (Graduate School of Public Health, St. Luke's International University)
Impact of the COVID-19 Pandemic on Endocrine-Related Mortality Trends in the US
- EP-37 **Gillian Cheng**
(30AM129) (Institute of Epidemiology and Preventive Medicine, College of Public Health, National Taiwan University)
Disparities in COVID-19 hospitalizations and deaths across Taiwan, 2023-2024
- EP-38 **Ryo Kinoshita**
(30AM130) (National Institute of Infectious Diseases)
Seroprevalence of SARS-CoV-2 Antibodies in Japanese Outpatients, 0-101 Years Old, 2023
- EP-39 **Intan Rosenanda Sofiany**
(30AM131) (Universitas Gadjah Mada)
Neurological Disease among Individuals with Schizophrenia in Indonesia
- EP-40 **Shiqi Liu**
(30AM132) (School of Public Health Kyoto University)
Evaluating the exit screening policy among travelers from Asia-Pacific nations
- EP-41 **Aomi Katagiri**
(30AM136) (Tokyo Medical and Dental University)
Cross-sectional Study on Mental health and Quality of Life among LGBT minorities in Japan
- EP-42 **Chong Chen**
(30AM137) (Yamaguchi Univ.)
Predict the occurrence of postpartum depression and bonding disorders via machine learning
- EP-43 **Zean Song**
(30AM138) (Nagoya University)
Inverse association between occupational stress and post-retirement cognitive function
- EP-44 **Sekar Ayu Paramita**
(30AM139) (Gunma University, Graduate School of Medicine, Department of Public Health)
What's More Important for Japanese Adults' Mental Health: Sleep or Social Capital?
- EP-45 **Kahoko Yasumitsu-Lovell**
(30AM140) (Dept. of Environmental Medicine, Kochi Medical School, Kochi University)
Validity of the ESSENCE-Q neurodevelopmental screening tool in Japan
- EP-46 **Oyundari Batsaikhan**
(30AM141) (Department of Public Health and Health Policy, Hiroshima University)
Determinants of presenteeism and stress among physicians and nurses in Mongolia
- EP-47 **July Khin Maung Soe**
(30AM142) (Graduate School of Public Health, St. Luke's International University)
Association between mental health at early state of ART treatment and likelihood of pregnancy
- EP-48 **Pichsinee Choomung**
(30AM143) (Fujita Health University)
An ANN model for estimating the schizophrenia prevalence in Japan
- EP-49 **Rupa Singh**
(30AM144) (University of Tsukuba)
Tailored Prevention for Lipitension in Women < 23 BMI: Subgroup Analysis Insights
- EP-50 **Mihoko Takahashi**
(30AM145) (Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Saitama Medical University)
Monthly male birth proportion by mother's age during COVID-19 in Japan
- EP-51 **TOMOKO KODAMA**
(30AM146) (National Institute of Public Health)
The factors for better access to essential health services among pregnant women
- EP-52 **MEGASARI Marsela MARSELA**
(30AM147) (Faculty of Health Sciences, Hokkaido University)
Prenatal phthalate associations with the 2D:4D ratio and hormones in adolescents
- EP-53 **MD MAHFUZUR RAHMAN**
(30AM148) (Graduate School of Public Health, St. Luke's International University)
Determinants of Respectful Maternity Care in Nepal
- EP-54 **Abir Nagata**
(30AM149) (Department of Dermatology, Graduate School of Medicine, Osaka University)
Neurodevelopmental milestones in children with allergic diseases
- EP-55 **Atika Sri Raharjani**
(30AM150) (Sebelas Maret University)
The Relationship between Stunting and Complementary Food: A Case from Indonesia